

平成 2 7 年度

# 業 務 年 報

平成 2 8 年 3 月

鳥 取 県 病 害 虫 防 除 所

# 目 次

## I 病害虫防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷	1
2 業務内容	2
3 組織・人員	
(1) 職員	2
(2) 病害虫発生状況調査員	3
(3) 病害虫防除所および関係機関の体制	4

## II 病害虫発生予察事業

1 事業の目的	5
2 事業実施方針	5
3 対象病害虫の種類	5
4 発生予察情報の種類と用語の使用法	7
5 平成27年度に発表した情報	
(1) 発表状況	9
(2) 内 容	
ア 警 報	10
イ 注意報	10
ウ 特殊報	14
エ 発生予報	17
オ 指導情報	19
カ ホームページのアクセス件数、更新回数	21
(3) 情報の発送先とその伝達手段	21
(4) 情報発信の流れ図	22
6 普通作物病害虫の発生予察調査結果	
(1) 主な普通作物病害虫の発生程度別面積	23
(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	25
(3) 調査の概要と結果	
ア イ ネ	29
イ ムギ類 (二条オオムギ)	50
ウ ダイズ	52

7 果樹病害虫の発生予察調査結果	
(1) 主な果樹病害虫の発生程度別面積	57
(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	58
(3) 調査の概要と結果	
ア ナシ	60
イ ブドウ	74
ウ カキ	76

8 野菜病害虫の発生予察調査結果	
(1) 主な野菜病害虫の発生程度別面積	79
(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	81
(3) 調査の概要と結果	
ア スイカ	86
イ キャベツ	88
ウ ブロッコリー	90
エ ネギ	93
オ イチゴ	97
カ ナガイモ	98
キ ラッキョウ	98
ク サトイモ	99
ケ トマト	100

Ⅲ ミバエ類等侵入警戒調査事業	101
-----------------	-----

付表 平成27年半旬別気象表

1 鳥取市（鳥取地方気象台）	102
2 北栄町（園芸試験場）	104

# I 病虫害防除所の概要

## 1 組織・業務体制の変遷

- ・昭和 16 年： 昭和 15 年の北日本のいもち病、西日本のウンカによる被害を発端として、普通作物病虫害発生予察事業を全国で開始
- ・昭和 25 年： 植物防疫法制定
- ・昭和 26 年： 植物防疫法の一部改正
  - ・指定病虫害、指定外病虫害を規定
- ・昭和 27 年： 植物防疫法に基づき病虫害発生予察事業開始  
県下 8 か所（鳥取、岩美、気高、八頭、東伯、西伯、米子、日野）に病虫害防除所設置
- ・昭和 40 年： 果樹等病虫害発生予察事業開始  
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定  
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
  - ・県予察員、地区予察員の設置
- ・昭和 41 年： 県下 5 か所（鳥取、八頭、倉吉、米子、日野）に病虫害防除所を統合
- ・昭和 51 年： 県下 3 か所（鳥取、倉吉、米子）に病虫害防除所専任職員配置  
（昭和 49 年の斑点米カメムシ類被害により発生予察体制の強化）
- ・昭和 55 年： 野菜病虫害発生予察事業開始
- ・昭和 60 年： 植物防疫法一部改正により、指定病虫害発生予察事業補助金の一部交付金化
  - ・病虫害防除所の設置形態、名称、事業内容の規定
  - ・発生予察情報の提供責任者を原則として病虫害防除所に規定  
（水稻病虫害に係る警報については、都道府県主管部長に限る）
  - 植物防疫事業実施要項及び同運用の制定
  - 植物防疫推進事業実施要領及び同運用の制定
  - ・県予察員、地区予察員の名称区分廃止
- ・昭和 61 年： 鳥取市橋本に病虫害防除所を統合し、鳥取県病虫害防除所が発足
- ・平成 4 年： 県農業共済組合連合会からの依頼に基づき、県農業共済組合職員 25 人を病虫害防除員に委嘱

- ・平成9年： 植物防疫情報総合ネットワーク（J P P-N E T）の本格稼働により  
J P P-N E Tへ予察データの送信開始  
アメダスデータ（気温、降水量、日照時間、風速）利用による、水稲  
いもち病発生予察システム（B L A S T A M）の稼働開始
- ・平成10年： 花き病虫害発生予察事業開始
- ・平成12年： 病虫害防除所のホームページを開設
- ・平成15年： 植物防疫法の一部改正  
植物防疫事業交付金の一部を一般財源化  
食品安全基本法の制定  
農林水産省消費・安全局の設置  
農薬取り締まり業務を県農林水産部から県生活環境部へ移管
- ・平成16年： 病虫害防除所のインターネット利用者に対する予報情報のメール配信  
の開始
- ・平成20年： 鳥取県農林総合研究所農業試験場内に、病虫害防除所を設置。  
農業試験場・園芸試験場環境研究室の研究員が兼務する体制となる。
- ・平成23年： 病虫害防除員を休止

## 2 業務内容

- (1) 発生予察事業に関する事務
- (2) 植物の検疫に関する事務
- (3) 防除についての企画に関する事務
- (4) その他防除に関し必要な事務
- (5) 農薬の使用等に関する助言、指導、その他の援助

## 3 組織・人員

### (1) 職員

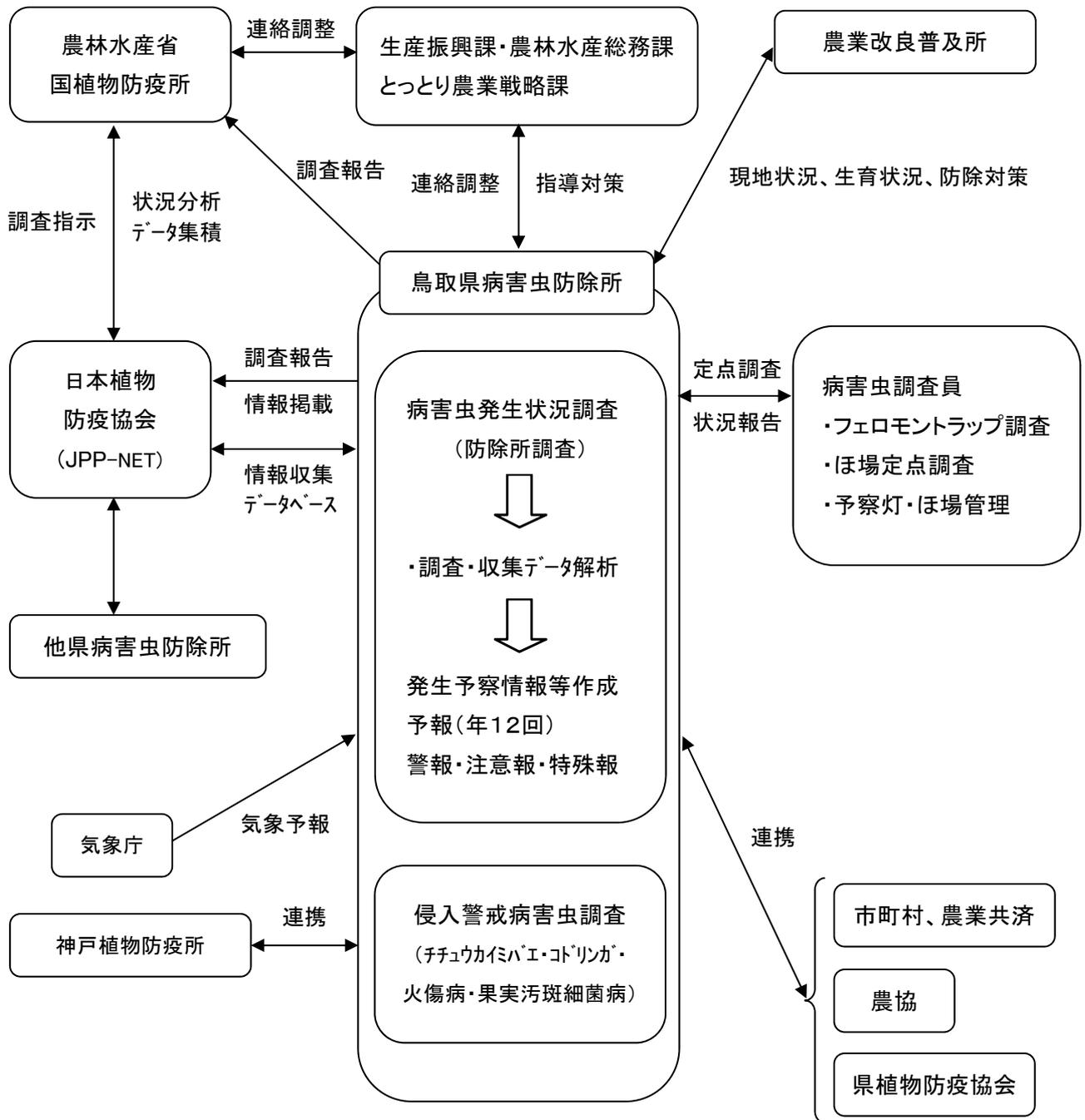
職名	氏名	担当作物
所長	宮田 邦夫	本務：農業試験場
課長補佐	長谷川 優	本務：〃
係長	田中 篤	本務：園芸試験場
〃	香河 良行	普通作物（本務：農業試験場）
〃	奥谷 恭代	普通作物（本務：〃）
〃	中田 健	果樹（本務：園芸試験場）
農林技師	谷口 千葉留	普通作物（本務：農業試験場）
〃	宇山 啓太	普通作物（本務：〃）
〃	田中 陽子	野菜（本務：園芸試験場）
〃	大澤 貴紀	野菜（本務：〃）
〃	松村 和洋	野菜（本務：〃）

## (2) 病害虫発生状況調査ほ調査員

防除所職員でカバーしきれない調査、予察灯管理等について、補完的業務を行うために設置。調査ならびに調査ほの管理については調査員が行う。

区 分	調 査 地 点	対 象 病 害 虫	備 考
普通作	岩美郡岩美町牧谷	イネ害虫	予察灯設置
	東伯郡琴浦町光好	〃	〃
	西伯郡日吉津村富吉	〃	〃
	東伯郡北栄町大谷	ニカメイガ (イネ)	フェロモントラップ調査
	鳥取市河原町和奈見	ハスモンヨトウ (ダイズ)	〃
果 樹	八頭郡八頭町池田	ナシ病害虫	観察・フェロモントラップ調査
	東伯郡湯梨浜町北福	〃	〃
	鳥取市福部町浜湯山	ナシ害虫	フェロモントラップ調査
	八頭郡八頭町花原	〃	予察灯設置
	東伯郡湯梨浜町別所	〃	〃
野 菜 ・ 花 き	倉吉市下米積	コナガ (キャベツ)	フェロモントラップ調査
	西伯郡大山町上野	ハスモンヨトウ、コナガ (ブロッコリー)	〃
	倉吉市沢谷	イチゴ病害虫	
	東伯郡湯梨浜町はわい長瀬	〃	
	東伯郡湯梨浜町はわい長瀬	〃	
	米子市夜見町	シロイモジヨトウ (ネギ)	フェロモントラップ調査

(3) 病虫害防除所および関係機関の体制



## Ⅱ 病虫害発生予察事業

### 1 事業の目的

農業生産の安定を確保し、生産物の品質を向上させるためには農作物の有害動植物の防除を適期に経済的に行う必要がある。そのため、有害動植物の繁殖、気象、農作物の生育状況などを調査して、その発育と損害を予察し、これに基づく情報を関係者に広く提供し、効率的な防除に資するとともに、農作物の有害動植物による損害を未然に防止することを目的とする。

### 2 事業実施方針

発生予察実施要綱並びに要領に基づき普通作物、果樹、野菜、花卉の発生予察に必要な基礎調査と発生状況の把握を行い、的確な予察情報の提供に務める。

### 3 対象病虫害の種類

#### (1) 植物防疫法における指定有害動植物等の根拠規定

##### ア 指定有害動植物（指定病虫害）

植物防疫法第22条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物10作目、対象病虫害38種類）

##### イ 指定有害動植物以外の有害動植物（重要病虫害）

植物防疫法第31条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物14作目、対象病虫害76種類）

#### (2) 対象病虫害一覧表

区分	対象作物	指定病虫害	重要病虫害
普通作物	イネ	いもち病、紋枯病、ニカメイガ、ツマグロヨコバイ、ヒメトビウンカ、コブノメイガ、トビイロウンカ、セジロウンカ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ	ばか苗病、ごま葉枯病、もみ枯細菌病、縞葉枯病、苗立枯病、心枯線虫病、白葉枯病、イチモンジセセリ、フタオビコヤガ
	ムギ	うどんこ病、赤かび病	縞萎縮病、黒穂病、斑葉病、黒節病、網斑病
	ダイズ	吸実性カメムシ類、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	紫斑病、モザイク病、ウコンノメイガ、子実害虫類（シロイチモジマダラメイガ、マメシンクイガ）

区分	対象作物	指定病虫害	重要病虫害
果樹	ナシ	黒斑病、黒星病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、カメムシ類、ハダニ類、アブラムシ類（ワタアブラムシ、モモアカアブラムシ）	赤星病、うどんこ病、輪紋病、ニセナシサビダニ、アブラムシ類（ユキヤナギアブラムシ）、コナカイガラムシ類（クワコナカイガラムシ、マツモトコナカイガラムシ）
	カキ	カキノヘタムシガ、カメムシ類、ハマキムシ類	炭疽病、うどんこ病、灰色かび病、チャノキイロアザミウマ、フジコナカイガラムシ、樹幹害虫（ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ）
	ブドウ	べと病、ハマキムシ類	灰色かび病、黒とう病、晩腐病、チャノキイロアザミウマ
野菜	スイカ	アブラムシ類、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）	つる枯病、炭疽病、疫病、うどんこ病、菌核病
	キャベツ	黒腐病、菌核病、コナガ、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	軟腐病、べと病、黒斑細菌病、ヨトウガ、モンシロチョウ、タマナギンウワバ、シロイチモジヨトウ
	ブロッコリー		軟腐病、黒腐病、べと病、黒すす病、コナガ、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ヨトウガ、モンシロチョウ、タマナギンウワバ、シロイチモジヨトウ
	ネギ	さび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	黒斑病、萎縮病、軟腐病、べと病、白絹病、萎ちょう病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ
	イチゴ	灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）	炭疽病、うどんこ病
	ナガイモ		炭疽病、ナガイモコガ、シロイチモジヨトウ、カンザワハダニ
	ラッキョウ		白色疫病、灰色かび病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ

## 4 発生予察情報の種類と用語の使用法

### (1) 根拠法令等

#### ア 発生予察情報の種類

植物防疫事業の運用について（平成18年4月7日17消安第12412号）

#### イ 用語の基準とその使用法

発生予察事業の調査実施基準（病虫害発生予察資料8 病虫害発生予察事業の実施について 平成13年3月 農林水産省生産局植物防疫課発行）

### (2) 発生予察情報の種類

**ア 発生予報：**有害動植物の発生予想を定期的に発表するものとする。発表の時期及び回数については、農作物、有害動植物の性質等の考慮のうえ、防除に有効に利用されるよう定めるものとする。記載事項は、有害動植物名、有害動植物の発生時期、発生面積、発生程度、発生地域及びそれらの平年比、前年比、予報の根拠の概要、防除上注意すべき事項（防除の要否、回数、防除時期、使用薬剤等）、その他必要な事項とする。

**イ 警報：**重要な有害動植物が大発生することが予想され、かつ早急に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

**ウ 注意報：**警報を発表するほどではないが、重要な有害動植物が多発することが予想され、かつ早目に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

**エ 特殊報：**新規に有害動植物を発見した場合、重要な有害動植物の生態及び発生消長に特異な現象が認められた場合に速やかに発表するものとする。記載にあたっては、その内容により問題の重要性、意義等につき解説を加えるよう配慮するものとする。

### (3) 用語の定義とその使用法

**ア 発生面積：**発生の認められるほ場の面積をいう。ただし、ここでいう発生とは、病害の場合には農作物に肉眼で認められる病徴の出現した状態のことをいい、害虫の場合にはほ場に生息している状態のことをいう。

**イ 発生量：**発生の程度と広がり両面を加味したものをいい、数値で（例えば、単位面積当たりの虫数）、又は（4）のイの（イ）のように表現する。

#### (4) 用語の基準とその使用法

##### ア 平年値

###### (ア) 気象上の観測値

気象庁では過去 30 年の観測値の平滑平年値をとっているため、これに準ずる。  
30 年の資料がない場合には、全観測値の平均を平年値とする。

###### (イ) 病害虫の発生時期、発生量、発生面積

原則として、過去 10 か年の平均とする。

###### (ウ) 農作物の生育時期

原則として、過去 5 か年の平均とする。

##### イ 平年値との比較

###### (ア) 時 期

平 年 並	平年値を中心として前後 2 日以内。
やや早い	平年値より 3～5 日早い。
やや遅い	平年値より 3～5 日遅い。
早 　　　い	平年値より 6 日以上早い。
遅 　　　い	平年値より 6 日以上遅い。

###### (イ) 量（発生量、発生面積及び被害量等）

平 年 並	平年値を中心にして 40% の度数の入る幅
やや多い	平年並の外側 20% の度数の入る幅
やや少ない	同 上
多 　　　い	上記三者の外側 10% の度数の入る幅
少 　　　ない	同 上

##### ウ 半旬のとり方

半旬については、暦日半旬を用いるものとする。

##### エ 発生程度別基準

発生程度は、甚、多、中、少、無の 5 段階に分ける。この基準は各論で病害虫ごとに定める。

## 5 平成27年度に発表した情報

### (1) 発表状況

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
警 報	発表なし	
注意報	2回	[イネ] 斑点米カメムシ類、 [ネギ] べと病
特殊報	1回	[トルコギキョウ] アイリスイエロースポットウイルス
予 報	12回	[イネ] 葉いもち3回、穂いもち3回、紋枯病3回、苗立枯病2回、 ばか苗病3回、イネシンガレセンチュウ2回、縞葉枯病(ヒメトビ ウンカ)2回、ニカメイガ3回、斑点米カメムシ類3回、イネミズ ゾウムシ3回、セジロウンカ2回、トビイロウンカ2回、コブノ メイガ1回、フタオビコヤガ2回 [オオムギ] 赤かび病1回、うどんこ病1回、網斑病1回 [ダイズ] 紫斑病2回、カメムシ類3回、ハスモンヨトウ3回 [ナシ] 黒斑病8回、黒星病7回、赤星病2回、輪紋病2回、ハダニ 類5回、カメムシ類3回、クワコナカイガラムシ3回、アブラム シ類2回、ニセナシサビダニ1回、シンクイムシ類5回 [カキ] 落葉病1回、炭疽病2回、うどんこ病1回、灰色かび病 1回、カキノヘタムシガ2回、樹幹害虫(ヒメコスカシバ・フタ モンマダラメイガ)2回 [ブドウ] べと病3回、灰色かび病1回、チャノキイロアザミウマ 2回、ハマキムシ類2回、ブドウトラカミキリ1回 [果樹共通] カメムシ類6回 [ネギ] さび病5回、黒斑病5回、軟腐病2回、べと病5回、白絹病 2回、ネギハモグリバエ5回、ネギアザミウマ5回、シロイチモ ジヨトウ2回、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ1回 [ネギ・ナガイモ] シロイチモジヨトウ2回 [スイカ] つる枯病2回、うどんこ病2回、菌核病2回、褐色腐敗病 ・疫病1回、つる枯病、炭疽病1回、アブラムシ類1回、ハダニ 類1回 [スイカ、メロン] つる枯病、炭疽病1回、うどんこ病1回、アブラ ムシ類3回、ハダニ類3回 [ナガイモ] 炭疽病3回、ナガイモコガ2回、ハダニ類2回、シロイ チモジヨトウ1回 [ラッキョウ] 灰色かび病1回、白色疫病2回 [イチゴ] うどんこ病3回、灰色かび病1回、炭疽病2回、アブラム シ類2回、ハダニ類2回 [キャベツ、ブロッコリー、イチゴ] ハスモンヨトウ2回 [キャベツ、ブロッコリー] 軟腐病1回、黒腐病2回、べと病2回、 コナガ2回、ヨトウムシ1回、ハイマダラノメイガ2回、ハスモ ンヨトウ2回、アブラムシ類1回 [ブロッコリー] コナガ1回 [スイカ、メロン、タバコ] アブラムシ類1回

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
指導情報	76回	病害虫発生予察指導情報 [イネ] いもち病8回、セジロウンカ・トビイロウンカ1回、斑点米カメムシ類3回、フタオビコヤガ2回 [ナシ] 黒斑病5回、黒星病5回、ニセナシサビダニ5回、ハダニ類2回、カメムシ類1回、クワコナカイガラムシ2回、アブラムシ類1回、黒斑病孢子飛散情報13回、黒星病飛散情報14回 [果樹全般] 果樹カメムシ類9回、クサギカメムシ1回 [カキ] フジコナカイガラムシ1回 [ネギ] ベと病1回、白絹病1回、さび病1回

## (2) 内 容

### ア 警 報

発表なし

### イ 注意報

平成27年度病害虫発生予察注意報第1号（平成27年8月3日）

#### 注意報の概要

斑点米の原因となるカメムシ類が多発している。今後、水田へカメムシ類が飛来し、イネを加害することによって斑点米の多発が懸念されるため、穂揃い期から乳熟初期のカメムシ類の防除を徹底する必要がある。

#### 病害虫名：斑点米カメムシ類

- 1 対象作物   イ   ネ
- 2 発生地域   県下全域
- 3 発生量   多   い
- 4 注意報発令の根拠

- (1) 7月31日現在、早植え、極早生品種等、すでに穂揃い期を迎えた水田における斑点米カメムシ類の発生ほ場率は93.9%、要防除水準を超えているほ場率は73.5%と高く、平均すくい取り虫数は22.3頭（25往復50回振り虫数）と多い（表1）。
- (2) 7月31日現在、水田周辺のイネ科雑草では、アカスジカスミカメ、クモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、トゲシラホシカメムシなどの発生量が急増している。特にアカスジカスミカメの発生は平年より多く、高密度（5往復10回振りすくい取り虫数500頭以上）で発生している地点が散見される。
- (3) 最重要種であるアカスジカスミカメの第2世代成虫の発生盛期は、8月第1～2半旬頃、第3世代成虫は8月第4～5半旬頃と予測される。これらの時期は、主要品種（ひとめぼれ、コシヒカリ、きぬむすめ）の出穂期～穂揃い期とほぼ一致するため、イネ科雑草等で増殖した本種成虫の水田への多飛来が懸念される。
- (4) 気象予報によると、向こう1か月は、平年に比べて晴れの日が多く、気温も平年並または高い確率ともに40%と予想されており、カメムシ類のイネへの加害活動

および増殖に好適な条件となっている。

## 5 防除上注意すべき事項

- (1) 水田周辺の雑草地、畦畔などのイネ科雑草はカメムシ類の増殖源となるので、適正な管理を行う。出穂20日前頃に畦畔等の草刈りを行ったほ場では、再生したイネ科雑草が出穂する前に再度草刈りを行うと、カメムシ類の密度がさらに低下する。一方、出穂20日前頃に畦畔等の草刈りを行っていないほ場では、穂揃い期から乳熟期に草刈りを行い、その直後に、水田に追い込まれたカメムシ類を粉剤、水和剤などで防除する。
- (2) 水田内で穂をつけたヒエ類はカメムシ類の発生を助長するので、見つけ次第抜き取る。
- (3) 薬剤防除は適期に行う。

### ア 粉剤、水和剤などを使用する場合

薬剤防除は穂揃い期から乳熟初期に行い、その後も発生が多い場合は7～10日間隔で1～2回の追加防除を行う。防除は地域一斉で行うと効果が高い。なお、出穂前散布の防除効果は期待できない。

### イ 粒剤を使用する場合

病害虫防除指針等を参考にして、各薬剤の散布適期に湛水散布を行う（湛水散布にあたっては、農薬のラベルに記載されている止水に関する注意事項などを確認するとともに、止水期間を7日間とし、また、農薬の流出を防止するために必要な措置を講じるように努める）。また、散布後も発生が多い場合は粉剤、水和剤などで追加防除を行う。

ウ 防除薬剤は表2を参考とする。また、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守り、散布作業者の安全の確保に努める。

表1 7月下旬出穂水田における斑点米カメムシ類発生状況

調査ほ場数	発生ほ場率	要防除水準を 超えているほ場率	平均すくい取虫数
45	93.9%	73.5%	22.3頭

注1) 調査期間:7月26日～7月31日、調査ほ場の熟期:穂揃い期。

注2) すくい取り虫数は捕虫網25往復50回振り虫数を表す。

表2 斑点米カメムシ類の主な防除薬剤

剤型等	薬剤名
粉剤	トレボン粉剤DL、MR.ジョーカー粉剤DL スタークル粉剤DL、キラップジョーカー粉剤DL、 ダントツH粉剤DL、エルサンバッサ粉剤20DL など
粒剤	スタークル粒剤、ダントツ粒剤、キラップ粒剤 など
水和剤等	トレボン乳剤、スタークル液剤10、 ダントツフロアブル、MR.ジョーカーEW など
無人ヘリコプター防除剤	スタークル液剤10、トレボンエアー、 MR.ジョーカーEW、ダントツフロアブル など

平成27年度病害虫発生予察注意報第2号（平成28年3月23日）

注意報の概要

県西部平坦地の砂畑ほ場において、春ネギを中心にべと病の発生が増加している。今後の気象条件によっては、急激に発病が増加する恐れがあるため、防除の徹底が必要である。

病害虫名：ネギべと病

- 1 対象作物 ネギ
- 2 発生地域 県西部
- 3 発生時期 早い
- 4 発生量 多い
- 5 注意報発令の根拠

- (1) 本年の現地白ネギほ場におけるべと病の発生時期は早く、例年発生がほとんど見られない3月中旬に発生が確認された。
- (2) 県西部における3月18日現在の平均発病株率は8.6%で、4月下旬の平年値(1.4%)と比べても高く、春ネギを中心に発病が増加している(表1)。
- (3) 春ネギの栽培面積の少ない県東部と中部では、3月17、18日の調査において発病は少なかった(表1)。
- (4) 本病は、15～20℃程度で降雨が続くと発病が多くなる。気象予報によると、向こう1か月の天候は数日周期で変わると予想されており、引き続き発病の増加が見込まれる。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 現在発病が認められるほ場では、直ちにリドミルゴールドMZ水和剤1,000倍液、フォリオゴールド800～1,000倍液、プロポーズ顆粒水和剤1,000倍液、フェスティバルC水和剤1,000倍液、レーバスフロアブル2,000倍液などを散布する。

- (2) 発病が認められていないほ場においては、ランマンフロアブル2,000倍液、アリエッティ水和剤800倍液、ペンコゼブフロアブル600倍液などによる予防防除を徹底する。
- (3) 同一成分及び同系統の成分（FRACコード参照）を含む薬剤は連用しない。また、成分ごとの総使用回数及び収穫前日数に注意して薬剤を選定する（表2、表3）。

表1 県白ネギほ場におけるべと病の発生状況（3月17、18日調査）

地区	調査ほ場数	発生ほ場数	発生ほ場率 (%)	発病株率 (%)
境港市	10	7	70.0	12.0
米子市	10	4	40.0	5.2
県西部	20	11	55.0 (9.9)	8.6 (1.4)
県東部	6	1	16.7	0.7
県中部	10	0	0	0

※（ ）内の数値はH17年～26年の4月下旬における平年値。春ネギを対象に調査。

表2 ネギべと病の主な防除薬剤（平成28年3月16日現在の農薬登録内容）

薬剤名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	成分	
アリエッティ水和剤	800倍	収穫3日前まで	3回以内	ホセチル	
アミスター20フロアブル	2000倍	収穫3日前まで	4回以内	アゾキシストロビン	
ジマンダイセン水和剤	600倍	収穫14日前まで	3回以内	マンゼブ	
フェスティバルC水和剤	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ	銅
フォリオゴールド	800～1000倍	収穫14日前まで	3回以内	メタラキシルM	TPN
プロポーズ顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ベンチアバリカル ブイソプロピル	TPN
ペンコゼブフロアブル	600倍	収穫14日前まで	3回以内	マンゼブ	
ランマンフロアブル	2000倍	収穫3日前まで	4回以内	シアゾファミド	
リドミルゴールドMZ水和剤	1000倍	収穫30日前まで	3回以内	メタラキシルM	マンゼブ
レーバスフロアブル	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	マンジプロパミド	

表3 成分ごとの総使用回数（平成28年3月16日現在の農業登録内容）

成分名	FRACコード <sup>1)</sup>	ネギでの総使用回数
アゾキシストロビン	11	5回以内（粒剤は1回以内、水和剤は4回以内）
シアゾファミド	21	4回以内
ジメトモルフ	40	3回以内
TPN	M5	4回以内（土壌灌注は1回以内、散布は3回以内）
銅	M1	-
ベンチアバリカルブイソプロピル	40	3回以内
ホセチル	33	3回以内
マンジプロパミド	40	2回以内
マンゼブ	M3	3回以内
メタラキシルM	4	5回以内（種子への処理は1回以内、土壌混和は1回以内、散布は3回以内）

1) FRACコード（殺菌剤コード）

殺菌剤の有効成分を作用点と作用機構から分類した番号や記号のこと。

本コードが異なる薬剤を使用することで、同一系統の薬剤の連用を防ぐことができる。

## ウ 特殊報

平成27年度病害虫発生予察特殊報第1号（平成27年10月1日）

- 1 病害虫名 トルコギキョウえそ輪紋病
- 2 病原 アイリスイエロースポットウイルス  
(*Iris yellow spot virus* : I Y S V)

- 3 発生作物 トルコギキョウ

- 4 発生地域 県西部、県中部

### 5 発生確認の経過

平成27年7月上旬、県西部のトルコギキョウほ場において、葉にえそ斑点及び、えそ輪紋症状が発生した。鳥取県園芸試験場においてRT-PCR法によるウイルス検定を実施したところ、トルコギキョウの罹病葉から *Iris yellow spot virus* (I Y S V) が検出され、本県のトルコギキョウではこれまで未発生のトルコギキョウえそ輪紋病であることが判明した。また、県中部のトルコギキョウでも同様の発生が確認された。

I Y S Vによる病害は、本県では平成20年にラッキョウにおいて発生が確認されている。この他、全国33都府県でタマネギ、ネギ、ニラ等で発生が報告されている。

### 6 病徴

本ウイルスによるトルコギキョウでの主な病徴は、葉でのえそ斑点やえそ輪紋、茎のえそ条斑であり、病徴が激しい場合は株が枯死する。その他に、葉の湾曲や黄化、花弁の斑入り、株の萎縮等も報告されている。

### 7 伝染ウイルスの特徴

#### (1) 伝搬方法

本ウイルスは、トスポウイルス属に属し、ネギアザミウマにより伝搬される。ネギアザミウマは、幼虫時に感染植物を吸汁することによって本ウイルスを獲得し、終生伝搬

能力を保持するが、経卵伝染はしない。本ウイルスは種子伝染、土壌伝染はせず、管理作業による汁液伝染の可能性は低いとされている。

## (2) 宿主範囲

現在までに18科40種以上の植物で感染が報告されている(表1)。

## 8 ネギアザミウマの生態

世界中に分布し、日本においても広く分布する。体長は1.1～1.6mm。体色は黄色から褐色。本種の発育は非常に早く、産卵された卵は20℃では20日、25℃では16～17日で成虫となる。主として成虫で越冬し、5月以降に増加する。年に10回以上世代を繰り返し、高温少雨の気象条件で多発生となる。

## 9 防除対策

- (1) 媒介虫となるネギアザミウマの発生動向を把握し、発生初期からの防除に努める(表2)。
- (2) 周辺にネギアザミウマの寄主となる作物を植えない。もし、近くに寄主となる作物(ネギ、ラッキョウ、ニンジン、ホウレンソウ、ユリ、ブロッコリーなど)がある場合にはこれらの作物でもネギアザミウマの防除に努める。
- (3) ほ場内外の雑草はネギアザミウマの発生源となる可能性があるため、除草に努める。
- (4) 罹病株は伝染源になるので、見つけ次第抜き取り、ほ場外に持ち出して土壌中に埋没処分する。また、発病残渣もほ場外で同様に処分する。
- (5) 施設栽培においては、開口部を寒冷紗や防虫網(目合い0.6mm以下)で被覆、ネギアザミウマの侵入を防ぐ。また、UVカットフィルムの利用もネギアザミウマの侵入防止に有効であるが、濃色品種では花色発現に影響する可能性があるので注意する。



写真1 トルコギキョウでの症状



写真2 葉の症状



写真3 ネギアザミウマ

左：雄

右：雌

表1 IYSVの感染が報告されている主な植物

科名	植物名
リンドウ科	トルコギキョウ
ユリ科	ネギ、タマネギ、ニラ、ラッキョウ、ニンニク、テッポウユリ
アルストロメリア科	アルストロメリア
ヒユ科	センニチコウ
アカザ科	ハウレンソウ
アブラナ科	ダイコン、ハクサイ、ブロッコリー、ミズナ
セリ科	ニンジン
スミレ科	パンジー

表2 トルコギキョウで使用可能な防除薬剤（平成27年9月4日現在）

薬剤名	適用病害虫名	希釈倍数、使用量	使用時期	本剤の使用回数
オルトラン粒剤	アザミウマ類	3～6kg/10a	発生初期	5回以内
オンコル粒剤5	アザミウマ類	6kg/10a	生育期	3回以内
ジェイエース粒剤	アザミウマ類	1株当たり1～2g	発生初期	5回以内
オルトラン水和剤	アザミウマ類	1000～1500倍	発生初期	5回以内
ディアナSC	アザミウマ類	2500～5000倍	発生初期	2回以内
ハチハチフロアブル	アザミウマ類	1000倍	発生初期	4回以内
マラソン乳剤	アザミウマ類	2000～3000倍	発生初期	6回以内
モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類	2000倍	発生初期	5回以内

## エ 発生予報

号	発表日	普通作	果 樹	野 菜
1	平成27年 4月 8日	イネ (苗立枯病、ば か苗病、イネシン ガレセンチュウ) オオムギ(赤かび病、 うどんこ病、網斑 病)	ナシ (黒斑病、黒星病、 赤星病、ハダニ類、カ メムシ類)	ラッキョウ (灰色かび病) ネギ (べと病) スイカ、メロン、タバコ (アブ ラムシ類)
2	平成27年 4月22日	イネ (苗立枯病、ば か苗病、イネミズ ゾウムシ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 赤星病、カメムシ類) カキ (灰色かび病、樹幹 害虫 (ヒメコスカシバ ・フタモンマダラメイ ガ) ) ブドウ (灰色かび病、べ と病)	ネギ (べと病、さび病、ネギハ モグリバエ、ネギアザミウマ) スイカ (菌核病、つる枯病) スイカ、メロン (アブラムシ類、 ハダニ類)
3	平成27年 5月13日	イネ (葉いもち、縞 葉枯病、ニカメイ ガ、イネミズゾウ ムシ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 クワコナカイガラムシ、 ハダニ類、アブラムシ 類) 果樹共通 (カメムシ類)	スイカ (菌核病、つる枯病、う どんこ病) スイカ、メロン(アブラムシ類、 ハダニ類) ネギ (べと病)
4	平成27年 6月 3日	イネ (葉いもち、縞 葉枯病、ニカメイ ガ、イネミズゾウ ムシ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 輪紋病、アブラムシ類 、ニセナシサビダニ、 シンクイムシ類) カキ (落葉病、カキノヘ タムシガ) ブドウ (べと病、チャノ キイロアザミウマ、ハ マキムシ類)	スイカ、メロン (つる枯病、炭 疽病、うどんこ病、アブラム シ類、ハダニ類) イチゴ (うどんこ病、炭疽病、 アブラムシ類、ハダニ類) ネギ (べと病、さび病、黒斑病、 ネギアザミウマ、ネギハモグ リバエ) ブロッコリー (コナガ)
5	平成27年 7月 1日	イネ (葉いもち、穂 いもち、紋枯病、 縞葉枯病、セジロ ウンカ、斑点米カ メムシ類、フタオ ビコヤガ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 輪紋病、クワコナカイ ガラムシ、ハダニ類、 シンクイムシ類) カキ (炭疽病、樹幹害虫 (ヒメコスカシバ・フ タモンマダラメイガ) ) 果樹共通 (カメムシ類)	ネギ(さび病、黒斑病、白絹病、 軟腐病、ネギハモグリバエ、 ネギアザミウマ) スイカ(つる枯病、炭疽病、うど んこ病、褐色腐敗病、疫病、 アブラムシ類、ハダニ類) イチゴ (うどんこ病、炭疽病、 アブラムシ類、ハダニ類) ナガイモ (炭疽病)

号	発表日	普通作	果 樹	野 菜
6	平成27年 8月 5日	イネ (いもち病、紋枯病、ニカメイガ、セジロウンカ、トビイロウンカ、斑点米カメムシ類、コブノメイガ、フタオビコヤガ) ダイズ (紫斑病、ハスモンヨトウ、カメムシ類)	ナシ (黒斑病、ハダニ類、シンクイムシ類) カキ (うどんこ病、炭疽病、カキノヘタムシガ) 果樹共通 (カメムシ類)	ネギ (軟腐病、白絹病、黒斑病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコガ、ハダニ類、シロイチモジヨトウ) キャベツ・ブロッコリー (ハスモンヨトウ、ハイマダラノメイガ)
7	平成27年 8月19日	イネ (いもち病、紋枯病、トビイロウンカ、斑点米カメムシ類) ダイズ (紫斑病、ハスモンヨトウ、カメムシ類)	ナシ (シンクイムシ類) 果樹共通 (カメムシ類)	キャベツ、ブロッコリー、イチゴ (ハスモンヨトウ) ネギ、ナガイモ (シロイチモジヨトウ)
8	平成27年 9月 2日	ダイズ (ハスモンヨトウ、カメムシ類)	ナシ (黒斑病、黒星病、クワコナカイガラムシ、シンクイムシ類) ブドウ (べと病、ブドウトラカミキリ、チャノキイロアザミウマ、ハマキムシ類) 果樹共通 (ナシ、カキ) (カメムシ類)	ネギ (黒斑病、さび病、べと病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ) ネギ、ナガイモ (シロイチモジヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコガ、ハダニ類) キャベツ、ブロッコリー (べと病、黒腐病、軟腐病、アブラムシ類、コナガ、ヨトウムシ、ハイマダラノメイガ) キャベツ、ブロッコリー、イチゴ (ハスモンヨトウ)
9	平成27年 10月 7日		ナシ (黒星病)	キャベツ、ブロッコリー (軟腐病、黒腐病、べと病、コナガ、ハスモンヨトウ) ネギ (黒斑病、さび病、ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、シロイチモジヨトウ)
10	平成27年 12月 2日			ラッキョウ (白色疫病) イチゴ (うどんこ病、灰色かび病)
11	平成28年 2月3日			ラッキョウ (白色疫病)
12	平成28年 3月 2日	イネ (ばか苗病、イネシンガレセンチュウ)	ナシ (黒斑病、ハダニ類、カメムシ類)	

オ 指導情報

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[イネ]	いもち病	平成27年4月27日	育苗時・本田初期の防除対策
		平成27年6月9日	感染好適条件の出現状況及び防除対策
		平成27年6月22日	
		平成27年7月3日	
		平成27年7月13日	
		平成27年7月17日	
		平成27年7月27日	
		平成27年8月12日	
	セジロウンカ、トビイロウンカ	平成27年7月24日	発生状況及び防除対策
	斑点米カメムシ類	平成27年7月8日	発生状況及び防除対策
		平成27年7月24日	
		平成27年8月18日	
	フタオビコヤガ(イネアオムシ)	平成27年7月8日	発生状況及び防除対策
平成27年7月24日			
[ナシ]	黒斑病	平成27年5月8日	ポリ袋検定結果
		平成27年6月24日	新梢葉の発病状況
		平成27年8月3日	
		平成27年10月5日	
		平成27年12月18日	越冬菌密度調査
	黒斑病孢子飛散情報	平成27年4月6日	半旬毎の黒斑病菌孢子飛散状況
		平成27年4月13日	
		平成27年4月17日	
		平成27年4月22日	
		平成27年4月28日	
		平成27年5月1日	
		平成27年5月8日	
		平成27年5月12日	
		平成27年5月18日	
		平成27年5月22日	
		平成27年5月28日	
		平成27年6月3日	
		平成28年3月30日	
	黒星病	平成27年4月15日	発生状況及び防除対策
		平成27年5月1日	
平成27年5月28日			
平成27年6月24日			
平成28年2月10日		腋花芽における病芽率	
黒星病飛散情報	平成27年4月2日	半旬毎の黒星病菌子のう孢子、分生子飛散状況	
	平成27年4月6日		

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[ナシ]	黒星病飛散情報	平成27年4月13日	半旬毎の黒星病菌子のう胞子、分生子飛散状況
		平成27年4月17日	
		平成27年4月22日	
		平成27年4月28日	
		平成27年5月1日	
		平成27年5月8日	
		平成27年5月12日	
		平成27年5月18日	
		平成27年5月22日	
		平成27年5月28日	
		平成27年6月3日	
		平成28年3月30日	
		ニセナシサビダニ	
平成27年5月25日			
平成27年6月8日			
平成27年6月15日			
平成27年6月29日			
クワコナカイガラムシ		平成27年5月1日	発生状況及び防除対策
		平成27年7月6日	
アブラムシ類		平成27年5月20日	発生状況
ハダニ類		平成27年7月31日	発生状況
		平成27年12月14日	越冬状況
カメムシ類		平成27年7月31日	巡回調査結果
[カキ]	フジコナカイガラムシ	平成27年6月12日	発生状況及び防除対策
[果樹共通]	カメムシ類	平成27年7月13日	予察灯及びフェロモントラップの誘殺状況
		平成27年7月22日	
		平成27年8月4日	
		平成27年8月18日	
		平成27年8月26日	
		平成27年9月3日	
		平成27年9月14日	
		平成27年9月24日	
		平成27年10月6日	
クサギカメムシ		平成27年12月2日	越冬状況
[ネギ]	べと病	平成27年7月15日	発生状況及び防除対策
	白絹病	平成27年8月12日	発生状況及び防除対策
	さび病	平成27年3月28日	発生状況及び防除対策

カ ホームページのアクセス件数、更新回数

平成28年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	776	650	1,067	1,340	1,051	651	759	573	369	602	772	521	9,131
更新回数	10	10	13	12	8	8	7	4	4	0	2	4	82

(3) 情報の発送先とその伝達手段 (平成27年度)

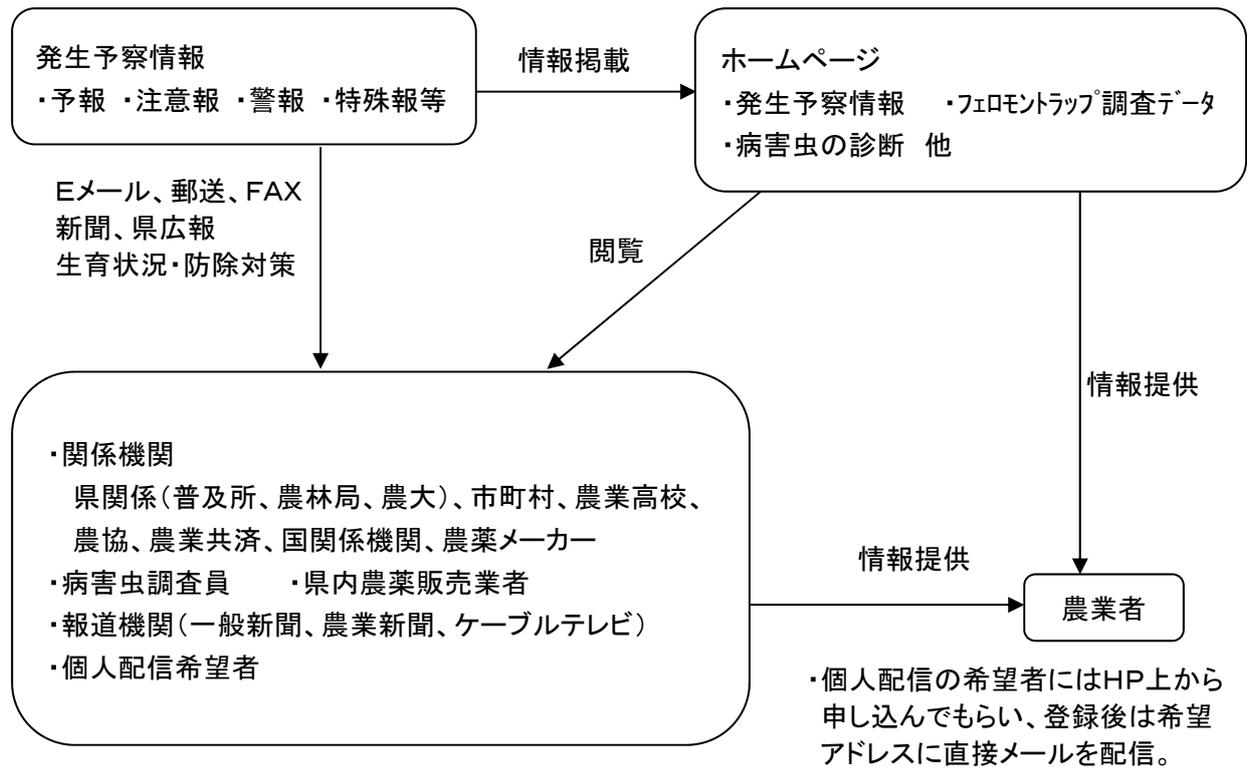
発 送 先	発送数	伝 達 手 段		
		A	B	C
県庁関係課 (とっとり農業戦略課、生産振興課等)	5	○		
総合事務所農林局・振興局 農(林)業振興課	5	○		
農業大学校	1	○		
農業高等学校	4	○		
市町村関係課	19	○		
国関係機関	4	○		○
農業協同組合	3	○		
県農業協同組合連合会 (中央会、全農県本部)	2	○		
県農業共済組合連合会	1	○		
県産米改良協会	1	○		
病虫害調査員	16		○	
個別配信				
農業改良普及所 (所長、次長)	7	○		
とっとり農業戦略課 (専門技術員等)	7	○		
農業試験場 (関係研究員)	4	○		
園芸試験場 (関係研究員)	5	○		
農業協同組合等 (各課、各営農センター等)	31	○		
鳥取大学	2	○		
農薬製造販売会社	17	○		
ケーブルテレビ放送会社	3	○		
新聞社	2	○		
情報配信希望者 (農業者他)	30	○	○	
合 計	170			

注) (1) 発表した情報: 病虫害発生予報、注意報、警報、特殊報、指導情報  
(上記以外の指導情報については、該当農業改良普及所に作目ごとに随時提供)

(2) 伝達手段

A: 電子メール、B: 郵送、C: 植物防疫総合情報ネットワーク (JPP-NET)

#### (4) 情報発信の流れ図



## 6 普通作物病害虫の発生予察調査結果

### (1) 主な普通作物病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
イネ	本年 12,900	葉いもち	本年	10	40	602	2358	3010	23.3
			平年	9	130	707	2746	3592	25.4
	平年 14,120	穂いもち	本年	3	20	430	751	1204	9.3
			平年	8	29	151	1467	1654	11.7
	前年 13,600	紋枯病	本年	43	87	131	6624	6885	53.4
			平年	5	72	275	5686	6039	42.8
		白葉枯病	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	0	7	8	0.1
		ばか苗病	本年	0	0	0	58	58	0.4
			平年	0	0	1	43	43	0.3
		心枯線虫病	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	0	92	92	0.7
		もみ枯細菌病	本年	0	0	1	85	86	0.7
			平年	0	1	1	145	147	1.0
		ごま葉枯病	本年	0	1	10	161	172	1.3
			平年	0	0	34	245	279	2.0
		カメガ 第1世代	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	0	288	288	2.0
		カメガ 第2世代	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	2	207	208	1.5
		セグロウカ	本年	0	0	0	4992	4992	38.7
			平年	0	0	323	9598	9921	70.3
		トビイロウカ	本年	0	0	0	348	348	2.7
			平年	0	0	34	512	546	3.9
		ヒメトビウカ	本年	0	0	0	9546	9546	74.0
			平年	0	11	289	6585	6885	48.8
		ツマグロヨコバイ	本年	0	0	0	8342	8342	64.7
			平年	0	10	250	6688	6948	49.2
		イモジセリ	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	28	420	447	3.2
	コブノメイガ	本年	0	0	0	717	717	5.6	
		平年	6	57	239	2329	2630	18.6	
	イネミスゾウムシ	本年	0	0	0	5160	5160	40.0	
		平年	0	0	346	4834	5179	36.7	
	斑点米カメムシ類	本年	0	944	4090	6293	11327	87.8	
		平年	146	545	1446	6043	8181	57.9	
	フタヒコヤガ	本年	0	0	0	1462	1462	11.3	
		平年	160	386	1333	5324	7204	51.0	

\* 平年値は過去10年間の平均値

注) 発生程度別面積は、定点巡回調査、必要に応じた追加調査をもとに算出。

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
ムギ	本年 112	さび病類 (小さび病)	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
	前年 113	うどんこ病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	11	8	10	27	56	49.1
	92	赤かび病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	1	1	0.8
		斑葉病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	3	9	12	10.3
		黒穂病類	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		雲形病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		縞萎縮病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		黒節病	本年	0	0	0	1	1	0.9
			平年	0.2	0.3	1	2	3	3.4
	網斑病	本年	0	28	29	38	95	84.4	
		平年	3	10	23	68	103	91.7	
ダイズ	本年 714	紫斑病	本年	0	0	0	79	79	11.1
			平年	0	0	7	167	174	19.5
	前年 920	モザイク病 (褐斑粒)	本年	0	0	21	250	271	38.0
			平年	0	11	18	154	183	19.9
	706	ハスモンヨトウ	本年	0	0	24	619	643	90.1
			平年	90	92	235	385	801	86.0
	カメムシ類	本年	0	0	106	608	714	100.0	
		平年	3	43	159	472	677	75.7	

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. イネ

病害虫名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
苗立枯病 (平年並)	一部で発生が認められた。 近年、トリコデルマ属菌による苗立枯病の発生が目立つ。	育苗環境が不適切であった。
葉いもち (平年並)	<p>6月中旬の補植用置き苗における発生ほ場率は、平年並(本年:0.8%、平年:0.6%)であったが、地域間差が大きく、6月以降の移植で発生が目立った。</p> <p>6月における葉いもちの広域発生は見られなかったが、一部の地域では、苗いもち由来の本田株の枯死症状が散見された。</p> <p>7月以降は、苗あるいは置苗で発生が見られた山間地等の常発地および一部の平坦地を中心に発生が増加したが、広域発生には至らなかった。</p> <p>7月下旬の発生ほ場率は、平年並(本年:23.3%、平年:21.4%)であった。</p> <p>梅雨明け(7月24日)後の病勢は停滞したが、8月第3半句以降の連続降雨により、一部の発生ほ場では病勢が復活した。</p> <p>近年、苗いもちの発生が増加している。</p>	<p>5月~6月の夜温が平年と比較して高い日が多く、苗いもちが発生しやすい気象条件であった。また、苗いもちに卓効を示す育苗箱施用剤が、耐性菌発生のため、本年より使用中止となった。</p> <p>梅雨入りは6月2日で、平年よりやや早かった。</p> <p>6月~7月の葉いもち感染好適日の出現回数は16回と平年(11.4回)に比較して多く、発生に好適であった。</p> <p>梅雨明けは平年よりやや遅かったが、その後は8月第2半句まで高温少雨で経過し、感染に不適であった。</p> <p>本病弱抵抗性品種の作付割合が90%以上と高い。</p>
穂いもち (平年並)	<p>出穂期は平年並であった。</p> <p>葉いもちの発生が多かった山間常発地(早生品種)を中心に、穂いもち発生が見られ、9月中旬の発生ほ場率は平年並(本年:9.3%、平年:11.8%)であった。</p> <p>なお、本年は平年に比較して発生程度中以上のほ場割合が高く、また、後期感染による枝梗いもちの発生が目立った。</p>	<p>早生品種では、感染時期である出穂期~穂揃い期が、好天で経過し、感染に不適であった。</p> <p>8月第3半句~8月末が低温、曇雨天で経過したため、早生品種の傾穂期以降および中生品種の穂ばらみ期~穂揃い期は、感染に好適であった。</p>
紋枯病 (やや多い)	<p>9月上旬の発生ほ場率は、平年よりやや多かった(本年:53.4%、平年:42.8%)。</p> <p>近年、発生地域間差、ほ場間差が大きくなっている。</p>	<p>8月中旬まで本病の発生に好適な気象条件で経過した。8月下旬以降は、低温傾向で経過したため、上位進展は緩慢であった。</p> <p>本病の被害を受けやすい早生品種コシヒカリの栽培面積は減少したが、防除時期がより遅く発生リスクが高い中生品種が増加した。</p>

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
白葉枯病 (少ない)	発生は認められなかった。	7月以降のは場の浸冠水がなかった。
ばか苗病 (平年並)	県内全域で散発的に発生が認められた。 近年、問題となる大発生はないが、一部の糯米、酒米等で発生が散見されている。	JA から供給される温湯消毒種子の使用が大半であるが、酒米、糯米では消毒時間が短いため効果が不十分である。
心枯線虫病 (やや少ない)	発生は認められなかった。	前年の本種による葉先枯症状は少なかったため、汚染率は低いと推察される。
もみ枯細菌病 (やや少ない)	近年、発生が増加傾向にあるが、本年の発生面積は平年に比較してやや少なく(本年:0.7%、平年:1.0%)、発病程度も低かった。	早生品種では、穂ばらみ期～出穂期が少雨で経過し、本病の発生を助長しなかった。また、近年、発生が増加している中生品種においても、出穂期前後が低温で経過し、本病の発生を助長しなかった。
ごま葉枯病 (やや少ない)	発生は場率は平年よりやや少なかった(本年:1.3%、平年:2.0%)。中生品種で発生が目立ったが、発生程度は低かった。	採種圃における発生はほとんど認められていないことから、種子の保菌率は低いと考えられる。また、土壌改良も進み、秋落ち圃場もほとんど認められない。
ニカメイガ 第1世代 (少ない)	発生は認められなかった。	前年の第2世代幼虫の発生量は平年より少なかった。
ニカメイガ 第2世代 (少ない)	発生は認められなかった。	第1世代幼虫の発生量は平年より少なかった。
セジロウンカ (少ない)	予察灯への初誘殺は平年よりやや早かった(本年:6月2半旬、平年:6月3半旬)。予察灯への飛来数は平年より少なく、7月下旬の発生は場率も平年並より低かった(本年:38.7%、平年:70.2%)。	飛来時期は平年よりやや早かったが、飛来量が平年より少なかったことから、最終的に平年より少ない発生となった。
トビイロウンカ (平年並)	9月上旬の発生は場率は2.7%(平年:3.9%)で、平年並の発生であった。	飛来時期および飛来量が平年並であった。

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
ヒメトビウンカ (多い)	7月下旬の発生ほ場率は平年より高かった(本年:74.0%、平年:48.9%)が、少発生ほ場が大半を占めた。	平成25年以降、発生ほ場率が増加傾向にあるが、要因は不明。
ツマグロヨコバイ (やや多い)	7月下旬の発生ほ場率は平年よりやや低かったが(本年:34.0% 平年:54.3%)、9月上旬の発生ほ場率は平年よりやや高く(本年:64.7%、平年:49.2%)、最終的には平年よりやや多い発生であった。	
コブノメイガ (やや少ない)	9月上旬の発生ほ場率は5.6%(平年:18.6%)で、平年よりやや少ない発生であった。	飛来量が平年より少なかった。
イネミズゾウムシ (平年並)	水田への成虫侵入盛期は、平年より早かった。6月中旬の発生ほ場率は平年並(本年:40.0%、平年:36.7%)であった。	効果の高い育苗箱施用剤が県下全域で普及している。
斑点米カメムシ類 (多い)	6~7月の予察灯への誘殺数は平年並だった。7月下旬に出穂期を迎えた水田における斑点米カメムシ類の発生ほ場率は93.9%、要防除水準を超えているほ場率は73.5%と高かった。 8月中旬の水田における発生ほ場率は平年より高かった(本年:87.8%、平年:58.9%)。	6月上旬~7月中旬の気象経過は本種の発生に不適な条件であった。しかし、梅雨明け後、気象が好適な条件で経過したため、雑草地等での発生量が急増した。 また、アカスジカスミカメ成虫の発生盛期が主力品種の出穂~穂揃い期とほぼ一致したため、水田への飛来量も多かった。
フタオビコヤガ (少ない)	7月下旬の発生ほ場率は11.3%(平年:48.9%)で、平年より少ない発生であった。	本種の発生が多い地域では、効果の高い育苗箱施用剤が導入されたため、多発生ほ場が減少した。

## イ. ムギ

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
うどんこ病 (少ない)	発生は認められなかった。	近年、本病に強い品種に変更された。
赤かび病 (少ない)	発生は認められなかった。	感染時期にあたる4月の気温がやや低く推移し、発病に好適な条件とならなかった。
大麦縞萎縮病 (平年並)	発生は認められなかった。	抵抗性品種が作付されている。
斑葉病 (少ない)	発生は認められなかった。	採種圃における発生はほとんど認められていないことから、種子の保菌率は低いと考えられる。
網斑病 (平年並)	二条オオムギでは、発生ほ場率が84.4% (平年: 91.7%) と平年並の発生であったが、多発生ほ場が散見された。	

## ウ. ダイズ

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
紫斑病 (平年並)	発生ほ場率は11.1% (平年: 17.4%) で、平年並の発生となった。	
モザイク病 (多い)	発生ほ場率は38.0% (平年: 19.7%) で、多発生となった。	保菌種子率が極低率であったと推察されたが、夏季の低温条件によりアブラムシ類による2次伝染が多かったと推察される。
ハスモンヨトウ (平年並)	9月中旬の発生ほ場率は90.0% (平年: 87.7%) で平年並の発生となった。	フェロモントラップの誘殺数はやや多かったが、8月末～9月の気象が発生を助長する条件でなかった。また、常発地では防除が徹底された。
カメムシ類 (平年並)	発生ほ場率は100% (平年: 93.9%) と平年並であった。被害程度は平年と同様に低かった。	基幹防除が行われたため平年並の発生となった。

(3) 調査の概要と結果

ア. イネ

(ア) 調査地点

a. 県予察ほ場 鳥取市橋本

b. 一般ほ場

地区名	市町村名	発生程度別調査定点		ウンカ類追加調査地点
		巡回調査地点	程度別追加調査地点	
東部	鳥取市	嶋	賀露、朝月、河内	賀露
	〃 国府町	玉銚		
	〃 福部町	栗谷		細川
	〃 気高町	重高		下坂本
	〃 鹿野町		下原	
	〃 青谷町	奥崎	小別所	
	〃 河原町	福和田		
	〃 用瀬町	鷹狩		
	〃 佐治町		古市	
	岩美町	蒲生	浦富	浦富
	八頭町 (旧郡家町)	池田		
	〃 (旧船岡町)		橋本	
	〃 (旧八東町)	徳丸		
若桜町	須澄			
智頭町	三田			
中部	倉吉市	小鴨	下米積、服部	
	〃 関金町	今西		
	湯梨浜町 (旧羽合町)	長瀬		石脇
	〃 (旧泊村)			
	〃 (旧東郷町)		北福	
	三朝町		牧	
	北条町		米里	曲
	大栄町	瀬戸		穂波
	琴浦町 (旧東伯町)	美好		笠見
	〃 (旧赤碕町)	出上		
西部	米子市	東八幡	奈喜良、車尾	車尾、東八幡
	〃 淀江町	福岡		
	境港市			
	南部町 (旧西伯町)	原	下鴨部	
	〃 (旧会見町)	天万		
	伯耆町 (旧岸本町)	吉長		
	〃 (旧溝口町)	二部、宇代		
	日吉津村			富吉
	大山町	佐摩	平	
	〃 (旧名和町)		旧奈和	
	〃 (旧中山町)		羽田井	下甲
	江府町	洲河崎		
	日野町	黒坂		
日南町	矢戸、下石見	下阿毘縁		
調査地点数・ほ場数	巡回調査 30地点×3ほ場 程度別調査 30地点×5ほ場	程度別調査 20地点×5ほ場 (気象条件、発生状況 により実施の有無を判 断)	12地点×5ほ場 (予察灯への誘殺状況に より実施の有無を判断)	
調査時期	6月上旬～中旬、 6月下旬 7月上旬～中旬 7月下旬～8月上旬、8月 中旬 7月下旬、9月上旬	7月下旬、9月上旬	8月下旬～9月上旬	
調査項目	初期害虫、いもち病他、 カミシ類	全般	ウンカ類	

c. 予察灯

鳥取市橋本、岩美町牧谷、琴浦町光好、日吉津村富吉

(イ) 調査観察結果

a. イネの生育状況

第1表 県予察ほ場におけるイネの生育遅延状況

品種	生育遅延状況 (月. 日)		
	田植期 (平年比)	出穂期 (平年比)	収穫期
コシヒカリ (5.25植)	5.25 (±0)	8.7 (±0)	9.15
日本晴 (5.25植)	5.25 -	8.15 -	10.13
きぬむすめ (5.25植)	5.25 -	8.15 -	10.9

b. 病害の発生状況

(a) 県予察ほ場

第2表 県予察ほ場における葉いもち、穂いもちの発病状況

(無防除区)

品種	調査 月日	葉いもち						穂いもち		
		発病株率 (%)			病斑面積率 (%)			発病穂率 (%)		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ (5.25植)	6.22	0	0	±0	0	0	±0			
	7.1	0	0	±0	0	0	±0			
	9	0	0.6	-0.6	0	0.00	-0.00			
	21	0	4.6	-4.6	0	0.02	-0.02			
	31	4.0	17.0	-13.0	0.01	0.04	-0.03			
	9.9							0	0.17	-0.17
日本晴 (5.25植)	6.22	0	-	-	0	-	-			
	7.1	0	-	-	0	-	-			
	9	0	-	-	0	-	-			
	21	0	-	-	0	-	-			
	31	6.0	-	-	0.01	-	-			
	8.11	6.0	-	-	0.01	-	-			
	10.13							0	-	-
きぬむすめ (5.25植)	6.22	0	-	-	0	-	-			
	7.1	0	-	-	0	-	-			
	9	0	-	-	0	-	-			
	21	0	-	-	0	-	-			
	31	10.0	-	-	0.02	-	-			
	8.11	10.0	-	-	0.02	-	-			
	10.9							0	-	-

注) フェルテラチェス粒剤(50g/箱)

第3表 県予察ほ場における紋枯病の発生状況

(無防除区)

品種	調査月日	発病株率 (%)			病斑高率 (%)			被害度			発病度		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ (5.25植)	7.1				0	0	±0						
	9				0	8.5	-8.5						
	21				17.9	17.4	+0.5						
	31				18.2	25.6	-7.4						
	8.11				33.9	33.6	+0.3						
	21				43.4	39.3	+4.1						
	9.1				51.1	52.5	-1.4						
	11				54.5	61.5	-7.0						
	15	44.8	54.2	-9.4	54.5	62.5	-8.0	25.1	40.8	-15.7	27.6	38.5	-10.9
日本晴 (5.25植)	7.1				0	-	-						
	9				0	-	-						
	21				15.8	-	-						
	31				20.9	-	-						
	8.11				27.5	-	-						
	21				30.4	-	-						
	9.1				30.6	-	-						
	11				34.1	-	-						
	18				39.9	-	-						
10.13	28.1	-	-	40.2	-	-	9.2	-	-	14.0	-	-	
きぬむすめ (5.25植)	7.1				0	-	-						
	9				0	-	-						
	21				16.3	-	-						
	31				18.1	-	-						
	8.11				27.2	-	-						
	21				33.3	-	-						
	9.1				38.0	-	-						
	11				39.8	-	-						
	18				49.5	-	-						
10.9	21.3	-	-	53.1	-	-	11.4	-	-	12.3	-	-	

注) フェルテラチェス粒剤(50g/箱)。

第4表 県予察ほ場における内穎褐変病(収穫後調査)、もみ枯細菌病(本田調査)の発生状況

品種	内穎褐変病 発病率 (%)				もみ枯細菌病 発病穂率 (%)
	濃い	薄い	しいな	計	
コシヒカリ (5.25植)	1.5	2.6	1.7	5.8	0
日本晴 (5.25植)	0.5	2.5	1.5	4.5	0
きぬむすめ (5.25植)	0.7	2.3	2.5	5.5	0

注) 内穎褐変病発病率は収穫後に無防除区を調査

(調査粒数は、コシヒカリ：約26,000粒、日本晴：約29,000粒、きぬむすめ：約31,000粒)

## (b) 一般ほ場

第5表 補植用置き苗におけるいもち病の発病

調査月日	いもち病の発病状況		置き苗の放置 ほ場率 (%)
	調査か所数	発病か所率 (%)	
6/19～6/30	1,800	10.7	7.3

第6表 一般ほ場におけるいもち病、ばか苗病、ごま葉枯病の発病状況

地区	月・ 半旬	いもち病						ばか苗病						ごま葉枯病									
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	
			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計		
東部	7・6	60	0	0	5	11	16	26.7	60	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	60	0	0	4	5	9	15.0	-	-	-	-	-	-	-	58	0	0	0	2	2	3.4	
中部	7・6	30	0	0	0	9	9	30.0	30	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	
	8・6	30	0	0	0	3	3	10.0	-	-	-	-	-	-	-	30	0	0	0	0	0	0	
西部	7・6	60	0	0	2	8	10	16.7	60	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	
	8・6	60	0	0	1	1	2	3.3	-	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	0	0	0	
全県	7・6	150	0	0	7	28	35	23.3	150	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	
	8・6	150	0	0	5	9	14	9.3	-	-	-	-	-	-	-	148	0	0	0	2	2	1.4	

注)いもち病は、7月は葉いもち、8月は穂いもち(早生品種主体)の調査。発生ほ場率は、地区毎の単純平均。

第7表 一般ほ場における紋枯病、縞葉枯病、白葉枯病の発病状況

地区	月・ 半旬	紋枯病						縞葉枯病						白葉枯病									
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	
			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計		
東部	7・6	-	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0
	8・6	60	0	0	0	29	29	48.3	60	0	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0
中部	7・6	-	-	-	-	-	-	-	30	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0
	8・6	30	0	0	1	16	17	56.7	30	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0
西部	7・6	-	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0
	8・6	58	1	1	0	31	33	56.9	60	0	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0
全県	7・6	-	-	-	-	-	-	-	150	0	0	0	0	0	0	0	150	0	0	0	0	0	0
	8・6	148	1	1	1	76	79	53.4	150	0	0	0	0	0	0	0	150	0	0	0	0	0	0

第8表 一般ほ場におけるもみ枯細菌病の発病状況

地区	月・ 半旬	もみ枯細菌病						
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計	
東部	8・6	60	0	0	0	1	1	1.7
中部	8・6	30	0	0	0	0	0	0
西部	8・6	60	0	0	0	0	0	0
全県	8・6	150	0	0	0	1	1	0.7

c. 害虫の発生状況

(a) 県予察ほ場

第9表 県予察ほ場におけるニカメイガフェロモントラップの半旬別誘殺数

世代	月	半旬					
		1	2	3	4	5	6
越冬世代成虫	4月	0	0	0	0	0	0
	5月	0	0	0	0	0	0
	6月	0	0	0	0	0	0
	7月	0	0	0	0	0	0
第1世代成虫	8月	0	0	0	0	0	0

第10表 県予察ほ場におけるセジロウンカ成幼虫の発生消長(25株払い落とし虫数)

調査月日	コシヒカリ(5.24植)						きぬむすめ(5.28植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	1	1	5	3	8	0	0	0	1	4	5
30	1	5	6	14	12	26	2	3	5	24	8	32
8.10	0	13	13	10	68	78	2	24	26	7	49	56
20	2	10	12	7	28	35	4	14	18	8	22	30
30	0	5	5	4	12	16	0	5	5	11	9	20
9.10	-	-	-	-	-	-	0	0	0	5	14	19

第11表 県予察ほ場におけるトビイロウンカ成幼虫の発生消長(25株払い落とし虫数)

調査月日	コシヒカリ(5.24植)						きぬむすめ(5.28植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2
9.10	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	5	5

第12表 県予察ほ場におけるヒメトビウンカ成幼虫の発生消長(25株払い落とし虫数)

調査月日	コシヒカリ(5.24植)						きぬむすめ(5.28植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
30	0	4	4	0	24	24	0	0	0	0	0	0
7.10	0	3	3	0	12	12	0	0	0	4	1	5
20	3	8	11	9	28	37	0	3	3	19	24	43
30	8	14	22	16	45	61	1	5	6	15	25	40
8.10	0	31	31	28	72	100	4	23	27	9	80	89
20	0	48	48	7	53	60	10	20	30	25	63	88
30	0	15	15	12	49	61	5	44	49	18	99	117
9.10	-	-	-	-	-	-	9	27	36	12	50	62

第13表 県予察ほ場におけるツマグロヨコバイ成幼虫の発消長（25株払い落とし虫数）

調査 月日	コシヒカリ (5. 24植)						きぬむすめ (5. 28植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
30	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0
7.10	0	0	0	1	10	11	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	2	22	24	0	0	0	4	19	23
30	0	7	7	3	35	38	0	0	0	1	35	36
8.10	0	3	3	3	28	31	0	15	15	8	20	28
20	1	8	9	1	15	16	0	12	12	3	18	21
30	0	0	0	1	8	9	1	25	26	5	49	54
9.10	-	-	-	-	-	-	5	35	40	2	46	48

第14表 イネ科雑草地における斑点米カメムシ類の発消長（捕虫網25往復50回振り虫数）

月. 旬	ホソハリカメムシ			アカスジメクラガメ			クモヘリカメムシ			トゲシラホシカメムシ		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6. 上 前年	6.3	5.0	11.3	17.5	76.3	93.8	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	14.5	0.5	15.0	0	0	0	0	0	0
6. 中 前年	4.0	6.0	10.0	55.0	252.0	307.0	1.0	0	1.0	0	0	0
	7.0	1.5	8.5	3.0	45.5	48.5	0.5	0	0.5	0	0	0
6. 下 前年	7.5	7.5	15.0	108.8	150.0	258.8	7.5	0	7.5	0	0	0
	1.0	0.5	1.5	112.5	94.0	206.5	2.5	0	2.5	0	0	0
7. 上 前年	8.8	2.5	11.3	38.5	20.0	58.5	0	0	0.0	2.5	0	2.5
	3.0	2.0	5.0	105.5	52.5	158.0	8	0	8.0	0	0	0
7. 中 前年	10.0	3.0	13.0	42.0	31.0	73.0	26.5	0	26.5	1.0	0	1.0
	4.5	5.0	9.5	42.5	112.0	154.5	3.5	52.0	55.5	0	0	0
7. 下 前年	2.0	3.0	5.0	30.5	15.5	46.0	30.0	27.5	57.5	0.5	0	0.5
	8.5	6.0	14.5	27.5	7.0	34.5	8.5	13.0	21.5	0	0	0
8. 上 前年	1.0	0	1.0	25.5	51.5	77.0	35.0	40.0	75.0	2.0	0	2.0
	0	0	0	18.0	39.0	57.0	24.0	37.0	61.0	0	0	0
8. 中 前年	4.0	8.0	12.0	19.5	33.5	53.0	28.0	30.5	58.5	1.0	0	1.0
	2.0	15.0	17.0	23.0	35.0	58.0	18.0	25.0	43.0	0	0	0
8. 下 前年	5.0	1.0	6.0	28.5	29	57.5	32.5	22.5	55.0	0.5	0	0.5
	8.0	0	8.0	49.0	31.0	80.0	19.0	12.0	31.0	0	0	0
9. 上 前年	1.0	0	1.0	38.5	10.5	49.0	41.5	22.0	63.5	2.0	0	2.0
	0	0	0	10.0	10.0	20.0	25.0	27.0	52.0	0	0	0
9. 中 前年	3.0	0	3.0	19.0	12.0	31.0	37.0	9.0	46.0	1.0	0	1.0
	10.0	0	10.0	8.0	13.0	21.0	25.0	8.0	33.0	2.0	0	2.0

## (b) 一般ほ場

第15表 一般ほ場におけるイネミズゾウムシの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	イネミズゾウムシ					発生ほ場率 (%)
			発病程度別ほ場数					
			甚	多	中	少	計	
東部	6・4	60	0	0	0	24	24	40.0
中部		30	0	0	1	8	9	30.0
西部		60	0	0	4	23	27	45.0
全県		150	0	0	5	55	60	40.0

第16表 一般ほ場におけるセジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	セジロウンカ					トビイロウンカ					ヒメトビウンカ								
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		
東部	7・6	60	0	0	0	28	28	46.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47	47	78.3
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	3.3	-	-	-	-	-	-	
中部	7・6	30	0	0	0	12	12	40.0	0	0	0	1	1	3.3	0	0	0	24	24	80.0	
	8・6	30	-	-	-	-	-	-	0	0	0	1	1	3.3	-	-	-	-	-		
西部	7・6	60	0	0	0	18	18	30.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	0	0	0	1	1	1.7	-	-	-	-	-		
全県	7・6	150	0	0	0	58	58	38.7	0	0	0	1	1	0.7	0	0	0	71	71	47.3	
	8・6	150	-	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	2.7	-	-	-	-	-		

第17表 一般ほ場におけるイネシガラセンチュウ、フタオビコヤガの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	イネシガラセンチュウ					フタオビコヤガ						
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	11.7
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中部	7・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	13.3
	8・6	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
西部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	10.0
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全県	7・6	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	17	11.3
	8・6	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第18表 一般ほ場におけるニカメイガ、コブノメイガ、ツマグロヨコバイの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	ニカメイガ					コブノメイガ					ツマグロヨコバイ							
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	11.7	0	0	0	19	19	31.7	
	8・6	60	0	0	0	0	0	0	0	3	3	5.0	0	0	0	35	35	58.3		
中部	7・6	30	0	0	0	0	0	0	0	2	2	6.7	0	0	0	16	16	53.3		
	8・6	30	0	0	0	0	0	0	0	2	2	6.7	0	0	0	22	22	73.3		
西部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3.3	0	0	0	16	16	26.7		
	8・6	60	0	0	0	0	0	0	0	3	3	5.0	0	0	0	40	40	66.7		
全県	7・6	150	0	0	0	0	0	0	0	11	11	7.3	0	0	0	51	51	34.0		
	8・6	150	0	0	0	0	0	0	0	8	8	5.3	0	0	0	97	97	64.7		

第19表 フェロモントラップにおけるニカメイガ雄成虫の半旬別誘殺数

世代	月・半旬	琴浦町槻下	
		本年	平年
越冬世代	5・5	0	0.1
	5・6	0	1.1
	6・1	0	4.0
	6・2	0	1.4
	6・3	0	3.0
	6・4	0	2.0
	6・5	0	0.8
	6・6	2	0.6
	合計	2	13.0
第1世代	8・1	0	3.0
	8・2	0	0.5
	8・3	0	0.8
	8・4	0	6.7
	8・5	2	1.1
	8・6	1	2.2
		合計	3

第20表 一般ほ場における斑点米カメムシ類の発生状況（8月7、12～13日調査）

地区名	市町村名	地点名	斑点米カメムシ類の種類								合計
			アカシジ カスミカメ	ホソトド カスミカメ類	ホソハリ カメムシ	トゲシホシ カメムシ	クモハリ カメムシ	シホシカメ ムシ	ムギカスミ カメ	その他	
東部	鳥取市(旧国府町)	玉鉢	4.0	0.0	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
	〃(旧用瀬町)	鷹狩	5.0	0.0	1.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0
	〃(旧河原町)	福和田	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0
	〃(旧気高町)	奥崎	7.7	0.0	1.0	0.3	2.3	0.0	0.0	0.0	11.3
	〃(〃)	下阪本	4.0	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
	〃	嶋	3.7	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	5.0
	岩美町	蒲生	2.3	0.3	1.3	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7
	〃	浦富	8.3	0.0	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	10.3
	八頭町	池田	2.7	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
	〃	徳丸	20.8	0.0	0.5	0.3	2.8	0.0	0.0	0.0	24.3
若桜町	須澄	10.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	11.0	
智頭町	三田	2.0	0.0	1.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	
中部	倉吉市	小鴨	4.7	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.3	6.7
	〃(旧関金町)	今西	9.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	10.0
	湯梨浜町	長瀬	1.7	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	2.0
	北栄町	瀬戸	4.3	0.0	0.7	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	5.7
	琴浦町	美好	23.0	1.7	0.0	0.0	22.0	0.0	0.0	0.0	46.7
	〃	出上	21.0	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	27.7
西部	米子市	東八幡	3.7	3.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.7	8.0
	南部町(旧西伯町)	原	6.7	1.7	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	1.0	11.3
	伯耆町(旧岸本町)	吉長	16.0	1.3	0.3	0.3	10.3	0.0	0.0	0.3	28.7
	〃(旧溝口町)	二部	5.7	0.0	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.3	7.3
	大山町	佐摩	1.0	0.0	0.0	0.0	7.3	0.0	0.0	1.0	9.3
	日野町	花口	1.7	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	江府町	洲河崎	5.0	0.0	0.0	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	6.0
	日南町	矢戸	3.5	4.5	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	1.5	10.0
	〃	下石見	2.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	3.0
	東部	虫数(頭)	7.8	0.1	0.7	0.5	0.6	0	0	0	10.7
東部	発生ほ場率(%)	78.9	5.3	50.0	36.8	18.4	0	2.6	2.6	89.5	
中部	虫数(頭)	10.4	0.9	0.1	0	4.9	0	0	0.1	19.6	
中部	発生ほ場率(%)	94.4	27.8	11.1	0	61.1	0	0	11.1	94.4	
西部	虫数(頭)	5.1	1.1	0.1	0.2	2.4	0	0	0.5	11.7	
西部	発生ほ場率(%)	46.2	23.1	7.7	7.7	23.1	0	0	26.9	80.8	
県平均	虫数(頭)	7.5	0.6	0.4	0.3	2.1	0	0	0.2	18.1	
H27年	発生ほ場率(%)	79.3	17.1	29.3	23.2	30.5	0	1.2	13.4	87.8	

注) 1地点3ほ場、捕虫網25往復50回振りすくい取り平均成幼虫数。

(c) 予察灯

第21表 予察灯におけるニカメイガ成虫誘殺状況

項目	地 点								
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
越冬世代成虫	初飛来日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛半旬	-	-	-	-	-	-	-	-
	50%誘殺日	-	-	-	-	-	-	-	-
	終息日	-	-	-	-	-	-	-	-
	総誘殺数(頭)	0	0.3	0	0.9	0	0.4	0	0
	性比(♀/(♀+♂))	-	-	-	-	-	-	-	-
第1世代成虫	初飛来日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛半旬	-	-	-	-	-	-	-	-
	50%誘殺日	-	-	-	-	-	-	-	-
	終息日	-	-	-	-	-	-	-	-
	総誘殺数(頭)	0	1.4	0	0.1	0	0.3	0	0.1
	性比(♀/(♀+♂))	-	-	-	-	-	-	-	-

注) -は値が無いまたは、総誘殺数10頭以下の年が過去10年間の内、5年以上ある場合。

第22表 予察灯におけるセジロウンカ成虫誘殺状況

項目	地				点			
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来	7月7日	7月4日	7月22日	6月25日	7月1日	7月4日	6月11日	6月20日
最盛半旬	9月2半旬	8月5半旬	8月6半旬	8月3半旬	9月1半旬	8月4半旬	7月6半旬	8月1半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	22	27	137	615	55	144	109	229
終息日	9月19日	10月4日	9月25日	10月14日	9月26日	10月8日	10月3日	10月15日
誘殺日数(日)	19	27.9	46	50.1	48	32.0	64	60.2
総誘殺数(頭)	51	87.8	427	1124.7	207	282.4	303	602.4
性比(♀/(♀+♂))	0.35	0.39	0.33	0.40	0.33	0.49	0.32	0.43

第23表 予察灯におけるトビロウンカ成虫誘殺状況

項目	地				点			
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	-	8月14日	8月6日	7月24日	-	8月28日	-	8月25日
最盛半旬	-	9月4半旬	9月1半旬	9月3半旬	-	9月6半旬	-	9月5半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	-	15.0	30	95.0	-	135.8	-	302.8
終息日	-	10月18日	9月8日	10月14日	-	10月12日	-	10月15日
誘殺日数(日)	0	4.7	8	9.8	0	4.5	0	7.3
総誘殺数(頭)	0	16.3	38	100.5	0	90.8	0	196.6
性比(♀/(♀+♂))	-	0.43	0.50	0.54	-	0.56	-	0.42

第24表 予察灯におけるヒメトビウンカ成虫誘殺状況

項目	地				点			
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	7月2日	7月26日	6月25日	7月9日	7月3日	7月20日	6月23日	6月21日
最盛半旬	8月5半旬	8月6半旬	8月6半旬	9月1半旬	7月5,6半旬 9月1,2,3半旬	8月4半旬	8月6半旬	8月5半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	(5)	54.3	33	59.3	(3)	4.5	(6)	8.4
終息日	9月9日	9月28日	9月18日	10月3日	9月14日	9月11日	10月1日	10月5日
誘殺日数(日)	11	13.8	30	23.4	19	6.2	18	19.7
総誘殺数(頭)	16	55.6	93	95.4	24	10.4	24	32.4
性比(♀/(♀+♂))	(0.25)	0.37	0.37	0.36	(0.46)	0.34	(0.42)	0.32

注) ( ) 及び( )内数値は、誘殺数が30頭以下及び10頭以下で少ない等により、確定できない場合の参考値

第25表 予察灯におけるツマグロヨコバイ成虫誘殺状況

項目	地				点			
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	6月24日	6月26日	6月13日	6月18日	6月11日	6月19日	6月12日	6月10日
最盛半旬	8月1半旬	8月2半旬	9月1半旬	8月5半旬	7月6半旬	8月3半旬	7月6半旬	8月1半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	(4)	325.4	138	4128.7	293	810.0	16	488.9
終息日	9月22日	9月18日	9月28日	10月4日	9月26日	10月3日	8月31日	10月4日
誘殺日数(日)	11	37.4	47	64.7	72	68.8	19	61.4
総誘殺数(頭)	13	855.1	369	9443.0	1069	2373.7	42	1600.7
性比(♀/(♀+♂))	(0.38)	0.41	0.49	0.47	0.53	0.57	0.31	0.28

注) ( ) 内数値は、誘殺数が30頭以下で少ない等により、確定できない場合の参考値

第26表 予察灯によるニカメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.4	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0.5	0	0.2	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	小計	0	0.1	0	0.7	0	0.4	0	0
7	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.3	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	小計	0	0.5	0	0.2	0	0.1	0	0
8	1	0	0.3	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	6	0	0.2	0	0	0	0	0	0.1
	小計	0	0.8	0	0	0	0.2	0	0.1
9	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	1.8	0	1.0	0	0.7	0	0.1

第27表 予察灯によるセジロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.3
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	5.0	0
	4	0	0	0	0.3	0	0	1.0	4.9
	5	0	0.3	0	1.3	0	0.2	1.0	7.8
	6	0	0.2	0	4.4	0	0.1	16.0	16.1
	小計	0	0.5	0	6.0	0	0.3	23.0	29.0
7	1	0	2.6	0	7.0	5.0	3.1	5.0	41.8
	2	1.0	0.5	0	22.3	1.0	3.1	2.0	12.4
	3	0	3.7	0	59.1	2.0	3.3	7.0	111.7
	4	0	0.2	0	20.9	0	1.3	1.0	21.4
	5	0	1.8	3.0	12.6	4.0	6.2	10.0	16.6
	6	0	2.4	26.0	39.4	28.0	15.3	109.0	49.1
	小計	1.0	11.2	29.0	161.3	40.0	32.3	134.0	253.0
8	1	0	4.9	6.0	72.8	7.0	12.3	29.0	70.1
	2	2.0	3.1	3.0	21.7	7.0	29.1	6.0	20.6
	3	1.0	8.3	30.0	83.9	2.0	10.2	1.0	22.8
	4	2.0	10.2	13.0	95.4	15.0	65.4	17.0	20.4
	5	2.0	10.1	20.0	155.8	9.0	16.2	5.0	27.9
	6	5.0	10.9	137.0	343.0	21.0	47.8	34.0	66.0
	小計	12.0	47.4	209.0	772.6	61.0	180.9	92.0	227.8
9	1	4.0	5.3	35.0	78.6	55.0	10.2	6.0	15.3
	2	22.0	4.4	133.0	16.3	31.0	9.5	7.0	3.8
	3	9.0	5.2	13.0	27.0	14.0	7.1	30.0	7.1
	4	3.0	5.9	7.0	14.7	3.0	2.6	7.0	6.0
	5	0	3.8	1.0	23.9	2.0	4.5	2.0	9.8
	6	0	1.2	0	5.6	1.0	5.5	1.0	8.9
	小計	38.0	25.9	189.0	166.1	106.0	39.3	53.0	50.9
10	1	0	1.5	0	13.2	0	3.9	1.0	15.6
	2	0	0.6	0	2.1	0	3.3	0	3.4
	3	0	0.2	0	1.5	0	2.0	0	1.4
	4	0	0	0	0.4	0	0.1	0	1.6
	5	0	0.1	0	1.5	0	0.9	0	0.7
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	小計	0	2.4	0	18.7	0	10.2	1.0	22.8
合計		51.0	87.5	427.0	1124.7	207.0	263.0	303.0	583.8

第28表 予察灯によるトビロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	1.0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.5	0	0.1	0	0.2
	6	0	0.1	0	0.6	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	2.1	0	0.1	0	0.2
7	1	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.3	0	0.3	0	0.1
	5	0	0	0	0.3	0	0.3	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	小計	0	0.2	0	1.0	0	0.6	0	0.2
8	1	0	0	0	2.9	0	0	0	0
	2	0	0.2	3.0	0.8	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0.3	1.0	1.5	0	0	0	0
	5	0	0.3	0	0.7	0	0.5	0	0.1
	6	0	0	0	11.1	0	0	0	3.6
	小計	0	0.8	4.0	17.1	0	0.5	0	3.7
9	1	0	0.4	30.0	8.6	0	0.6	0	0.2
	2	0	0	4.0	0.4	0	0.3	0	0
	3	0	1.8	0	7.3	0	0	0	0
	4	0	3.2	0	5.8	0	0.8	0	1.9
	5	0	2.7	0	8.4	0	30.4	0	0.4
	6	0	0.1	0	5.6	0	2.1	0	3.3
	小計	0	8.2	34.0	36.1	0	34.2	0	5.9
10	1	0	1.6	0	9.6	0	43.7	0	148.0
	2	0	0.7	0	10.4	0	9.9	0	32.7
	3	0	2.1	0	25.4	0	2.3	0	6.3
	4	0	0.1	0	0.5	0	0.3	0	0.5
	5	0	0.1	0	0.7	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0.3	0	0.1	0	0.2
	小計	0	4.6	0	46.9	0	56.3	0	187.8
合計		0	13.9	38.0	103.2	0	91.7	0	197.7

第29表 予察灯によるヒメトビウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0.7
	5	0	0	1.0	0	0	0	2.0	1.3
	6	0	0.1	1.0	0.1	0	0.1	0	0.9
	小計	0	0.3	2.0	0.2	0	0.1	2.0	3.0
7	1	1.0	0.2	0	0.1	1.0	0	1.0	0.6
	2	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	3	0	0.4	0	0.4	0	0	3.0	0.4
	4	0	0.2	0	0	1.0	0	0	0.2
	5	0	0	0	0.5	3.0	0.2	2.0	0.5
	6	0	0.3	0	0.7	3.0	0.1	3.0	1.3
	小計	1.0	1.2	0	1.8	8.0	0.3	9.0	3.0
8	1	1.0	0.5	0	1.3	0	0.2	0	2.0
	2	0	0.8	0	1.0	1.0	0.3	1.0	1.3
	3	0	2.2	6.0	1.6	0	0.6	0	1.0
	4	4.0	1.3	9.0	5.8	2.0	0.2	2.0	3.4
	5	5.0	2.2	8.0	3.8	2.0	0.1	1.0	2.1
	6	1.0	1.9	33.0	5.8	2.0	0.3	6.0	3.2
	小計	11.0	8.8	56.0	19.3	7.0	1.7	10.0	13.1
9	1	3.0	2.8	8.0	4.3	3.0	0.6	1.0	2.3
	2	1.0	1.0	16.0	5.2	3.0	0.3	1.0	0.2
	3	0	1.0	10.0	5.7	3.0	0.1	0	1.9
	4	0	2.3	1.0	8.4	0	0.4	0	1.2
	5	0	1.5	0	3.2	0	0.3	0	0.9
	6	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0.2
	小計	4.0	8.7	35.0	27.0	9.0	1.7	2.0	6.8
10	1	0	0.1	0	1.3	0	0.1	1.0	1.3
	2	0	0.3	0	0.5	0	0.3	0	0.1
	3	0	0.4	0	0.6	0	0	0	1.0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.8	0	2.4	0	0.4	1.0	2.6
合計		16.0	19.9	93.0	50.9	24.0	4.2	24.0	28.5

第30表 予察灯によるツマグロヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0.1	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0.1	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0.2
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	1.0	0	0.1	0	0.3
	3	0	0	2.0	1.2	1.0	0.2	3.0	0.7
	4	0	0.1	0	3.2	1.0	0.2	0	9.1
	5	3.0	0.3	0	46.8	4.0	1.2	0	18.6
	6	0	0.2	0	54.4	0	1.3	0	36.3
	小計	3.0	0.6	2.0	106.6	6.0	3.0	3.0	65.0
7	1	0	1.9	1.0	11.1	2.0	6.9	0	17.0
	2	1.0	2.8	0	21.3	5.0	21.9	1.0	15.1
	3	1.0	6.4	6.0	17.5	46.0	32.3	2.0	10.2
	4	0	7.5	5.0	48.7	62.0	34.4	5.0	7.3
	5	1.0	17.1	20.0	212.8	184.0	63.1	11.0	40.3
	6	0	70.1	71.0	492.8	293.0	189.8	16.0	87.8
	小計	3.0	105.8	103.0	804.2	592.0	348.3	35.0	177.7
8	1	4.0	64.2	6.0	2490.0	262.0	317.6	1.0	80.2
	2	0	26.5	4.0	1058.0	55.0	244.6	1.0	48.3
	3	0	9.5	0	271.7	11.0	77.6	1.0	66.9
	4	1.0	6.0	0	234.5	14.0	67.1	0	40.8
	5	0	5.1	9.0	207.1	19.0	10.5	0	52.0
	6	0	25.5	55.0	728.9	28.0	36.5	1.0	206.6
	小計	5.0	136.8	74.0	4990.2	389.0	753.8	4.0	494.7
9	1	0	110.1	138.0	833.8	69.0	59.2	0	169.1
	2	0	240.9	2.0	572.5	5.0	137.4	0	195.0
	3	1.0	94.9	42.0	1648.2	4.0	599.3	0	175.2
	4	0	114.2	3.0	380.8	2.0	311.3	0	225.2
	5	1.0	47.7	4.0	68.7	1.0	136.8	0	22.9
	6	0	1.7	1.0	19.0	1.0	3.5	0	26.8
	小計	2.0	609.5	190.0	3523.0	82.0	1247.5	0	814.2
10	1	0	0.6	0	6.9	0	3.6	0	38.8
	2	0	0	0	9.5	0	0.9	0	3.0
	3	0	0	0	1.9	0	0.1	0	0.4
	4	0	0	0	0.3	0	0.1	0	0.5
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0.3
	6	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	小計	0	0.6	0	18.9	0	4.7	0	43.0
合計		13.0	853.4	369.0	9443.0	1069.0	2357.4	42.0	1594.8

第31表 予察灯によるイネミズゾウムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	4	0	0.8	0	9.7	0	0	0	0
	5	1.0	0.2	0	2.2	0	0	0	0
	6	0	0.4	0	0.5	0	0	0	0.1
	小計	1.0	1.6	0	13.0	0	0	0	0.1
6	1	0	0.4	0	0.2	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0.4	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.2	0	0	0	0.1
	5	0	0.3	0	0.3	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	1.3	0	1.1	0	0	0	0.1
7	1	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0.3	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.7	0	0	0	0	0	0.1
	4	0	0.2	0	0.6	0	0	0	0.3
	5	0	0	0	0.3	0	0	0	0.3
	6	0	0.5	0	0.8	0	0	0	0
	小計	0	1.9	0	1.8	0	0	0	0.6
8	1	0	0.7	0	0.6	0	0.4	0	0
	2	0	0.2	0	0.2	0	0.4	0	0.6
	3	5.0	0.5	0	0.1	0	0.2	0	0.1
	4	0	0.1	0	0.4	1.0	0	0	0.1
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	5.0	1.6	0	1.5	1.0	1.0	0	0.8
9	1	0	0.3	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.3	0	0	0	0.1	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		6.0	6.7	0	17.4	1.0	1.1	0	1.6

第32表 予察灯によるコブノメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0.2	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0.3	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0	0	0.2	0	0	0	0.3
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0.2
9	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.2	0	0.2	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.2	0	0.3	0	0.1	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0.1
合計		0	0.2	0	0.6	0	0.4	0	0.6

第33表 予察灯によるアカスジカスミカメ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.2	1.0	0	0	0
	4	0	0.5	0	0.2	0	0	0	0.1
	5	5.0	2.7	0	1.8	0	0.1	0	0.7
	6	9.0	6.6	6.0	4.9	0	0.4	1.0	0.6
	小計	14.0	9.8	6.0	7.1	1.0	0.5	1.0	1.4
6	1	22.0	10.9	8.0	10.8	1.0	1.0	0	1.3
	2	2.0	16.6	6.0	18.7	1.0	1.5	0	0.7
	3	12.0	8.8	33.0	30.4	4.0	2.3	0	0.3
	4	7.0	18.8	14.0	39.2	2.0	4.3	0	1.4
	5	67.0	42.6	69.0	64.6	6.0	5.5	2.0	5.2
	6	23.0	171.8	38.0	154.9	2.0	21.0	2.0	21.7
	小計	133.0	269.5	168.0	318.6	16.0	35.6	4.0	30.6
7	1	80.0	164.4	104.0	159.7	17.0	48.1	2.0	21.3
	2	438.0	175.1	154.0	247.5	31.0	123.7	3.0	22.3
	3	115.0	138.0	69.0	117.2	76.0	129.8	21.0	18.1
	4	2.0	87.2	17.0	54.9	33.0	64.3	24.0	8.7
	5	12.0	33.3	15.0	43.1	41.0	59.9	39.0	5.4
	6	4.0	25.0	27.0	38.4	31.0	73.8	28.0	5.9
	小計	651.0	623.0	386.0	660.8	229.0	499.5	117.0	81.7
8	1	10.0	37.6	12.0	30.3	29.0	59.8	6.0	8.0
	2	11.0	36.8	26.0	30.7	42.0	64.5	6.0	12.6
	3	0	16.6	15.0	50.3	24.0	62.5	1.0	13.7
	4	2.0	20.8	35.0	45.5	26.0	35.1	2.0	11.0
	5	0	12.1	29.0	63.5	7.0	16.0	3.0	6.3
	6	1.0	18.5	73.0	65.6	1.0	17.6	0	9.1
	小計	24.0	142.4	190.0	285.9	129.0	255.4	18.0	60.6
9	1	2.0	20.5	22.0	68.2	3.0	9.6	0	2.2
	2	2.0	10.6	4.0	66.3	1.0	9.7	0	2.3
	3	1.0	25.3	8.0	99.4	0	16.7	0	3.6
	4	0	13.5	9.0	109.5	0	8.6	0	3.3
	5	0	4.9	49.0	35.9	0	5.2	1.0	1.4
	6	0	2.6	12.0	39.1	0	3.0	1.0	2.2
	小計	5.0	77.4	104.0	418.4	4.0	52.8	2.0	15.1
10	1	1.0	11.6	0	28.4	1.0	2.3	6.0	2.9
	2	0	3.2	0	36.0	0	0.6	0	0
	3	0	1.7	1.0	9.2	0	0.6	0	0.5
	4	0	0.1	0	2.3	0	0	0	0.6
	5	0	0.7	0	3.8	0	0.2	0	0.2
	6	0	0.2	0	5.2	0	0	0	0
	小計	1.0	17.5	1.0	84.9	1.0	3.7	6.0	4.2
合計		828.0	1139.6	855.0	1775.6	380.0	847.5	148.0	193.6

第34表 予察灯によるホソミドリカスミカメ類成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0.1	0	0	0	0	2.0	0
	2	0	0	0	0.3	0	0.2	3.0	0.3
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0.8
	4	0	1.0	1.0	0.4	0	0.2	0	1.7
	5	0	0.5	0	0.9	1.0	0	2.0	1.0
	6	0	0.7	2.0	1.3	0	0.1	0	0.2
	小計	0	2.3	3.0	3.0	1.0	0.5	7.0	4.0
6	1	0	0.2	0	0.7	0	0.4	0	1.2
	2	0	2.8	11.0	4.3	0	0	1.0	1.6
	3	7.0	5.4	31.0	15.4	9.0	2.2	10.0	7.5
	4	4.0	16.5	23.0	13.8	9.0	3.3	2.0	40.1
	5	11.0	22.8	23.0	29.0	12.0	6.9	10.0	44.3
	6	0	17.9	2.0	27.5	6.0	14.7	2.0	47.5
	小計	22.0	65.6	90.0	90.7	36.0	27.5	25.0	142.2
7	1	2.0	10.2	6.0	13.9	68.0	29.1	19.0	26.7
	2	7.0	16.4	14.0	13.4	58.0	42.0	15.0	28.1
	3	3.0	25.1	2.0	14.5	88.0	41.2	128.0	26.1
	4	1.0	16.1	10.0	10.2	30.0	35.3	45.0	13.7
	5	0	5.4	2.0	8.5	79.0	32.1	13.0	11.3
	6	0	5.2	8.0	7.9	54.0	28.6	22.0	11.3
	小計	13.0	78.4	42.0	68.4	377.0	208.2	242.0	117.1
8	1	0	8.9	1.0	11.3	19.0	22.3	5.0	9.8
	2	1.0	7.5	2.0	15.8	31.0	16.6	3.0	14.4
	3	0	2.3	8.0	13.6	7.0	19.6	1.0	12.1
	4	0	1.9	5.0	23.0	13.0	10.0	3.0	7.4
	5	0	1.9	11.0	16.1	8.0	4.2	0	4.8
	6	0	1.7	42.0	18.2	2.0	2.7	0	7.1
	小計	1.0	24.2	69.0	97.9	80.0	75.3	12.0	55.7
9	1	0	2.1	28.0	7.0	2.0	3.6	0	2.3
	2	0	1.7	6.0	8.2	2.0	6.9	0	4.6
	3	0	1.2	5.0	5.3	2.0	6.5	0	4.8
	4	0	5.2	3.0	10.0	0	3.2	1.0	5.2
	5	1.0	0.7	3.0	3.5	15.0	2.4	1.0	4.0
	6	0	0.4	0	2.8	2.0	1.2	0	2.9
	小計	1.0	11.4	45.0	36.8	23.0	23.8	2.0	23.8
10	1	0	0.5	2.0	2.7	0	2.4	0	3.4
	2	0	0.5	0	2.5	1.0	0.4	0	1.1
	3	0	0.8	0	0.6	0	0.8	0	2.6
	4	0	0	0	0	0	0.1	0	0.4
	5	0	0.1	0	0.2	0	0.4	0	0.6
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0.2
	小計	0	1.9	2.0	6.1	1.0	4.1	0	8.3
合計		37.0	183.8	251.0	302.8	518.0	339.4	288.0	351.1

第35表 予察灯によるイナズマヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0.1
	5	1.0	0.4	0	2.4	0	0.1	2.0	0.5
	6	7.0	0.7	16.0	7.4	19.0	1.8	6.0	3.3
	小計	8.0	1.4	16.0	9.9	19.0	1.9	8.0	3.9
6	1	2.0	1.7	10.0	59.2	9.0	1.3	2.0	26.8
	2	0	1.4	2.0	30.9	7.0	3.0	5.0	29.2
	3	0	2.0	12.0	16.0	9.0	0.5	11.0	21.5
	4	0	0.3	1.0	3.8	1.5	0.5	0	15.8
	5	0	0.2	0	3.0	1.5	0.5	1.0	13.0
	6	0	0	0	0.4	0	0	0	2.7
	小計	2.0	5.6	25.0	113.3	28.0	5.8	19.0	109.0
7	1	0	0.1	0	0.2	1.0	0	0	0.7
	2	0	0	0	1.2	1.0	0.7	0	2.5
	3	0	1.1	0	4.9	21.0	6.3	1.0	25.7
	4	0	1.6	0	29.5	103.0	14.6	2.0	71.0
	5	0	0.8	0	101.6	134.0	64.0	7.0	152.6
	6	0	6.2	5.0	96.3	449.0	56.9	25.0	343.0
	小計	0	9.8	5.0	233.7	709.0	142.4	35.0	595.5
8	1	1.0	4.0	0	65.3	275.0	63.2	18.0	169.6
	2	0	13.5	4.0	129.3	99.0	81.4	10.0	158.9
	3	0	11.6	2.0	104.6	57.0	158.2	6.0	285.4
	4	0	6.1	3.0	269.4	158.0	516.6	8.0	339.9
	5	0	2.1	14.0	78.5	102.0	17.7	5.0	418.0
	6	0	2.2	26.0	66.6	266.0	14.0	21.0	902.9
	小計	1.0	39.5	49.0	713.7	957.0	851.0	68.0	2274.6
9	1	3.0	6.5	29.0	52.9	205.0	45.2	13.0	498.6
	2	0	12.8	0	60.6	14.0	37.8	6.0	423.1
	3	0	4.5	12.0	319.3	29.0	107.9	20.0	238.7
	4	0	42.6	3.0	75.1	9.0	21.1	3.0	347.1
	5	0	22.2	1.0	71.0	28.0	17.9	3.0	175.7
	6	0	1.2	0	20.3	5.0	5.5	0	255.2
	小計	3.0	89.8	45.0	599.2	290.0	235.3	45.0	1938.3
10	1	0	0.2	0	4.8	0	3.4	2.0	506.4
	2	0	0.1	0	140.2	0	11.5	0	138.1
	3	0	0	0	12.8	0	1.4	0	30.6
	4	0	0	0	0.4	0	0.1	0	2.9
	5	0	0	0	0	0	0.1	0	3.9
	6	0	0	0	0.4	0	0	0	2.4
	小計	0	0.3	0	158.6	0	16.5	2.0	684.4
合計		14.0	146.4	140.0	1828.3	2003.0	1252.8	177.0	5605.6

第36表 予察灯によるフタオビコヤガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平均	本年	平均	本年	平均	本年	平均
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	1.0	0	0	0	0	0
	2	0	0	2.0	0.3	0	0	0	0
	3	0	0.4	3.0	1.2	1.0	0.1	1.0	0.1
	4	0	0.3	0	3.2	0	0.2	0	0.2
	5	0	0.8	0	2.7	0	0	0	0.2
	6	0	0.5	0	0.8	0	0.4	0	0.1
	小計	0	2.0	6.0	8.2	1.0	0.8	1.0	0.7
6	1	0	0.2	0	0.1	0	0.1	0	0
	2	0	0.3	0	0	0	0.3	0	0
	3	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0.8	0	0.3
	5	0	1.6	0	1.8	0	0.9	0	1.4
	6	0	6.0	1.0	2.7	0	3.9	0	1.0
	小計	0	8.2	1.0	4.8	0	6.0	0	2.8
7	1	0	4.8	0	0.9	0	5.7	0	1.6
	2	0	1.4	0	0.9	1.0	5.2	0	0.9
	3	0	1.9	0	2.4	4.0	5.7	0	10.1
	4	0	16.0	0	11.2	2.0	11.4	0	16.5
	5	0	23.8	0	9.7	2.0	20.8	2.0	37.1
	6	0	24.2	2.0	7.8	1.0	30.1	2.0	27.3
	小計	0	72.1	2.0	32.9	10.0	78.9	4.0	93.4
8	1	0	11.1	2.0	10.8	2.0	21.9	1.0	9.3
	2	0	10.1	4.0	42.1	7.0	13.8	1.0	25.9
	3	4.0	10.9	5.0	24.9	7.0	10.7	10.0	33.4
	4	7.0	15.0	17.0	13.8	6.0	11.4	9.0	15.0
	5	2.0	6.8	8.0	5.7	8.0	8.3	4.0	7.8
	6	1.0	3.8	4.0	3.7	1.0	6.3	7.0	3.6
	小計	14.0	57.7	40.0	101.0	31.0	72.3	32.0	94.9
9	1	0	0.8	3.0	1.3	3.0	2.1	0	0.9
	2	0	0.3	0	0.9	3.0	1.3	0	0.1
	3	1.0	0.3	0	0.7	0	0.3	0	0.3
	4	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	1.0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1.0	1.4	3.0	3.2	6.0	3.8	1.0	1.3
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		15.0	141.5	52.0	150.1	48.0	161.8	38.0	193.0

イ. ムギ類（二条オオムギ）

（ア）調査地点

一般ほ場：倉吉市新田・中江、北栄町江北

（イ）調査観察結果（平成26年5月）

第1表 一般ほ場における調査（うどんこ病）

市町村	調査地点	調査番号	5月14日	
			上位3葉の平均病斑面積率（%）	
北栄町	江北	①	0	
		②	0	
倉吉市	中江	①	0	
		②	0	
		③	0	
倉吉市	新田	①	0	
		②	0	
		③	0	
		④	0	
		⑤	0	
発生ほ場率（%）			0	

第2表 一般ほ場における調査（網斑病）

市町村	調査地点	調査番号	5月14日	
			発病茎率（%）	上位3葉の平均病斑面積率（%）
北栄町	江北	①	8.0	0.3
		②	16.0	1.3
倉吉市	中江	①	100.0	52.2
		②	4.0	0.2
		③	100.0	13.0
倉吉市	新田	①	100.0	37.1
		②	100.0	56.5
		③	100.0	39.8
		④	100.0	53.6
		⑤	100.0	32.8
発生ほ場率（%）			100.0	-

第3表 一般ほ場における調査（その他）

病害虫名	調査ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率（%）
		甚	多	中	少	計	
縞萎縮病	9	0	0	0	0	0	0
小さび病	9	0	0	0	0	0	0
赤かび病	9	0	0	0	0	0	0
黒節病	9	0	0	0	3	3	33.3
雲形病	9	0	0	0	0	0	0
斑葉病	9	0	0	0	0	0	0

注) 調査月日：平成27年5月14日

## (ウ) 予察灯

第4表 予察灯によるキリウジガガンボ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0.2						
	3	0	0.3						
	4	0	0.7						
	5	0	0.1						
	6	1.0	0.3	0	—	1.0	—	0	—
	小計	1.0	1.7	0	—	1.0	—	0	—
5	1	2.0	0.7	0	2.4	4.0	0.7	0	0
	2	0	0.1	0	2.2	1.0	0.6	0	0
	3	0	0.4	0	1.5	0	0.5	1.0	0
	4	1.0	0.3	0	3.4	1.0	1.4	0	0.1
	5	0	0	0	4.2	3.0	1.3	0	0.3
	6	0	0	0	2.2	1.0	1.2	0	0.1
	小計	3.0	1.5	0	15.9	10.0	5.7	1.0	0.5
6	1	0	0.1	0	0.9	0	0.5	0	0.3
	2	0	0.1	0	0.7	0	0.3	0	0
	3	0	0.6	0	0.2	0	0.1	0	0.1
	4	0	0	0	0.2	0	0.1	0	0.1
	5	0	0	0	0.3	0	0.1	0	0
	6	0	0	0	0.2	0	0.2	0	0
	小計	0	0.8	0	2.5	0	1.3	0	0.5
7	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0.3	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	1.0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	1.0	0	0	0.4	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0	0	0	0	0
9	1	0	0.2	0	0	0	0.4	0	0
	2	0	0	0	0.2	0	0.3	0	0
	3	0	0.1	0	0.1	0	1.1	0	0.4
	4	0	0.1	0	1.1	1.0	1.8	0	0.1
	5	0	0.1	2.0	0.7	1.0	2.4	0	0
	6	0	0	0	0.6	0	0.8	0	0
	小計	0	0.5	2.0	2.7	2.0	6.7	0	0.6
10	1	0	0	0	0.6	0	0.3	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.3	0	0.2	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.9	0	0.6	0	0
合計		4.0	4.7	3.0	22.0	13.0	14.7	1.0	1.6

ウ. ダイズ

(ア) 一般ほ場における調査地点

市町村	地点	市町村	地点
鳥取市	中大路	倉吉市	寺谷
鳥取市河原町	谷一木	湯梨浜町	長和田
岩美町	大谷	北栄町	瀬戸
倉吉市	四王子	米子市淀江町	下郷
倉吉市	新田	米子市淀江町	亀浜

(イ) 一般ほ場における調査観察結果

第1表 一般ほ場におけるダイズ害虫の発生状況

調査月日	ハスモンヨトウ							
	調査ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	平均白変か所数
		甚	多	中	少	計		
9月18～10月3日	30	0	0	1	26	27	90.0	0.4

第2表 一般ほ場における成熟期の被害状況（100英サンプリング調査）

サンプリング日	調査ほ場数	紫斑病						モザイク病（褐斑粒）					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月24日～11月4日	27	0	0	0	3	3	11.1	0	0	0	1	1	3.7

サンプリング日	調査ほ場数	フタスジヒメハムシ						カメムシ類					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月24日～11月4日	27	0	0	4	20	24	88.9	0	0	4	23	27	100.0

サンプリング日	調査ほ場数	マメシクイガ						その他子実害虫類					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月24日～11月4日	27	0	0	0	4	4	14.8	0	0	0	19	19	70.4

## (ウ) フェロモントラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の半旬別誘殺数

月・半旬	鳥取市橋本		鳥取市河原町		湯梨浜町長和田	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
5・1	0.0	0.2	-	-	-	-
5・2	1.0	0.8	-	-	-	-
5・3	0.8	1.0	-	-	-	-
5・4	4.2	2.1	-	0.5	-	-
5・5	4.0	4.2	-	3.8	-	2.5
5・6	7.0	2.3	-	1.0	-	4.3
6・1	24.2	2.7	5.0	0.9	0.7	5.9
6・2	15.8	4.5	5.0	4.6	0.6	13.0
6・3	17.0	5.7	2.0	3.4	0.0	16.4
6・4	14.2	6.1	8.0	6.5	0.0	30.5
6・5	6.8	6.2	7.0	10.9	9.7	52.9
6・6	118.0	8.9	132.0	22.9	24.3	65.0
7・1	98.0	15.5	103.0	25.9	44.3	96.5
7・2	58.2	25.3	7.0	22.3	22.4	96.5
7・3	20.8	35.2	10.0	28.1	9.0	109.4
7・4	35.0	38.6	24.0	37.4	13.6	139.8
7・5	26.7	24.6	33.0	30.1	13.6	142.7
7・6	19.3	27.6	38.0	32.8	12.4	182.4
8・1	16.7	27.5	85.0	54.9	13.4	176.9
8・2	58.0	30.5	157.0	78.3	24.3	185.4
8・3	54.2	26.8	132.0	90.5	103.1	246.5
8・4	36.8	31.9	48.0	85.0	94.6	325.0
8・5	31.0	30.9	58.0	124.5	52.1	414.0
8・6	26.0	42.1	37.0	149.8	48.3	506.1
9・1	15.8	50.6	37.0	108.7	70.7	424.4
9・2	37.2	45.7	93.0	168.1	137.6	535.8
9・3	65.0	46.2	43.0	163.4	154.3	424.7
9・4	49.0	53.3	31.2	188.8	42.8	287.5
9・5	37.9	52.9	47.3	97.6	40.5	272.5
9・6	59.3	37.3	52.5	73.9	37.1	251.3
10・1	64.9	37.7	-	100.6	22.9	340.1
10・2	33.3	36.4	-	137.6	11.3	445.3
10・3	20.7	47.7	-	118.3	3.0	441.1
10・4	8.0	53.6	-	95.6	0.7	330.4
10・5	13.0	52.9	-	80.4	5.5	300.3
10・6	18.7	71.0	-	140.4	5.7	356.0

注1 鳥取市橋本：武田乾式トラップ、その他の地点：ファネルトラップ

## (エ) 予察灯

第4表 予察灯によるイチモンジカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0						
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0
	6	0	0.5	0	0.5	0	0	0	0.2
	小計	0	0.7	0	0.8	0	0	0	0.2
7	1	0	0.3	0	0	0	0	0	0.1
	2	1.0	1.1	0	0.1	0	0	0	0
	3	2.0	0.7	0	0.6	0	0	0	0.2
	4	0	0.4	1.0	0.5	0	0	0	0
	5	2.0	0.3	1.0	0.6	0	0	0	0
	6	1.0	0.7	0	0.3	0	0.1	0	0
	小計	6.0	3.5	2.0	2.1	0	0.3	0	0.4
8	1	0	1.0	1.0	0.3	0	0	0	0.1
	2	3.0	0.6	2.0	0.3	0	0	0	0.3
	3	0	0.1	0	0.8	0	0	0	0
	4	1.0	0.3	0	0.2	0	0.2	0	0
	5	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0.8	0	0	0	0.1
	小計	4.0	2.1	3.0	2.6	0	0.2	0	0.6
9	1	0	0.2	1.0	0.4	0	0	0	0
	2	0	0.3	0	0.4	0	0	0	0
	3	0	0.3	0	1.1	0	0	0	0
	4	0	0.5	0	1.0	0	0.1	0	0
	5	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	小計	0	1.4	1.0	3.4	0	0.1	0	0
10	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.4	0	0	0	0
合計		10.0	7.7	6.0	9.3	0	0.6	0	1.2

第5表 予察灯によるホソヘリカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0						
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0.2	0	0	0	0.4
	4	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.4	0	0	0	0.1
	6	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.2
	小計	0	0.3	0	1.1	0	0	0	1.0
8	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0.3
	2	0	0.2	0	0.6	0	0	0	0.4
	3	0	0	0	0.5	0	0.1	0	0.5
	4	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.3
	5	0	0.3	0	0.4	0	0	0	0.2
	6	0	0.1	0	0.5	0	0	0	0.1
	小計	0	0.7	0	2.2	0	0.1	0	1.9
9	1	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0.1	0	0.3	0	0.1	0	0.4
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0.1
合計		0	1.2	0	3.7	0	0.3	0	3.5

第6表 予察灯によるアオクサカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0						
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.2	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	1.3	0	0	0	0
	3	0	0	1.0	0	0	0.1	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0.2	0	0
	小計	0	0	1.0	1.5	0	0.3	0	0.1
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.4
	3	0	0.1	1.0	0.3	0	0	0	0.1
	4	0	0.2	0	1.1	0	0	0	0
	5	0	0.1	1.0	0.7	2.0	0.1	0	0.1
	6	0	0.6	2.0	2.6	0	0.4	0	0.6
	小計	0	1.0	4.0	4.7	2.0	0.5	0	1.2
8	1	5.0	0.2	1.0	3.8	2.0	0.7	0	1.1
	2	8.0	0.2	3.0	3.2	0	0.4	0	1.7
	3	0	0.2	1.0	7.0	0	0.7	0	1.7
	4	0	0.3	3.0	2.2	0	1.1	0	0.7
	5	0	0.2	0	1.1	1.0	0.3	0	0.3
	6	0	0.1	0	0.8	3.0	0.5	0	0.4
	小計	13.0	1.2	8.0	18.1	6.0	3.7	0	5.9
9	1	0	0.2	3.0	0.3	0	0.2	0	0.1
	2	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0.4
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.4
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0.2	0	0	0	0.1
	小計	0	0.3	3.0	1.1	0	0.2	0	1.2
10	1	0	0	0	0.2	0	0	0	0.6
	2	0	0	0	0.6	0	0.1	0	0.1
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.9	0	0.1	0	0.9
合計		13.0	2.6	16.0	26.5	8.0	4.8	0	9.3

## 7 果樹病害虫の発生予察調査結果

### (1) 主な果樹病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 ( ha )					面積率 ( % )
			甚	多	中	少	計	
ナシ	951	黒斑病	0	1	30	135	166	17.5
		黒星病	0	2	20	67	89	9.4
		赤星病	0	0	0	14	14	1.5
		うどんこ病	0	1	13	74	88	9.3
		輪紋病	0	0	0	34	34	3.6
		ナシヒメシンクイ	0	0	2	110	112	11.8
		モモシンクイガ	0	0	0	17	17	1.8
		ナシマダラメイガ	0	0	0	1	1	0.1
		ハマキムシ類	0	0	2	27	29	3.0
		ハダニ類	0	2	17	329	348	36.6
		カメムシ類	0	0	0	14	14	1.5
		コナカイガラムシ類	0	0	2	73	75	7.9
		アブラムシ類	0	1	8	234	243	25.6
		ニセナシサビダニ	0	0	8	327	335	35.2
ブドウ	79	晩腐病	0	1	2	32	35	44.3
		黒とう病	0	0	1	7	8	10.1
		べと病	0	0	2	36	38	48.1
		灰色かび病	0	0	5	32	37	46.8
		チャノキイロアザミウマ	0	0	2	31	33	41.8
		ハマキムシ類	0	0	2	20	22	27.8
カキ	309	炭疽病	0	0	10	58	68	22.0
		うどんこ病	0	1	12	88	101	32.7
		落葉病類	0	1	3	38	42	13.6
		カキノヘタムシガ	0	0	0	5	5	1.6
		カイガラムシ類	0	1	7	33	41	13.3
		カメムシ類	0	0	2	12	14	4.5
		ハマキムシ類	0	0	2	28	30	9.7
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	3	3	1.0
		カキクダアザミウマ	0	0	0	1	1	0.3
		樹幹害虫(ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ)	0	0	10	90	100	32.4

作付面積は、農林水産省作物統計情報（平成28年2月26日公表）

## (2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

### ア. ナシ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
黒斑病 （平年並）	発生時期は平年並であった。休眠期調査では、短果枝の病芽率はほぼ平年並であったが、一年枝上の枝病斑数はやや多かった。また、新梢葉の調査では、9月の調査で発生がやや増加したものの、全般的にはやや少ない発生量であった。幼果の発病率はやや低く、被袋果実の調査では一部の園で発病率がやや高かったが、全般的にはやや少ない発生量であった。収穫果実における発病は平年並であった。	8月中旬以降、天候が不順で、収穫期の発生をやや助長した。
黒星病 （やや多い）	発生時期は平年並であった。休眠期調査では、腋花芽の病芽率は平年に比べやや高かった。4月下旬から幼果の発病が確認され、5～6月の巡回調査では、果そう葉の発病率、幼果の発病率ともにやや高くなり、一部で発生が多い園が認められた。収穫果実における発病も平年に比べやや多く、秋季の発病が例年より早くから認められた。 例年被害がほとんどみられない‘二十世紀’に被害がみられたことが特記事項である。	4月上中旬の開花期に降雨が多く、感染に好適な条件となったこと、防除時期を失した事例がみられたことなどから発生を助長した。また、8月中旬以降、やや好適な気象条件が続き、秋期の発生を助長した。
輪紋病 （平年並）	発生時期は平年並であった。収穫果実における被害も平年並の発生量であった。	本病の主要感染期である5月下旬～7月上旬の降雨量はほぼ平年並であった。
ハダニ類 （やや多い）	発生時期は平年並であった。7月に発生密度が急激に高まりやや多い発生量となった。8月中旬以降、発生密度がやや抑制されたが、9月中旬以降は、秋期の密度が高い園が認められた。発生種はクワオオハダニから、カンザワハダニやナミハダニに変化してきている。また、ナミハダニの発生が多い園では、防除に苦慮している事例が散見される。	梅雨明けはほぼ平年並で、ハダニ類の増殖に好適となったが、8月中旬以降、天候が不順となり、抑制要因となった。9月中旬以降は天候が回復しハダニ類の発生に好適な気象条件となった。 ナミハダニの発生園が増加傾向にあるが、効果が低下している殺ダニ剤が増加傾向にあることも一要因である。
コナカイガラムシ類 （やや少ない）	収穫果実において寄生果がみられたが、例年よりやや少ない被害量となった。クワコナカイガラムシふ化幼虫の発生時期は、越冬世代はやや早かったが、第一世代ふ化幼虫の発生時期は平年並となった。一方、マツモトコナカイガラムシのフェロモントラップ調査では、発生時期は越冬世代はやや早く、第一世代は平年並、第二世代は平年よりやや早く、各世代の誘殺数はやや少なかった。 台湾向け輸出検疫の場面では、コナカイガラムシ類寄生による不合格事例がみられた。	近年、コナカイガラムシ類の被害がやや多かったことから防除が徹底されたと推察される。
アブラムシ類 （平年並）	発生時期はやや早く、発生密度が高い園も散見されたが、全般的に平年並の発生量であった。	適期防除が実施された。アブラムシ類に効果の高い薬剤が普及している。
カメムシ類 （やや少ない）	チャバネアオカメムシの誘殺数は、例年密度が増加する7月は少なく、8月中下旬にやや増加した。4～9月の総誘殺数は、平年と比較してやや少なかった。一方、クサギカメムシの誘殺数は、7月下旬頃から増加し、4～9月の総誘殺数は、平年並～やや少なかった。園内では春にカメムシ類の寄生や被害が一部で確認されたが、収穫期の果実被害はやや少なかった。	カメムシ類の越冬量、スギヤヒノキの球果量はやや少なかったものと推察される。追加防除はほとんど実施されなかった。
ニセナシサビダニ （やや多い）	発生時期はやや早く、多い発生量となった。新梢の停止時期が平年並であったため、新梢被害は平年並であった。本種由来とされるモザイク症状の被害が目立つ園が一部で認められた。	新梢伸長停止期は平年並で、被害の抑制要因となったが、発生密度は例年になく高かった。
モモシンクイガ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、越冬世代の誘殺数が多い地点がみられたが、第一世代はほぼ平年並の誘殺数で、発生ピークもほぼ平年並であった。果実被害は無袋栽培中心で平年並の発生量であった。	防除の徹底。有袋栽培が主である。
ナシヒメシンクイ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、全般的にほぼ平年並の発生時期・誘殺数であった。収穫果実の被害は一部の地域で認められたものの、ほぼ平年並の被害量であった。	7～8月の基幹防除、収穫前の防除の徹底により被害は最小限に抑えられた。
ハマキムシ類 （平年並）	フェロモントラップ調査では越冬世代成虫の発生密度が高く、大袋掛け時期に果実被害が散見されたが、全般的に平年並の被害量であった。また、フェロモントラップ調査において秋期の密度が高くなった。	基幹防除の徹底。

## イ. ブドウ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
晩腐病 （平年並）	平年並の発生量であった。一部の露地栽培や晩生品種では、発生量がやや多かった。	梅雨期の降水量が概ね平年並～やや少なかった。防除が徹底された。
べと病 （やや少ない）	やや少ない発生量であった。	防除が徹底された。
灰色かび病 （やや少ない）	9月以降に被害がみられた園があったものの、全般的にやや少ない発生量であった。	8月中旬以降、天候が不順で発生をやや助長した。防除が徹底された。
チャノキイロアザミウマ （平年並）	7月以降、黄色粘着版の捕獲数が急激に増加したものの、ほぼ平年並の被害量であった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。
ハマキムシ類 （やや多い）	収穫期以降、チャノココクモンハマキの発生量が増加し、やや多い発生量であった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。収穫後の防除が徹底されていない。

## ウ. カキ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 （平年並）	発生時期、発生量は平年並であったが、一部の園で果実被害が多くなった。	8月中旬以降の天候不順により、果実の発病が助長された。
うどんこ病 （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。	防除が徹底された。
カキノヘタムシガ （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。	被害量は例年少ない。越冬量が平年並であったものと推察される。
カメムシ類 （やや少ない）	チャバネアオカメムシの誘殺数は、例年密度が増加する7月は少なく、8月中下旬にやや増加した。4～9月の総誘殺数は、平年と比較してやや少なかった。一方、クサギカメムシの誘殺数は、7月下旬頃から増加し、4～9月の総誘殺数は、平年並～やや少なかった。果実被害量はやや少なかった。	カメムシ類の越冬量、スギヤヒノキの球果量はやや少なかったものと推察される。秋期密度が高まったため、一部の地域では9月に追加防除が実施された。
スリップス類 （平年並）	発生量及び被害ともに平年並であった。	近年、被害が少ない。
フジコナカイガラムシ （やや多い）	発生時期はほぼ平年並であった。被害は県東西部でやや多い発生量であった。	粗皮削り等の耕種的な対策ができていない。
樹幹害虫 （ヒメコスカンバ、フタモンマダラメイガ） （やや多い）	フェロモントラップ調査の結果、発生時期、発生量ともに平年並であったが、春から被害が散見され、やや多い被害量となった。	近年、被害が多い。簡易で安価な防除手法がない。

## エ. その他（発生が多かった病害虫）

病害虫名 （概評） 【樹種】	発生経過の概要	発生原因の解析
クワゴマダラヒトリ （やや多い） 【ナシ】	3月下旬以降、発生量が多い地域では、追加防除が実施された。平成16年以降の多発生であった。	越冬量が多かったものと推察される。

(3) 調査の概要と結果

ア ナシ

(ア) 生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（二十世紀）

調 査 項 目	県予察ほ場（園試）		
	本 年	前 年	平 年 <sup>注)</sup>
ア 催 芽 期	3.16	-	3.11
イ 発 芽 期	3.27	3.28	3.27
ウ 脱 苞 期	3.30	3.29	4. 1
エ 展 葉 期	4. 3	4. 6	4. 9
オ 開 花 始 め	4.10	4. 9	4.12
1 満 開	4.14	4.13	4.16
2 落 花	4.20	4.23	4.26
カ 新梢の生育状況			
1 新梢の伸長開始	4.18	-	4.19
2 停 止 期	7. 3	7. 3	7. 4
3 第2次伸長停止期	-	-	8. 9
キ 袋 掛 期			
1 小 袋	5.14	- 注)	5.17
2 大 袋	6. 9	- 注)	6.13
ク 落 葉 期	-	11.15	11.20

(注) 平年・・・22年～26年の平均

要約： ‘二十世紀’について、本年の県下の平均交配日は平年並の4月16日であった。交配時期は降雨が多く、交配条件はやや悪かった。4月9日の降霜、8月中旬以降の天候不順による過熟等が果実品質の低下要因として考えられた。

主な病害虫は、病害では黒星病、虫害ではハダニ類、ニセナシサビダニの発生量が平年と比較してやや多かった。

(イ) 黒斑病

a. 分生胞子の形成状況

第2表 二十世紀ナシ露地栽培ほ場における胞子採集状況

月・半旬	本年	平年
3・5	-	-
6	7	5.4
4・1	2	5.2
2	2	4.2
3	2	6.7
4	7	8.0
5	11	7.8
6	9	6.6
5・1	9	10.4
2	29	19.0
3	43	23.8
4	53	63.1
5	75	68.7
6	264	157.3

(注) 平年・・・平成17～26年の平均  
採集時間：午前10時30分～正午の1.5時間  
検鏡：カバーガラス(18×18mm)内の *Alternaria* spp.胞子数

b. 新梢葉の発病状況

第3表 県予察ほ場における発病状況

月・旬	調査葉数	病葉数	病葉率(%)	
			本年	平年
5・下	204	0	0	0.1
6・上	243	0	0	0.6
中	297	0	0	1.5
下	340	3	0.9	3.0
7・上	339	3	0.9	4.2
中	337	4	1.2	5.8
下	344	4	1.2	8.3
8・上	385	3	0.8	10.3
中	397	6	1.5	12.2
下	399	7	1.8	16.5
9・上	397	7	1.8	21.3
中	393	12	3.1	23.2
下	389	15	3.9	24.7

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

第4表 新梢葉の発病状況

地区		新梢葉の発病率(%)								
		6月			7月			9月		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
県予察ほ場		0	2.7	2.0	1.2	19.4	8.7	3.9	21.4	23.3
東部	鳥取市									
	河原町 山上	0.4	1.0	-	0.3	0	-	3.2	0.6	-
	佐治町 高山	0	0.4	0.3	0.3	1.1	1.4	3.1	0.4	2.0
	青谷町 絹見	4.8	7.7	3.1	8.1	28.8	10.1	12.0	15.8	12.6
八頭町 花原	0.4	0	0.4	0.3	0	1.5	3.0	0.4	3.0	
中部	湯梨浜町1 別所	0	0	0.3	0.3	0.7	1.3	3.0	0.4	1.9
	湯梨浜町2 勝負谷	0	0	0.8	0	0	0.3	3.2	0	0.7
	倉吉市 中野	0	0.5	0.6	0.3	0.3	0.8	1.3	0	1.4
	琴浦町 竹ノ内	0	0	0.3	0.9	0.3	1.5	0	1.0	2.6
西部	大山町1 長野	0	0.5	0.2	0.9	0.7	2.7	0.6	2.1	5.8
	大山町2 坪田	0	0	0.7	1.7	0.3	2.1	0.3	0	4.0
	南部町 朝金	0	0	0.4	0	0.3	0.9	0.6	2.2	2.1
平均		0.5	1.1	0.8	1.2	4.3	2.8	2.9	3.7	5.4

(注) 平年・・・平成17～26年の平均  
河原町は平成21年より調査実施

c. 果実の発病状況

第5表 収穫果実および病落果の発病状況

地 区	収 穫 果 実						病 落 果 率 (%)		
	月日	調査 果数	病果数	病果率	前年	平年	本年	前年	平年
県予察ほ場	8.27	200	5	2.5%	44.1%	10.0%	1.8	24.7	15.1

(注) 平年・・・平成17～26年の平均、露地栽培、ジベレリン処理

第6表 ポリ袋検定による幼果の発病状況

地 区		ポリ袋検定法による 幼果の発病率 (%)		
		本年	前年	平年
県予察ほ場		0.8	-	3.6
東 部	鳥取市			
	河原町 山 上	0.8	0	-
	佐治町 高 山	0	0	1.0
	青谷町 絹 見	2.4	12.5	6.8
	八頭町 花 原	0	0	1.1
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	0	0.5
	湯梨浜町2 勝負谷	0	0	0.9
	倉吉市 中 野	0	0	0.9
	琴浦町 竹ノ内	0	0	1.0
西 部	大山町1 長 野	0	0	1.1
	大山町2 坪 田	0.8	-	1.7
	南部町 朝 金	0	0.8	0.7
平 均		0.4	1.3	1.8

(注) 平年・・・平成17～26年の平均、霜害により欠測あり、河原町は平成21年より調査実施

第7表 破袋調査による果実発病状況

地 区		被 袋 果 の 発 病 率 (%)					
		6 月			7 月		
		本 年	前 年	平 年	本 年	前 年	平 年
県予察ほ場		0	3.3	2.6	0	5.0	12.9
東 部	鳥取市						
	河原町 山 上	0	0	-	0	0	-
	佐治町 高 山	1.7	0	0.2	0	0	0.3
	青谷町 絹 見	16.7	11.7	3.5	11.7	15.0	7.8
	八頭町 花 原	0	1.7	0.9	0	1.7	1.2
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	0	0.2	0	0	0.2
	湯梨浜町2 勝負谷	0	0	0	0	0	0.1
	倉吉市 中 野	0	0	0.4	1.7	1.7	1.1
	琴浦町 竹ノ内	0	0	0.2	0	0	2.3
西 部	大山町1 長 野	0	1.7	0.2	1.7	1.7	1.3
	大山町2 坪 田	0	1.7	0.4	0	0	2.6
	南部町 朝 金	0	0	0	3.3	1.7	1.0
平 均		1.5	1.7	0.8	1.5	2.2	2.8

(注) 平年・・・平成17～26年の平均 (ただし、平成20年の6月は未調査) 河原町は平成21年より調査実施

第8表 県内定点調査ほ場における越冬密度調査（12月下旬調査）

地 区		病 枝 率 (%)		枝当たり病斑数		短果枝の病芽率(%)	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
県予察ほ場		0	20.3	0	0.4	1.5	3.5
東 部	鳥取市						
	河原町 山 上	6.7	-	0.1	-	0	-
	佐治町 高 山	13.3	2.8	0.1	0.0	0	0.6
	青谷町 絹 見	20.0	40.0	0.3	0.9	3.2	5.7
	八頭町 花 原	0	4.9	0	0.1	1.6	3.4
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	1.1	0	0.0	1.6	2.1
	湯梨浜町2 勝負谷	0	4.2	0	0.1	0	0.8
	倉吉市 中 野	6.7	5.5	0.1	0.1	4.5	1.8
	琴浦町 竹ノ内	13.3	2.8	0.1	0.0	0	1.5
西 部	大山町1 長 野	0	4.4	0	0.1	0	0.8
	大山町2 坪 田	0	4.2	0	0.1	4.6	1.4
	南部町 朝 金	0	2.2	0	0.0	0	0.2
平 均		5.0	8.4	0.1	0.2	1.4	2.0

(注) 平年・・・平成17～26年の平均  
河原町は平成21年より調査実施

(ウ) 黒星病

a. 分生孢子及び子のう孢子の孢子飛散消長

第9表 芽基部病斑上からの分生孢子採集数

月・半旬	雨水中の分生孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・6	12.5	0	12.9
4・1	27.4	2.1	4.6
	2 18.8	0	2.9
	3 25.7	-	10.5
	4 6.2	2.9	5.6
	5 -	0.3	2.5
	6 -	4.2	3.0
5・1	0	0	6.8
	2 -	6.3	128.3
	3 0	3.7	5.4
	4 2.2	3.0	12.9
	5 -	459.5	62.8
	6 0.9	9.5	5.5

(注) 平年・・・平成17～26年の平均  
表中の「-」は降雨なし

第10表 病落葉からの子のう孢子採集数

月・半旬	病落葉からの子のう孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・6	0	0	0
4・1	0	0	0.7
	2 1	1	2.3
	3 6	0	11.0
	4 4	0	4.5
	5 0	1	2.2
	6 0	2	10.1
5・1	2	1	5.4
	2 0	0	8.3
	3 4	0	1.9
	4 1	0	1.0
	5 0	0	0.6
	6 0	0	0.3

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

第11表 春期ナシ黒星病の分生孢子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	3月31日	4月14日	5月30日
前年	4月3日	5月25日	5月26日
平年	3月26日	4月25日	5月26日

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

第12表 春期ナシ黒星病の子のう孢子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	4月6日	4月13日	5月19日
前年	4月10日	4月29日	5月2日
平年	4月8日	4月28日	5月13日

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

b. 幼果の発病調査

第13表 県内定点調査ほ場における発病状況（5月下旬調査）

地区名	品種	発病果率 (%)			
		本年	前年	平年	
県予察ほ場		0	0	0	
東部	鳥取市 久末	1.0	0	0	
	佐治町 津無	0	0	0	
	佐治町 津無	0	-	-	
	青谷町 五本松	0	0	0	
	八頭町 山路	1.0	0	0	
中部	湯梨浜町 方面	0	-	-	
	倉吉市 悴谷	0	0	0	
	倉吉市 関金	2.7	0	0	
	琴浦町 西宮	0	0	0	
西部	大山町 陣構	0	3.0	0.8	
	米子市 稲吉	0	0	0.2	
	南部町 朝金	0	0	0	
平均		-	0.4	0.3	0.1

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

c. 休眠期における芽りん片病斑の発生状況

第14表 ナシ黒星病の越冬病芽割合（2月調査）

地区名	品種	花芽数	病芽数	病芽率 (%)			
				本年	前年	平年	
県予察ほ場		豊水	134	0	0	2.9	1.7
		幸水	95	0	0	0.8	0.8
東部	鳥取市1	豊水	103	5	4.9	4.3	1.6
		幸水	89	0	0	0	1.3
	鳥取市2	新甘泉	175	1	0.6	-	1.1
		豊水	115	12	10.4	1.8	1.6
	鳥取市3	豊水	156	0	0	0	0.5
		幸水	36	0	0	0	1.6
八頭町	豊水	70	4	5.7	7.2	2.0	
中部	湯梨浜町	新甘泉	101	0	0	0	1.3
	倉吉市	豊水	102	7	6.9	3.5	1.9
		幸水	77	1	1.3	0	0.1
	琴浦町	幸水	128	0	0	0	0.5
西部	大山町1	新甘泉	70	0	0	-	0.5
	大山町2	新甘泉	187	7	3.7	0	1.5
平均					2.2	1.6	1.2

(注) 平年・・・平成18～27年の平均、‘新甘泉’は平成26年度から調査対象品種  
大山町1、‘新甘泉’は欠測

## 赤星病

### a. ビヤクシン上の冬胞子堆と小生子の形成時期

第15表 県予察ほ場におけるビヤクシン上の冬胞子堆成熟状況及び小生子形成状況

調査月・日	ナシの生育状況	冬胞子堆成熟状況		小生子形成状況	
		本年	前年	本年	前年
3.31	展葉期	10%			
4.2			10%		
4.3					
4.7	満開期	50	50	+	
4.10		80		+++	
4.14					+
4.17		100			
4.18			80		+++
4.21			100		

### b. 果そう葉の発病状況

第16表 県予察ほ場及び地区予察ほ場における発病状況（6月上旬）

項目	八頭町		湯梨浜町		県予察ほ場	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
調査葉数	300	300	300	300	300	-
病葉率(%)	0	0	0	0	0	-

### (エ) ナシヒメシンクイ

第17表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町		鳥取市福部町 <sup>1)</sup>		八頭町花原 <sup>2)</sup>	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0.3	2.1	23.8	39.5	7.6	17.0	15.3	11.7
中	3.7	2.7	58.2	77.4	23.6	55.2	62.7	34.2
下	1	2.0	16	51.1	21.8	41.9	68.3	47.3
5・上	5	2.7	7	22.4	4	25.6	12.7	21.9
中	0	0.5	34	13.8	1	8.6	8	6.8
下	1	0.1	8	4.0	2	4.8	4	3.9
6・上	0	2.2	48	30.5	16	13.2	14	10.8
中	1	4.2	47.3	55.5	34.5	43.7	34.7	43.7
下	0	2.9	10.7	28.5	14.5	39.1	13.8	48.6
7・上	2.5	4.1	10.7	29.5	14.8	17.5	15.4	18.9
中	4.5	8.9	37.3	34.5	28.2	29.6	22.1	26.6
下	2	6.9	40.8	32.7	20.1	34.9	38.9	37.8
8・上	14	15.3	28.2	36.1	10.9	28.2	25.6	30.1
中	6	16.9	47	28.0	15	25.8	14.6	27.5
下	5	5.5	41	48.9	16	34.9	11.9	30.5
9・上	26.2	27.9	42.6	63.7	21	43.0	6	20
中	8.8	9.3	26.4	24.8	36.4	24.6	4	13.1
下	1	0.4	3	4.2	14.6	6.8	0	2.3
10・上	0	0.2	0	1.1	3.2	0.9	0	0.7
中	0	0	0	0.5	0.8	0.2	0	0.3
下	0	0	0	0.2	0.1	0.0	0	0.0
計	82	114.5	530	619.9	306	495.8	372	436.6

(注) 平年・・・平成17～26年の平均、<sup>1)</sup>：平成18年から調査実施、<sup>2)</sup>：平成18年 地点変更  
 要約：総誘殺数は平年と比較してやや少なかった。発生時期はほぼ平年並であった。

## (カ) モモシクイガ

第18表 フェロモントラップ(武田製)による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町 <sup>1)</sup>		鳥取市福部町		八頭町花原 <sup>2)</sup>	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	3	0.4	0	0.1	0	0
下	0	0	65	9.9	3	0.9	9	2.3
6・上	0	0	120	84.1	3	7.5	18	6.3
中	0	0.1	18.2	72.4	15.5	16.9	10.9	14.7
下	0	0	14.8	34.2	15.6	19.4	12.8	17.0
7・上	0	0.1	85.8	60.8	15.8	24.0	16.9	14.9
中	0	0	8.2	12.8	8.2	16.6	4.4	9.1
下	0	0	12	15.1	3.6	7.5	1.7	5.0
8・上	0	0.1	40	55.7	15.5	16.1	1	14.5
中	0	0.1	55	34.9	10	17.4	6.3	9.4
下	0	0	18	16.1	7	11.8	0	7.6
9・上	0	0	31.3	46.9	5	4.0	0	0.9
中	0	0	2.7	8.5	0.9	1.7	0	0.3
下	0	0	0	0.4	0.1	0.4	0	0.2
10・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0.4	474	445.5	103.0	144.3	81	102.3

(注) 平年・・・平成17～26年の平均、<sup>1)</sup>：平成18年から調査実施、<sup>2)</sup>：平成18年 地点変更  
 要約：総誘殺数は平年と比較して平年並～やや少なかった。発生時期は平年並であった。

## (キ) ハマキムシ類

## a. チャノココクモンハマキ

第19-1表 フェロモントラップ(大塚製)による誘殺消長

月・旬	チャノココクモンハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	1.5	1.9	0	0.4	0	0.4	1	1.2
中	4.5	0.4	2	0.3	1	0.5	1	0.4
下	3	2.4	5	1.6	4	2.1	2	1.8
5・上	29	16.7	14	6.5	39	16	0	0.4
中	15	10.7	8	4.6	11	13.9	0	0.8
下	8	3.0	3	2	2	5	0	0.4
6・上	3	0.7	0	0.4	1	2.4	0	0.1
中	2.7	0.7	2	0.9	3	2.2	0	0.5
下	6.3	3.1	3	3.4	7	7.5	0	0.7
7・上	28.7	12.1	0	3.6	7	8.6	0	0
中	7.3	2.9	3	2.6	3	5.4	0	0
下	5.5	0.9	3	1.9	0	4.5	0	0
8・上	4.5	3.0	4	3	4	8.9	0	0
中	4	4.7	2	1.7	4	7	0	0
下	4	1.7	2	1.6	22	16.8	0	0
9・上	5.5	1.9	1	1.5	48	38.6	0	0
中	6.5	6.1	0	2.7	19	11	0	0
下	32	14.0	13	2	19	9.7	0	0
10・上	23.3	19.3	5	3.2	7	11.9	0	3
中	21.7	21.8	10	3.3	6	5.7	0	2.2
下	33	7.7	2	0.9	3	2.9	0	1.4
計	249	137.9	82	48.1	210	181	4	12.8

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：総誘殺数は平年と比較して平年並～やや多かった。発生時期は平年並であった。

b. チャハマキ

第19-2表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0.5	10	0
中	0	0.3	0	0.2	0	0.7	9	1.9
下	0	0.1	0	1.5	5	1.9	10	2.2
5・上	1	0.1	5	4.3	2	12.4	10	12.8
中	0	0.4	3	2.1	19	17.1	10	32.7
下	0	1.1	2	0.8	6	24.8	20	75.6
6・上	0	0.6	1	2.3	3	23.7	15	64
中	0	0.3	0	0.3	2	11.3	17	55.9
下	0	0.2	2	0.5	4	11	22	58.4
7・上	0	0.2	0	0.9	4	5.8	21	19.1
中	0	0	2	1.5	3	6.2	20	19
下	0	0.0	3	1	18	18.4	20	25.7
8・上	0	0.1	0	1.6	18	14.8	10	31.4
中	0	0.2	0	0.9	29	11.1	10	34
下	0	0.1	0	0.8	21	11.4	10	22.8
9・上	0	0.2	0	0.8	15	11.3	10	29.5
中	0	0.6	0	1.7	79	23.5	5	30.6
下	0	0.8	1	0.4	102	30.8	5	22.9
10・上	0.8	1.1	0	1.1	52	25.6	5	7.7
中	0.2	1.2	3	0.9	8	12.4	5	4
下	0	1.2	2	0.6	4	3.1	0	0.8
計	2	9.0	24	24.2	394	277.8	244	551

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：総誘殺数は平年と比較して、県予察ほ場及び八頭町では平年並、鳥取市ではやや多く、湯梨浜町ではやや少なかった。発生時期はほぼ平年並であった。

c. ハマキムシ類による幼果の被害

第20表 地区予察ほ場における被害状況(6月上旬調査)

地点	調査果数	被害果数	被害果率(%)	幼虫数
八頭町	900	0	0	-
湯梨浜町	300	0	0	-

要約：被害は確認できなかった。

(ク) コナカイガラムシ類

a. コナカイガラムシ類の越冬密度調査

第21表 県内定点ほ場における発生状況(1バンドあたり)

年次	県予察ほ場		巡回調査園(9園)	
	幼虫 <sup>1)</sup>	卵のう <sup>2)</sup>	幼虫	卵のう
本年	0	0	0	0
平年	0	0	0	0

(注) 1)：マツモトコナカイガラムシ幼虫

2)：クワコナカイガラムシ卵のう

要約：発生が確認できなかった。

b. クワコナカイガラムシ

第22表 県予察ほ場におけるふ化状況

区別	ふ化初日	50%ふ化日	ふ化終息日	50%ふ化日	
				平年比	
百葉箱	越冬世代	月日 4.30 (5.4)	月日 5.5 (5.11)	月日 5.15 (5.22)	-6
	第1世代	月日 7.5 (7.6)	月日 7.13 (7.10)	月日 7.25 (7.21)	

(注) ( )内は平年・・・平成17～26年の平均

要約：越冬世代は平年より早かったものの、第一世代はほぼ平年並であった。

c. 収穫果実の被害

第23表 果実の被害状況

	被害果率(%)		
	県予察ほ場(6号)	八頭町	湯梨浜町
本年	0	0	0
平年	0	0.4	0.3

(注) 平年・平成17～26年の平均  
要約：被害は確認できなかった。

(ケ) ハダニ類

第24表 県予察ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

種類	年次別	県予察ほ場
1. クワオオハダニ卵 (短果枝あたり)	本年	0
	平年	11.3
2. カンザワハダニ (バンドあたり)	本年	0
	平年	0.7
3. ナミハダニ (バンドあたり)	本年	0
	平年	0

(注) 平年・平成17～26年の平均  
要約：越冬は確認できなかった。

第25表 県内定点調査ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

調査地点		カンザワハダニ (バンドあたり)			ナミハダニ (バンドあたり)			クワオオハダニ (短果枝あたり)		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
東部	鳥取市 佐治町	0	0	0.2	0	0	0.0	0	0	4.9
	鳥取市 青谷町	0	0	0.5	0	0	0.0	2.1	0	0.4
	八頭町 郡家	0	385.8	38.8	0	4.4	0.4	0	0	1.5
中部	倉吉市 中野	0	0.2	0.0	0	0	0	0	0	0.8
	湯梨浜町 別所	0	0	2.3	0.7	0	0.1	0.1	3.5	2.4
	北栄町 由良宿	0	0	0.7	0	0	0	0	0	11.3
	琴浦町 竹ノ内	0	82.3	9.4	0	0	0.0	0.2	1.0	6.3
西部	大山町 坪田	0	0	0.5	0	0	0	0.4	0	1.1
	南部町 朝金	0	0	0.9	0	0	0.0	0	0	4.6
平均		0	52.0	5.9	0.1	0.5	0.1	0.3	0.5	3.7

(注) 平年・平成17～26年の平均

要約：越冬密度は、平年と比較してカンザワハダニ及びクワオオハダニは少なく、ナミハダニは平年並であった。

第26表 県予察ほ場におけるクワオオハダニ越冬卵のふ化状況

区別	ふ化初日	50%ふ化日	ふ化終息日	50%ふ化日 平年比
	月 日	月 日	月 日	月 日
百葉箱	4.18 (4.17)	4.23 (4.27)	5.3 (5.6)	-4

(注) ( )内は平年・・・平成17～26年の平均

要約：平年と比較してやや早い発生時期となった。

第27表 県予察ほ場におけるハダニ類の発消長（1葉あたり雌個体数）

月・旬	カンザワハダニ		ナミハダニ		クワオオハダニ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
5・上	0	0	0	0	0	0.00
中	0	0	0	0	0	0.00
下	0	0	0	0	0	0
6・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0.02	0	0	0
7・上	0	0.00	0.01	0	0	0
中	0.01	0	0	0	0	0.01
下	0	0	0.02	0.00	0	0.03
8・上	0.02	0.18	0.85	0.01	0	0.21
中	0	0.71	0.21	0.11	0	1.13
下	0	0.08	0.04	0	0	0.13
9・上	0	0.86	0.03	0.04	0	0.52
中	0	0.27	0.03	0.14	0	0.88
下	0	0.02	0.01	0.00	0	1.68
10・上	0	0.04	0	0.01	0	0.60
中	0	0.03	0	0.00	0	1.11
下	0	0.02	0	0.01	0	0.74

(注) 平年・・・平成17～26年の平均、3樹100葉調査、殺ダニ剤の散布履歴（5/25ダニトロンフロアブル、7/2ダニゲッターフロアブル、8/12スターマイトフロアブル、9/26デュアルサイド水和剤）  
 要約：発生密度はほぼ平年並であった。また、優占種はナミハダニであった。

第28表 地区予察ほ場におけるハダニ類寄生葉率<sup>1)</sup>の推移

地区 月・旬	八頭町			湯梨浜町		
	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ
5・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
6・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
7・中	0(0)	50(1.5)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
8・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
9・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

(注) 1) 50葉あたり寄生葉率、( )内の数字は1葉当たり虫数  
 要約：7月中旬に八頭町でカンザワハダニの発生密度が増加した。

第29表 県内定点調査ほ場における発生状況（7月調査）

地区			寄生葉率(%)					
			クワオオハダニ		カンザワハダニ		ナミハダニ	
			本年	平年	本年	平年	本年	平年
東部	鳥取市 佐治町	3.3	18.3	31.7	2.3	0	1.8	
	鳥取市 青谷町	1.7	2.7	10	1.5	0	0	
	八頭町 花原	1.7	7.3	18.3	0.5	5	0.2	
中部	倉吉市 中野	0	0.5	0	0.3	0	0	
	湯梨浜町 別所	30	2.8	10	2.2	0	4.8	
	北栄町 園試	0	0	0	0	0	0	
西部	琴浦町 竹ノ内	45	9.5	13.3	6.3	0	0	
	大山町 坪田	0	1.3	0	0.3	0	0	
	南部町 朝金	0	1.7	0	0.5	0	0	
平均			9.1	6.1	9.3	1.6	0.6	0.8

(注) 平年・・・平成17～26年の平均  
 要約：ハダニ類の発生量は、平年、前年と比較するとやや多い。  
 [クワオオハダニ] 前年比：やや多い、平年比：やや多い  
 [カンザワハダニ] 前年比：多い、平年比：やや多い  
 [ナミハダニ] 前年比：並、平年比：並

(コ) ニセナシサビダニ

第30表 ニセナシサビダニの成若虫の葉当たり密度(県予察ほ場)

月・旬	本年	平年
5・上	1.0	0.9
中	19.0	3.9
下	70.0	37.9
6・上	645.4	291.2
中	2,043.2	884.5
下	2,506.8	1,140.6
7・上	400.6	898.1
中	—	471.2
下	—	—

(注) 平年・・・平成17～26年の平均、  
殺ダニ剤無散布条件下

要約：平年と比較して発生時期はやや早く、発生密度は高かった。

(サ) カメムシ類

a. 種類別の誘殺個体数

第31表 誘殺されたカメムシの種類別個体数(3地区合計)

種類	本年	平年
チャバネアオカメムシ	1,801.5	5,926.7
クサギカメムシ	1,491.6	2,887.2
ツヤアオカメムシ	360.0	3,328.7
アオクサカメムシ	160.0	135.5

(注) 平年・・・平成17～26年の平均  
要約：平年と比較してアオクサカメムシは平年並、その他のカメムシ類はやや少ない誘殺数であった。

第32表 予察灯による誘殺状況(チャバネアオカメムシ)

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0.0	0	0.1
下	0	0.5	0	0.5	0	0.3
5・上	0	11.4	0	57.8	0	4.1
中	1	17.1	60	22.4	7	8.6
下	1	24.9	50	106.3	19	23.1
6・上	2	18.0	34	26.4	22	14.1
中	1.8	40.9	22.1	78.8	7.3	39.3
下	11.2	62.9	26.2	115.0	12.7	56.4
7・上	13	140.5	43.5	317.7	23.0	87.3
中	20	139.9	55.2	501.4	60.9	84.5
下	29	117.1	75.7	481.4	88.8	81.1
8・上	51	208.1	37.3	396.2	68	139.3
中	88	258.8	118	350.8	65	128.5
下	75	188.6	269.6	263.5	64.9	98.5
9・上	17.5	108.5	49.4	241.0	11.4	92.7
中	3.5	123	54.4	235.4	4.5	79.3
下	3.0	30.6	83.4	103.6	26.6	48.1
10・上	12	26.4	7.1	74.0	5.4	33.4
中	0	1.1	0	14.2	0	5.8
下	0	0.4	0	1.7	0	0.0
合計	329.0	1518.6	986.0	3388.2	486.6	1019.9

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：平年と比較して県予察ほ場は少ない、八頭町はやや少ない、湯梨浜町は平年並の誘殺数であった。

第33表 予察灯による誘殺状況（クサギカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0.2	0	0.1
下	0	0	0	0.2	2	0.2
5・上	0	0.3	0	5.5	1	0.2
中	1	0.6	4	1.3	0	0.0
下	0	0.3	9	10.3	2	0.3
6・上	0	0.4	26	5.3	0	2.0
中	1	1.2	10.1	19.1	0	1.4
下	0	4.6	16.2	23.1	2.0	4.5
7・上	1.2	8.4	23.8	71.9	3.7	8.7
中	5.8	35.3	70.8	208.6	17.3	18.0
下	32	63.9	311.2	370.1	71.1	44.7
8・上	53	81.4	178.3	440.0	70.9	92.8
中	95	78.6	144.6	423.7	64	118.5
下	30	28.4	114.6	227.8	42.9	66.2
9・上	2.0	7.5	16.4	109.6	7.3	26.7
中	2	5.9	16	114.2	2.7	20.0
下	0	0.4	23.2	37.0	11.1	4.7
10・上	0	1.0	1.9	37.2	1.1	5.9
中	0	2.9	0	16.3	1.7	9.5
下	0	3.5	0	10.4	1.9	6.9
合計	223.0	324.4	966.0	2131.8	302.6	430.9

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：全地点、平年並の誘殺数であった。

第34表 予察灯による誘殺状況（ツヤアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0.1	0	0.1	0	0.0
中	1	2.7	0	1.0	0	0.9
下	1	7.9	0	2.9	1	5.3
6・上	3	11.7	1	4.4	0	13.0
中	8.8	51.1	11.1	34.7	5.4	23.1
下	6.2	124.8	7.9	98.8	8.5	70.3
7・上	3.6	137.7	5.3	155.6	1.6	77.9
中	7.4	74.3	1.7	397.7	6.4	64.0
下	8	37.1	15.3	328.4	9.9	68.7
8・上	16	47.9	9.4	322.9	9	165.0
中	43.0	65.3	22.3	151.5	26	77.5
下	16	28.4	23.7	64.2	5	58.2
9・上	5.3	8.8	7.3	49.6	5.1	32.5
中	2.8	9	8.9	67.6	0.9	23.6
下	3.0	8.9	12	56.0	2.2	16.5
10・上	1.3	17.6	9.0	119.2	1.8	19.0
中	0.7	5.9	10	46.3	0.4	6.3
下	0	11.2	4.6	47.9	0.4	9.9
合計	127.0	650.1	149.4	1948.7	83.6	729.8

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：全地点、平年と比較してやや少ない誘殺数であった。

第35表 予察灯による誘殺状況（アオクサカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0.1	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0.1	0	0	0	0
6・上	0	0.1	0	0	0	0.0
中	1	1.6	0	0.2	0	0.1
下	0	0.2	0	0	0	0.1
7・上	0.4	2.5	0	0.5	0.1	0.1
中	10.6	12.6	0	5.2	0.9	0.2
下	92	15.5	0	8.5	1	0.6
8・上	30	25.8	0	6.5	0	0.5
中	8.0	25.3	0	2.8	1	0.5
下	15	12.7	0	1.0	0	0.4
9・上	0	2.2	0	1.1	0	0.4
中	0	0.2	0	4.0	0	0
下	0	1.1	0	0.4	0	0
10・上	0	0.4	0	0.9	0	0
中	0	0.2	0	0.4	0	0.4
下	0	0.1	0	0	0	0.0
合計	157.0	100.6	0	39	3.0	3.3

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：平年と比較して県予察ほ場はやや多い、八頭町はやや少ない、湯梨浜町は平年並の誘殺数であった。

第36表 合成集合フェロモントラップ<sup>1)</sup>による誘殺状況

月・旬	県予察ほ場				八頭町花原（水田畦畔）			
	チャバネアオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアオカメムシ	マルボシヒラタヤドリバエ	チャバネアオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアオカメムシ	マルボシヒラタヤドリバエ
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0.6	0	0	0
下	8	0	1	4	1.4	0	0	0
5・上	15	0	0	8	0	0	0	0
中	10	8	2	45	5	0	0	0
下	4	1	1	37	1	0	0	0
6・上	1	0	0	8	5	0	0	0
中	0	1	0	1	15.6	0	0	0
下	3	0	0	2	20.6	0	0	0
7・上	2.7	1	0	0	81	0	0	1.2
中	3.3	0	0	0	6.8	0	0	0.8
下	0	0	1	0	10.2	0	0	0
8・上	0	0	0	0	0.8	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	2.1	0	0.1	0
9・上	0	0	0	0	2.9	0	0.9	0
中	1	0	0	1	0	0	0	0
下	0	0	1	0	1.7	0	0	0
10・上	2.4	0	1	0	1.2	0.6	0	0.6
中	1.6	0	0	0	2.1	2.1	0	1.4
下	0	0	0	1	0	1.0	0	0
合計	52	11	7	107	158	3.7	1	4

(注) <sup>1)</sup> ルアーはチャバネアオカメムシ用誘引剤、水盤式トラップ

調査地点：八頭町（ヒノキ林内は）H27で中止

要約：全般的にやや少ない誘殺数であった。

第37表 現地におけるクギカミシの越冬成虫数

地 点		捕獲数
東部	鳥取市河原町	9.5
	鳥取市佐治町	0
	八頭町	0
中部	倉吉市関金町	0
	湯梨浜町	2.5
	北栄町	0
西部	琴浦町	0
	大山町	1.5
	南部町	1.0
平 均		1.6

注) 平成25年から調査方法を変更、表中の数字はトラップあたりの捕獲数。

要約: 前年(1.4頭)よりやや多い捕獲数であった。

b. 果実の被害調査

第38表 地区予察ほ場における被害状況

月・旬	八頭町(新興)			湯梨浜町(今村秋)		
	調査果数	被害果率(%)		調査果数	被害果率(%)	
		本年	平年		本年	平年
5・中	50	0	2.4	50	0	0
7・下	50	0	1.0	50	0	2.0

(注) 調査日: 八頭町池田・・・5月15日・7月20日

湯梨浜町・・・5月20日・7月17日

平年・・・平成17~26年の平均

要約: 被害は確認できなかった。

第39表 定点調査ほ場における被害状況(7/31調査)

調査地点	品種	被害果率(%)		
		本年	前年	平年
鳥取市	豊水	0.5	0.7	0.3
倉吉市	幸水	0.5	0	0.2
北栄町	幸水	0	0.5	0.1
平 均		0.3	0.4	0.2

(注) 平年・・・鳥取市・倉吉市は、平成17~26年の平均

北栄町は、平成20~25年の平均

北栄町は、200~300果/園の露地無袋果実(幸水・豊水等)における調査

要約: 平年並の被害であった。

(シ) アブラムシ類

第40表 県予察ほ場におけるアブラムシ類の寄生新梢率の推移

月・半旬	寄生新梢率(%)								
	ワタアブラムシ(黒)		ワタアブラムシ(緑)		モモアブラムシ		ユキナギアブラムシ		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
4月 5半旬	0	2.5	0	0	0	0	0	0	
	2.5	3.3	2.5	0.2	3.3	0	0.8	0	
5月 1半旬	6.9	7.4	2.8	0.6	2.8	0.6	7.6	0.3	
	2半旬	6.2	9.1	4.1	1.2	2.1	1.6	12.3	1.5
	3半旬	7.9	10.0	0	1.2	0	2.8	12.1	4.5
	4半旬	8.5	8.1	3.1	0.9	0	2.8	16.9	7.1
	5半旬	11.5	7.6	0.8	1.5	0	1.9	18.9	11.6
	6半旬	15.6	8.4	0	2.1	0	1.8	32	13.7
6月 1半旬	25	8.5	0	2.1	0	0.9	37.1	13.8	
	2半旬	14.4	9.7	0	2.2	0	0.7	36	17.1
	3半旬	9.7	5.7	0	1.4	0	0.5	13.7	11.3
	4半旬	4	6.1	0	1.4	0	0.3	12.1	13.4
	5半旬	3.2	6.5	0	1.9	0	0	11.3	19.6
	6半旬	0.9	3.6	0	1.4	0	0.2	0	12.9
7月 1半旬	0.9	1.5	0	0.6	0	0.4	0.9	5.8	
	2半旬	1.0	0.3	0	0	0	0	4.0	
	3半旬	-	0.8	-	0	-	0	-	3.0
	4半旬	-	0	-	0	-	0	-	0
	5半旬	-	0	-	0	-	0	-	0
	6半旬	-	0	-	0	-	0	-	0

(注) 平年・・・平成17~26年の平均、殺虫剤無散布の条件下

要約: アブラムシ類は平年よりやや多い発生量であった。

第41表 県内定点調査ほ場\*における発生状況（5月調査）

地 区			寄生新梢率（%）							
			リタアブラムシ（黒）		リタアブラムシ（緑）		モモアカアブラムシ		ユキヤナギアブラムシ	
			本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
東部	鳥取市	佐治町	3.3	1.7	0	2.3	3.3	1	0	0
		青谷町	0	1.0	0	1.7	3.3	0.7	0	0.3
	八頭町	上峰寺	0	3.0	0	2.3	0	4.7	0	1.0
中部	倉吉市	中野	0	4.0	0	1.7	0	0	0	0
	湯梨浜町	別所	0	3	0	1	0	3.7	0	0.3
	北栄町	園試	0	0.7	0	0	0	0	0	1.3
	琴浦町	竹ノ内	3.3	0.3	0	0.7	0	1.0	0	0
西部	大山町	坪田	0	0	0	3.0	0	0.3	0	0.3
	南部町	朝金	0	8.3	0	7.7	0	1.7	0	0.7
平均			0.7	2.4	0	2.3	0.7	1.4	0	0.4

(注) 平年・・・平成17～26年

要約：アブラムシ類の発生量は、平年と比較してやや少なかった。

## イ. ブドウ

### (ア) 生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場砂丘地農業研究センター）

作型・品種	年次	萌芽期	展葉期	開 花 期			着色期	成 熟 期	落 葉 期
				始め	満開	終り			
無加温ハウス デラウエア	本年	3.16	3.23	4.27	4.30	5.03	6.02	7.13～7.14	11.13
	前年	3.24	3.29	4.28	5.05	5.07	6.10	7.14～7.17	11.02
	平年	3.20	3.29	4.24	5.01	5.04	6.01	7.12～7.22	11.02
巨 峰	本年	3.18	3.24	4.30	5.8	5.11	6.17	8.04～8.04	11.13
	前年	3.25	3.30	5.05	5.13	5.16	6.26	8.03～8.06	11.25
	平年	3.22	3.28	5.02	5.07	5.10	6.24	8.01～8.18	11.24
ピオーネ	本年	3.18	3.25	4.30	5.10	5.13	6.28	8.11～8.12	11.13
	前年	3.25	3.30	5.07	5.14	5.17	6.28	8.04～8.12	11.25
	平年	3.20	3.29	5.04	5.09	5.13	6.25	8.03～8.12	11.25
露 地 デラウエア	本年	3.27	4.10	5.20	5.22	5.24	6.28	8.05～8.05	11.10
	前年	4.03	4.17	5.21	5.25	5.29	7.01	8.08～8.11	11.05
	平年	4.06	4.15	5.2	5.24	5.27	6.29	8.05～8.09	11.05
ピオーネ	本年	-	-	-	-	-	-	-	-
	前年	-	-	-	-	-	-	-	-
平年	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：〔無加温ハウス〕降雪が少なかったことから、天井ビニール被覆は早く、被覆後の好天で初期の生育は平年より5～7日程度早かった。4月の低温と曇天で生育が鈍り平年並の生育となったが、4月下旬以降は再び好天が続き、生育は早まった。6月中旬から7月上旬にかけて気温が低く推移し、適度な昼夜温差があり、各品種とも着色は平年に比べ良かった。7月中旬以降は高温となり葉焼けが発生した。ピオーネは着色良好で糖度と酸抜けも良く、やや大房傾向となった。デラウエアは7月上旬の降雨で裂果がやや発生したが、その後は回復し、品質は良かった。巨峰はほぼ平年並の品質であった。病害虫は、巨峰とピオーネで汚果病が発生したが、他の病害虫は問題とならなかった。秋の好天で落葉が遅れた。

〔露地栽培〕生育は平年よりやや早く推移した。病害虫では、果粒にうどんこ病が多発した。また、黒系ブドウで汚果病が目立った。

(イ) 晩腐病・灰色かび病など

第2表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘農業研究センター）

病害名	調査月日	品種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
晩腐病	8月5日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%
灰色かび病	4月30日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%
白腐病	8月5日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%

要約： 晩腐病、灰色かび病及び白腐病の発生は確認できなかった。

(ウ) チャノキイロアザミウマ

第3表 粘着トラップ「黄色平板」によるチャノキイロアザミウマの誘殺消長（砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培）

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培		備考(現地北栄町 無加温ハウス)
	本年	平年	本年	平年	
4・上	0	0	0	0	1
中	0	0	0	0	0
下	1	0	0	0	0
5・上	0	1	0	0	1
中	0	1	0	0	1
下	0	0	0	1	0
6・上	0	6	0	1	1
中	0	10	0	3	1
下	29	13	1	2	4
7・上	2	68	5	1	3
中	135	26	20	7	28
下	244	49	41	8	23
8・上	205	72	40	33	9
中	186	136	6	86	25
下	66	122	3	80	14
9・上	54	94	1	138	8
中	22	90	0	79	10
下	6	32	5	57	11
10・上	0	11	1	15	2
中	0	2	2	4	0
下	0	1	0	1	0
合計	950	733	125	515	142

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：露地の発生は平年に比べ多く、無加温の発生は少なかった。

露地では、7月中旬から発生量が増え、7月下旬が発生のピークであった。無加温ハウスでは、7月中旬から発生量が増え、7月下旬が発生のピークであった。

(エ) チャノコカクモンハマキ

第4表 フェロモントラップによるチャノコカクモンハマキの誘殺消長（砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培）

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培		備考(現地北栄町 無加温ハウス)
	本年	平年	本年	平年	
4・上	0	1	0	0	1
中	9	2	0	1	8
下	35	10	18	4	10
5・上	48	25	5	9	10
中	4	18	4	4	11
下	3	4	0	1	5
6・上	0	1	0	0	0
中	14	5	2	2	16
下	29	38	2	7	22
7・上	0	21	0	6	8
中	2	8	4	2	2
下	18	25	6	7	25
8・上	16	34	4	14	11
中	8	14	2	5	6
下	12	7	2	3	4
9・上	16	18	2	8	11
中	35	58	8	25	91
下	63	52	36	23	369
10・上	37	34	15	21	281
中	28	23	19	14	75
下	12	13	6	8	64
合計	389	409	135	166	1,030

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：露地の発生は平年並で、無加温は平年に比べ発生が少なかった。

露地では、4月下～5月上旬、6月中旬～下旬、7月下旬～8月上旬、9月下旬～10月上旬にピークが見られた。"無加温では、4月下旬、7月上旬、9月下旬にピークがみられた。"

第5表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
ハマキムシ類	8月5日	ピオーネ	3樹	15房	0房	0%	13%

要約：前年と比較して果実被害は少なかった。

(オ) 果実吸蛾類

第6表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
果実吸蛾類	8月5日	ピオーネ	3樹	15房	0	0%	0%

要約：被害は確認できなかった。黄色蛍光灯設置園での調査結果。

ウ. カ キ

(ア) 生育状況（品種：富有62年生）

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場河原試験地）

調 査 項 目	本 年	平 年
萌 芽 期	2.12	2.25
発 芽 期	3.19	3.21
展 葉 期	4.10	4.14
開 花 初 期	5.18	5.26
最 盛 期	5.20	5.29
終 期	5.23	6.02
新梢発育停 止 期	5.27	5.29
果実の着色 始 め	9.18	10.01
落 葉 期	11.29	12.01

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：展葉期は、平年より4日早く、開花期は平年より9日早く、着色初めは平年より13日早かった。

果実の10日間肥大量は、調査開始時からほぼ平年並に推移したが、9月中旬から10月上旬にかけて急激に肥大が進み、最終的には平年を上回る果実肥大となった。

病害虫は、晩生種の収穫期に入ってからハマキムシ類による被害果がやや目立った。また、果実品質は、着色期の急激な肥大にともないヘタスキがやや多かったが、汚損果など汚れは少なく、果実の肥大も良好で収量も多い年となった。

(イ) カメムシ類・カキノヘタムシガ・モモノゴマダラメイガ

第2表 予察灯による誘殺状況（河原試験地）

月・半月	カメムシ類								カキノヘタムシガ		モモノゴマダラメイガ	
	チャバネオカメムシ		アオカメムシ及びツアオカメムシ		クサギカメムシ		総計		本年	平年	本年	平年
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年				
5・1	0	1.1	0	0.2	0	1.6	0	2.9	0	0.0	0	0.0
2	0	1.5	0	0.1	0	1.3	0	2.9	0	0.0	0	0.0
3	0	2.2	0	0.0	1	0.1	1	2.3	0	0.0	0	0.0
4	3	6.2	1	1.3	1	3.1	5	10.6	0	0.0	0	0.0
5	4	25.9	2	1.1	0	24.5	6	51.5	0	0.0	0	0.0
6	2	10.3	0	2.0	1	1.0	3	13.3	0	0.9	1	0.3
6・1	7	7.0	2	1.1	3	0.8	12	8.9	0	0.6	1	0.0
2	0	3.4	0	1.5	1	1.0	1	5.9	0	1.0	3	1.1
3	8	20.3	7	7.5	1	2.8	16	30.6	0	0.2	1	1.0
4	9	25.9	2	10.3	0	2.0	11	38.2	0	0.3	0	1.6
5	9	19.9	0	15.1	1	2.1	10	37.1	0	0.1	0	2.0
6	19	42.0	4	46.4	4	3.9	27	92.3	0	0.0	0	1.7
7・1	4	53.6	2	51.3	1	5.8	7	110.7	0	0.0	0	1.3
2	3	58.4	2	30.0	3	11.3	8	99.7	0	0.0	0	0.5
3	9	63.0	0	40.8	6	26.1	15	129.9	0	0.0	0	0.2
4	12	133.3	1	56.1	17	42.8	30	232.2	0	0.1	0	0.4
5	16	182.0	8	40.4	45	63.3	69	285.7	0	0.3	0	0.4
6	30	129.1	10	55.8	150	119.5	190	304.4	0	2.4	0	0.3
8・1	19	161.1	11	66.6	102	130.6	132	358.3	0	2.9	0	0.0
2	31	124.9	21	70.2	70	130.5	122	325.6	0	0.2	0	0.3
3	25	141.5	16	64.9	24	193.9	65	400.3	0	0.1	1	0.5
4	146	121.4	17	56.1	72	145.0	235	322.5	0	0.2	0	1.1
5	175	125.7	34	33.1	103	141.4	312	300.2	0	0.1	0	1.1
6	64	108.1	6	32.0	23	65.8	93	205.9	0	0.0	0	1.5
9・1	31	120.1	8	24.5	23	28.6	62	173.2	0	0.0	0	0.5
2	15	149.9	0	18.3	5	26.0	20	194.2	0	0.0	0	0.4
3	18	82.3	0	11.7	3	24.4	21	118.4	0	0.0	0	0.7
4	10	94.6	4	12.3	1	24.6	15	131.5	0	0.0	0	0.2
5	68	76.3	3	21.2	13	23.6	84	121.1	0	0.0	1	1.0
6	69	33.6	0	14.7	6	4.0	75	52.3	0	0.0	0	0.2
10・1	14	32.6	3	25.6	0	5.9	17	64.1	-	-	-	-
2	5	18.5	0	17.7	0	7.6	5	43.8	-	-	-	-
3	0	18.6	1	13.1	0	5.0	1	36.7	-	-	-	-
4	2	3.4	1	8.7	4	1.8	7	13.9	-	-	-	-
5	2	2.0	5	15.1	0	4.4	7	21.5	-	-	-	-
6	0	1.4	1	17.0	1	2.3	2	20.7	-	-	-	-
合 計	829	2,201.2	172	883.9	685	1278.4	1,686	4,363.5	0	9.4	8	18.3

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：カメムシ類の誘殺数は、クサギカメムシが7月下旬にやや増加し、チャバネアオカメムシが8月中下旬にやや増加したが、全体的に少なく、果実被害も平年と比較し少なかった。カキノヘタムシガの誘殺は確認できず、果実被害も見られなかった。モモノゴマダラメイガの誘殺数は平年より少なかった。

## (ウ) ハマキムシ類、ヒメコスカシバ

## (エ) アワフキムシ類

第3表 県予察ほ場における誘殺消長

月・旬	チャハマキ		チャノコカクモンハマキ		ヒメコスカシバ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中	0	0.1	0	0.0	0	0.0
下	3	0.6	7	0.7	0	0.1
5・上	2	0.4	45	3.0	2	0.8
中	1	0.2	10	2.8	0	0.8
下	2	0.2	5	0.9	3	0.4
6・上	1	0.0	0	0.2	0	0.3
中	0	0.6	7	0.7	0	0.2
下	0	0.3	24	4.6	0	0.2
7・上	0	0.2	21	5.8	0	0.1
中	1	0.0	7	1.9	0	0.5
下	4	0.1	2	0.8	2	0.7
8・上	1	0.2	6	4.3	6	3.4
中	0	0.0	3	3.4	1	7.4
下	2	0.6	5	0.7	0	7.0
9・上	0	0.2	1	0.5	0	4.1
中	0	0.2	10	8.5	0	2.9
下	0	0.4	24	11.2	0	2.1
10・上	0	0.2	15	7.8	0	1.2
中	2	0.2	17	4.2	0	0.9
下	1	0.3	9	1.2	0	0.1
合計	20	5.2	218	63.2	14	33.2

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：チャハマキは、誘殺数はやや多かった。チャノコカクモンハマキの誘殺数は平年より多く、晩生種を中心に果実被害もやや多かった。

第4表 予察灯による成虫の誘殺状況

月・半旬	コガシラアワフキ		モンキアワフキ	
	本年	平年	本年	平年
5・1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.3
6・1	0	0.0	0	0.4
2	0	0.0	0	0.2
3	0	0.0	0	0.2
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.4	0	0.0
7・1	0	0.9	0	0.0
2	0	1.4	0	0.4
3	3	4.3	0	0.1
4	4	2.8	0	0.0
5	0	1.0	0	0.0
6	0	0.4	0	0.0
8・1	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.4
2	0	0.0	0	2.0
3	0	0.0	0	14.4
4	0	0.0	5	24.9
5	0	0.0	59	27.0
6	0	0.0	13	31.4
10・1	0	0.0	0	8.7
2	0	0.0	0	9.0
3	0	0.0	0	2.0
4	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0
合計	7	11.3	77	121.8

(注) 平年・・・平成17～26年の平均

要約：コガシラアワフキ、モンキアワフキの誘殺数は平年より少なかった。果実の被害も少なかった。

## 8 野菜病害虫の発生予察調査結果

### (1) 主な野菜病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)	
			甚	多	中	少	計		
スイカ	390	つる枯病		2	8	100	110	28.2	
		炭そ病		2	8	105	115	29.5	
		疫病・褐色腐敗病			1	7	8	2.1	
		うどんこ病				50	50	12.8	
		菌核病				4	76	80	20.5
		アブラムシ類		2	20	228	250	64.1	
		ハダニ類		5	30	155	190	48.7	
キャベツ	101	黒腐病			2	10	12	11.9	
		菌核病				4	4	4.0	
		べと病				11	11	10.9	
		軟腐病				17	17	16.8	
		モンシロチョウ				30	30	29.7	
		コナガ		2	18	30	50	49.5	
		ヨトウガ		3	12	20	35	34.7	
		ハスモンヨトウ		3	12	20	35	34.7	
		シロイチモジヨトウ				5	5	5.0	
		アブラムシ類				50	50	49.5	
		ハイマダラノメイガ				20	20	19.8	
ブロッコリー	737	軟腐病				96	96	13.0	
		べと病				35	35	4.7	
		黒腐病		1	8	243	252	34.2	
		コナガ		12	38	290	340	46.1	
		ハスモンヨトウ	5	20	55	220	300	40.7	
		ハイマダラノメイガ				50	50	6.8	
夏ネギ	183	さび病		3	40	114	157	85.8	
		黒斑病		2	43	128	173	94.5	
		萎縮病				3	3	1.6	
		べと病		2	4	14	20	10.9	
		軟腐病			8	28	36	19.7	
		ネギハモグリバエ		4	9	45	58	31.7	
		ネギアザミウマ	10	15	32	68	125	68.3	

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
秋冬ネギ	371	さび病			5	23	28	7.5
		黒斑病		2	38	152	192	51.8
		萎縮病				2	2	0.5
		萎凋病				35	35	9.4
		べと病				10	10	2.7
		軟腐病			4	30	34	9.2
		アブラムシ類				5	5	1.3
		ネギハモグリバエ	3	25	50	214	292	78.7
		ネギアザミウマ	3	12	50	180	245	66.0
		ネギコガ				40	40	10.8
		シロイチモジヨトウ		5	20	105	130	35.0
ハスモンヨトウ				90	90	24.3		
イチゴ	25	灰色カビ病			2	12	14	56.0
		うどんこ病				12	12	48.0
		炭疽病				22	22	88.0
		アブラムシ類			2	15	17	68.0
		ハダニ類			4	16	20	80.0
		ハスモンヨトウ			1	4	5	20.0
ナガイモ	56	炭疽病		1	2	27	30	53.6
		ナガイモコガ		4	20	24	48	85.7
		ハダニ類		5	10	15	30	53.6
		シロイチモジヨトウ				10	10	17.9
ラッキョウ	202	白色疫病			4	16	20	9.9
		灰色かび病		6	43	111	160	79.2
		ネギハモグリバエ			10	40	50	24.8
		ネギアザミウマ		5	15	110	130	64.4

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. ス イ カ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
つる枯病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	梅雨期の降水量が平年に比べて少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
疫病・褐色腐敗病 (平年並)	収穫期の発生量は少なく、平年並であった。	梅雨期の降水量が平年に比べて少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
炭疽病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	梅雨期の降水量が平年に比べて少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
うどんこ病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	高温乾燥条件が少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
菌核病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	5月に曇雨天日が少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
アブラムシ類 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により発生が抑えられた。
ハダニ類 (やや多い)	平年よりも発生が早く、5月以降に発生量が増加した。	5月に高温・乾燥条件が続いたため、発生が助長された。

## イ. キャベツ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
黒腐病 (やや多い)	平年よりも発生が早く、8月以降発生が増加した。	8月中旬以降の降雨により、発生が助長された。
菌核病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	10月以降の気温が高く、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
軟腐病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
べと病 (やや多い)	9月以降発生が増加した。	9月上旬の降雨とその後、適温な条件が続いたため、発生が増加した。
モンシロチョウ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
コナガ (やや多い)	平年よりも発生が早く、5月に発生量が増加した。	4月～5月に降水量が少なく、適温な条件が続いたため、発生が助長された。
ヨトウガ・ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハイマダラノメイガ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

## ウ. ブロッコリー

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
軟腐病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
黒腐病 (やや多い)	平年よりも発生が早く、8月以降発生が増加した。	8月中旬以降の降雨により、発生が助長された。
べと病 (やや多い)	8月以降発生が増加した。	8月中旬以降の降雨と、その後の適温が続いたことにより発生が助長された。

## エ. ネ ギ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
さび病 (平年並)	春期、秋期ともに発病は平年並であった。春の発生量はやや多く、秋の発生量は平年並となった。	4月、6月に降雨日が多く、また6月の気温が低かったため発生が助長された。
黒斑病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により発病が抑えられた。
萎縮病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	アブラムシ類の発生が平年並であったことから、平年並の発生量となった。
軟腐病 (やや少ない)	全般にやや少ない発生量となった。	7月に雨が少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
べと病 (やや多い)	5月下旬に発生量が急増し、やや多い発生量となった。また、山間部では7月中旬まで発生が長引いた。	6月に降雨日が多く、気温が低く推移したため発生が助長された。
萎凋病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
アブラムシ類 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギハモグリバエ (やや多い)	春季の発生は平年並であったが、9月以降に発生が増加した。	9月に好適な気象条件のため発生が助長された。
ネギアザミウマ (やや多い)	平年よりも発生が早く、全体的にやや多い発生量となった。	5月に高温・乾燥条件が続いたため、発生が助長された。
シロイチモジヨトウ (平年並)	平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギコガ (平年並)	平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

## オ. イ チ ゴ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
灰色かび病 (平年並)	全般に平年並の発生量となつた。	発生に助長的な気象条件とならなかった。
炭疽病 (平年並)	全般に平年並の発生量となつた。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
うどんこ病 (平年並)	全般に平年並の発生量となつた。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
アブラムシ類 (平年並)	全般に平年並の発生量となつた。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (やや多い)	平年よりも発生が早く、5月以降に発生量が増加した。	5月に高温・乾燥条件が続いたため、発生が助長された。
ハスモンヨトウ (平年並)	全般に平年並の発生量となつた。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

## カ. ナ ガ イ モ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 (平年並)	全般に平年並の発生量となつた。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ナガイモコガ (平年並)	全般に平年並の発生量となつた。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
シロイチモジヨトウ (平年並)	全般に平年並の発生量となつた。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	全般に平年並の発生量となつた。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

キ. ラッキョウ (H27年産)

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
白色疫病 (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	年明けの降雨により、発病に好適な条件となった。
灰色かび病 (平年並)	4月以降徐々に発生が増加し、最終的に平年並の発生量となった。	4月～5月において、発病に最適な気象条件となった。
ネギハモグリバエ (平年並)	全般に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギアザミウマ (やや多い)	平年よりも発生が早く、全体的にやや多い発生量となった。	5月に高温・乾燥条件が続いたため、発生が助長された。

### 8 (3) 調査の概要と結果

#### ア. ス イ カ

##### a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 黄色水盤によるアブラムシ類の誘殺数

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
4.1	1	6.1	20	8.1	2	10.1	23
4.2	1	6.2	44	8.2	2	10.2	18
4.3	2	6.3	19	8.3	3	10.3	12
4.4	2	6.4	18	8.4	2	10.4	8
4.5	3	6.5	15	8.5	5	10.5	8
4.6	4	6.6	11	8.6	10	10.6	4
5.1	6	7.1	8	9.1	8		
5.2	13	7.2	7	9.2	7		
5.3	15	7.3	8	9.3	8		
5.4	12	7.4	6	9.4	8		
5.5	13	7.5	6	9.5	7		
5.6	15	7.6	4	9.6	14		

##### b. 一般ほ場における調査

第2表 巡回調査ほ場の概要

作型	定植期	開花期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
ビニールハウス	3月上旬	4月下旬	6月中旬～下旬	東伯郡 北栄町(由良宿、妻波、大谷、高千穂、下種)	5 (各1ほ場)
大型トンネル	3月下旬	5月上旬	6月下旬～7月上旬	東伯郡 北栄町 由良宿	3
				” ” 大谷	2
				” ” 高千穂	1
				倉吉市 横田	1

第3表 巡回調査ほ場における発病調査（菌核病）

作型	地区	調査月日	菌核病					
			調査ほ場数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計
ビニールハウス	北栄	4.13	5	0	0	0	0	0
		5.8	5	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.22	5	0	0	0	0	0
		6.23	5	0	0	0	0	0
	倉吉	5.22	2	0	0	0	0	0
		6.23	2	0	0	0	0	0
	合計	5.22	7	0	0	0	0	0
		6.23	7	0	0	0	0	0

第4表 巡回調査ほ場における発病調査（つる枯病、うどんこ病）

作型	地区	調査月日	つる枯病					うどんこ病						
			調査 地点数	程度別ほ場数				調査 地点数	程度別ほ場数					
				甚	多	中	少		計	甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.13	25	0	0	0	2	2	25	0	0	0	0	0
		5.8	25	0	0	0	2	2	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.22	25	0	0	0	3	3	25	0	0	0	0	0
		6.23	25	0	0	0	6	6	25	0	0	0	0	0
	倉吉	5.22	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.23	10	0	0	0	2	2	10	0	0	0	0	0
	合計	5.22	35	0	0	0	3	3	35	0	0	0	0	0
		6.23	35	0	0	0	8	8	35	0	0	0	0	0

第5表 巡回調査ほ場における発病調査（疫病・褐色腐敗病、炭疽病）

作型	地区	調査月日	疫病・褐色腐敗病					炭疽病						
			調査 地点数	程度別ほ場数				調査 地点数	程度別ほ場数					
				甚	多	中	少		計	甚	多	中	少	計
トンネル	北栄	5.22	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.23	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	4	4
	倉吉	5.22	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.23	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	2	2
	合計	5.22	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0
		6.23	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	6	6

第6表 巡回調査ほ場における発生調査（アブラムシ類、ハダニ類）

作型	地区	調査月日	アブラムシ類					ハダニ類						
			調査 地点数	程度別ほ場数				調査 地点数	程度別ほ場数					
				甚	多	中	少		計	甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.13	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		5.8	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	1	1
トンネル	北栄	5.22	25	0	0	0	7	7	25	0	0	3	4	7
		6.23	25	0	0	0	2	2	25	0	0	1	11	12
	倉吉	5.22	10	0	0	0	8	8	10	0	0	2	5	7
		6.23	10	0	0	0	6	6	10	0	0	0	1	1
	合計	5.22	35	0	0	0	15	15	35	0	0	5	9	14
		6.23	35	0	0	0	8	8	35	0	0	1	12	13

イ. キャベツ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数(県予察ほ場)

コナガ						ヨトウガ					
月・半旬	誘殺数										
5.1	7	7.1	11	9.1	0	5.1	7	7.1	11	9.1	0
5.2	12	7.2	8	9.2	0	5.2	12	7.2	8	9.2	0
5.3	20	7.3	6	9.3	2	5.3	20	7.3	6	9.3	2
5.4	29	7.4	7	9.4	1	5.4	29	7.4	7	9.4	1
5.5	29	7.5	9	9.5	1	5.5	29	7.5	9	9.5	1
5.6	25	7.6	3	9.6	1	5.6	25	7.6	3	9.6	1
6.1	15	8.1	1	10.1	2	6.1	15	8.1	1	10.1	2
6.2	12	8.2	2	10.2	2	6.2	12	8.2	2	10.2	2
6.3	33	8.3	2	10.3	3	6.3	33	8.3	2	10.3	3
6.4	38	8.4	1	10.4	3	6.4	38	8.4	1	10.4	3
6.5	17	8.5	1	10.5	3	6.5	17	8.5	1	10.5	3
6.6	12	8.6	1	10.6	2	6.6	12	8.6	1	10.6	2

第2表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数(県予察ほ場)

カブラヤガ						タマナヤガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	11	7.1	4	9.1	3	5.1	0	7.1	1	9.1	1
5.2	12	7.2	5	9.2	5	5.2	1	7.2	0	9.2	1
5.3	15	7.3	7	9.3	6	5.3	2	7.3	1	9.3	1
5.4	13	7.4	8	9.4	8	5.4	1	7.4	0	9.4	2
5.5	10	7.5	5	9.5	7	5.5	1	7.5	0	9.5	0
5.6	9	7.6	3	9.6	4	5.6	0	7.6	0	9.6	0
6.1	4	8.1	2	10.1	4	6.1	0	8.1	0	10.1	0
6.2	2	8.2	2	10.2	3	6.2	0	8.2	0	10.2	0
6.3	2	8.3	2	10.3	2	6.3	0	8.3	0	10.3	0
6.4	2	8.4	3	10.4	3	6.4	1	8.4	1	10.4	0
6.5	2	8.5	2	10.5	5	6.5	1	8.5	0	10.5	0
6.6	3	8.6	3	10.6	5	6.6	1	8.6	0	10.6	0

b. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

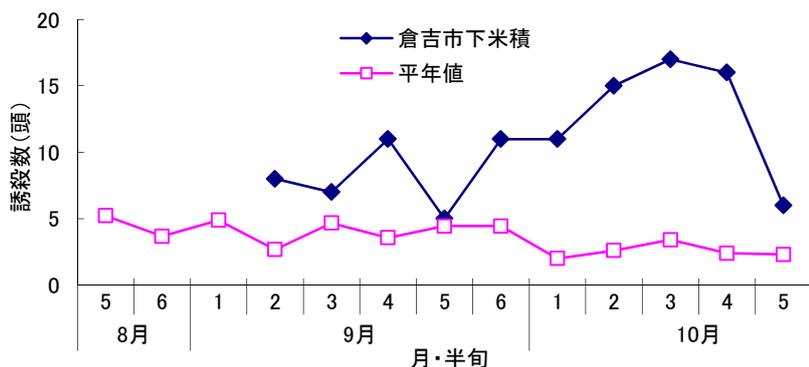
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	倉吉市 横田	2
～	～	～	東伯郡 北栄町 高千穂	1
7月下旬	9月上旬	12月	” ” 此山	2

第4表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
倉吉市 下米積 (病虫害発生状況調査ほ)	8月21日～ 10月31日	コナガ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

倉吉市下米積			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
8.5	-	9.6	11
8.6	-	10.1	11
9.1	-	10.2	15
9.2	8	10.3	17
9.3	7	10.4	16
9.4	11	10.5	6
9.5	5	10.6	18



第1図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第6表 巡回調査ほ場における発病調査（黒腐病、菌核病、べと病）

地区	調査月日	調査ほ場数	黒腐病					菌核病					べと病						
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数						
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計		
北栄	8.28	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
倉吉	8.28	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
合計	8.28	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3

第7表 巡回調査ほ場における発病調査（軟腐病、黒斑細菌病）

地区	調査月日	調査ほ場数	軟腐病					黒斑細菌病						
			程度別ほ場数					程度別ほ場数						
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計		
北栄	8.28	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
倉吉	8.28	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10.2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	8.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10.2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

第8表 巡回調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ						
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数						
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計		
北栄	8.28	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	10.2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.28	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.28	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	10.2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 巡回調査ほ場における発生調査（アブラムシ、タマナギンウワバ、ネキリムシ）

地区	調査月日	調査ほ場数	アブラムシ					タマナギンウワバ					ネキリムシ							
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数							
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計			
北栄	8.28	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.28	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.28	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第10表 巡回調査ほ場における発生調査（ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査ほ場数	ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計
北栄	8.28	3	0	0	0	0	0
	10.2	3	0	0	0	0	0
倉吉	8.28	2	0	0	0	0	0
	10.2	2	0	0	0	0	0
合計	8.28	5	0	0	0	0	0
	10.2	5	0	0	0	0	0

ウ. ブロココリー

第1表 定点調査ほ場の概要

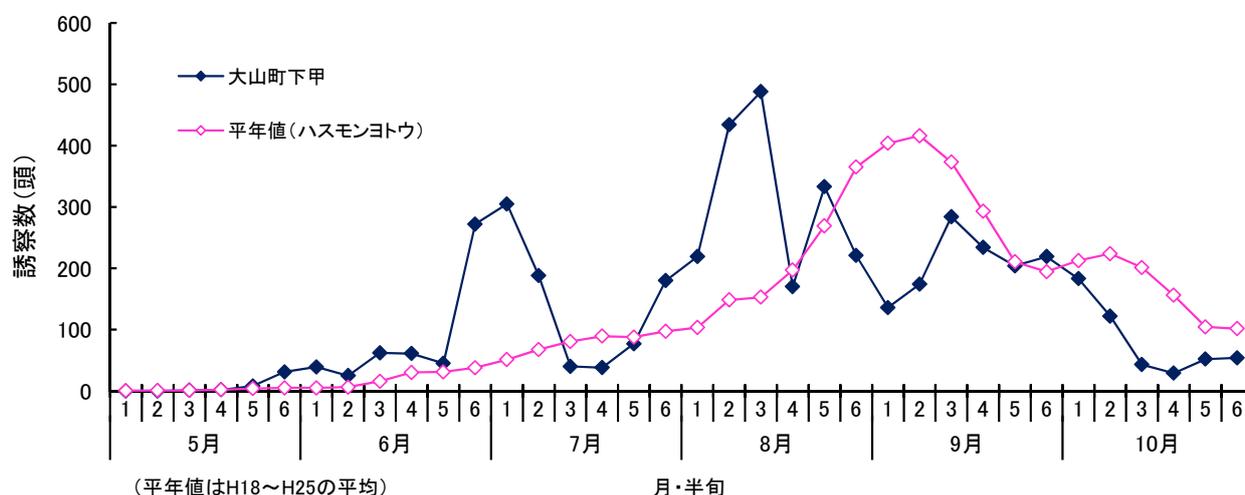
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	東伯郡 北栄町 高千穂	1
～	～	～	” ” 大谷	2
8月下旬	9月下旬	12月	西伯郡 大山町 下甲	4

第2表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
西伯郡 大山町 下甲 (病害虫発生状況調査ほ)	5月1日～ 11月30日	ハスモンヨトウ	ファネルトラップ
		コナガ	SEトラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

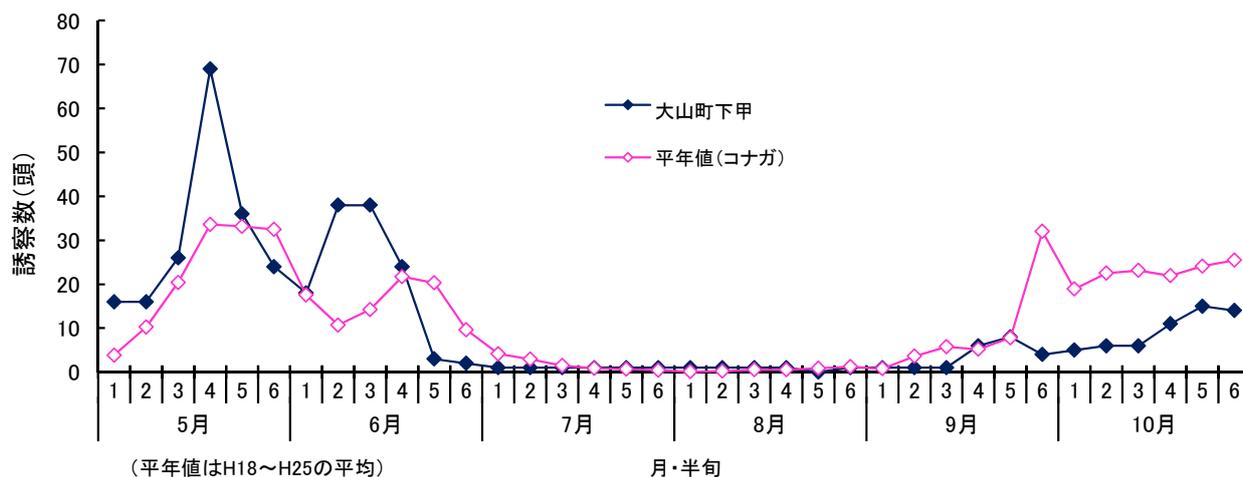
大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	305	9.1	136
5.2	0	7.2	188	9.2	174
5.3	1	7.3	40	9.3	284
5.4	2	7.4	38	9.4	234
5.5	8	7.5	77	9.5	204
5.6	31	7.6	180	9.6	219
6.1	39	8.1	219	10.1	183
6.2	25	8.2	434	10.2	122
6.3	62	8.3	488	10.3	43
6.4	61	8.4	170	10.4	29
6.5	45	8.5	333	10.5	52
6.6	272	8.6	221	10.6	54



第1図 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺消長

第4表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	16	7.1	1	9.1	1
5.2	16	7.2	1	9.2	1
5.3	26	7.3	1	9.3	1
5.4	69	7.4	1	9.4	6
5.5	36	7.5	1	9.5	8
5.6	24	7.6	1	9.6	4
6.1	18	8.1	1	10.1	5
6.2	38	8.2	1	10.2	6
6.3	38	8.3	1	10.3	6
6.4	24	8.4	1	10.4	11
6.5	3	8.5	0	10.5	15
6.6	2	8.6	1	10.6	14



第2図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第5表 巡回調査ほ場における発病調査（黒腐病、べと病、軟腐病）

地区	調査月日	調査ほ場数	黒腐病					べと病					軟腐病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.28	4	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	10.2	4	0	0	0	4	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
北栄	8.28	3	0	0	0	1	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	10.2	3	0	0	0	3	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
合計	8.28	7	0	0	0	3	3	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0
	10.2	7	0	0	1	7	7	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0

第6表 巡回調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.28	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.28	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	8.28	7	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	7	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

第7表 巡回調査ほ場における発生調査（ネキリムシ、ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査ほ場数	ネキリムシ					ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.28	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.28	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.28	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

エ. ネギ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

シロイチモジヨトウ						ネギコガ					
月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数
5.1	1	7.1	17	9.1	92	5.1	1	7.1	4	9.1	1
5.2	1	7.2	21	9.2	51	5.2	6	7.2	6	9.2	1
5.3	2	7.3	15	9.3	60	5.3	6	7.3	8	9.3	2
5.4	4	7.4	17	9.4	79	5.4	10	7.4	2	9.4	2
5.5	4	7.5	16	9.5	74	5.5	20	7.5	1	9.5	2
5.6	5	7.6	34	9.6	65	5.6	19	7.6	5	9.6	1
6.1	5	8.1	17	10.1	61	6.1	16	8.1	4	10.1	2
6.2	7	8.2	26	10.2	32	6.2	27	8.2	3	10.2	2
6.3	9	8.3	38	10.3	27	6.3	18	8.3	1	10.3	2
6.4	8	8.4	39	10.4	29	6.4	19	8.4	0	10.4	1
6.5	7	8.5	56	10.5	29	6.5	15	8.5	1	10.5	0
6.6	9	8.6	96	10.6	34	6.6	9	8.6	2	10.6	0

第2表 黄色粘着トラップによるアザミウマ類成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半月	虫数	月・半月	虫数	月・半月	虫数
5.1	0	7.1	3	9.1	0
5.2	1	7.2	1	9.2	1
5.3	2	7.3	0	9.3	1
5.4	2	7.4	1	9.4	0
5.5	3	7.5	0	9.5	0
5.6	11	7.6	0	9.6	0
6.1	23	8.1	0	10.1	0
6.2	18	8.2	0	10.2	0
6.3	11	8.3	0	10.3	0
6.4	5	8.4	0	10.4	0
6.5	6	8.5	0	10.5	0
6.6	7	8.6	0	10.6	0

注) 黄色粘着トラップ10cm×10cm 当り虫数

b. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

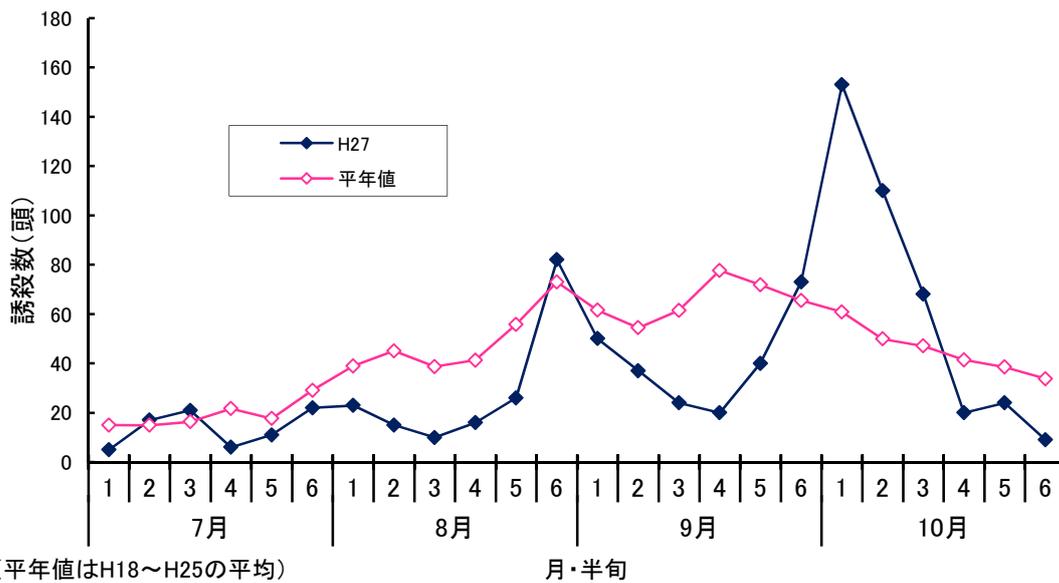
地区	調査場所	調査ほ場数
米子	米子市 富益	5
境港	境港市 渡町	2
	新屋町	3

第4表 フェロモントラップ調査地点の設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
米子市 夜見町 (病害虫発生状況調査ほ)	8月1日～ 10月31日	シロイチモジヨトウ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺数

米子市夜見町			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
7.1	5	9.1	50
7.2	17	9.2	37
7.3	21	9.3	24
7.4	6	9.4	20
7.5	11	9.5	40
7.6	22	9.6	73
8.1	23	10.1	153
8.2	15	10.2	110
8.3	10	10.3	68
8.4	16	10.4	20
8.5	26	10.5	24
8.6	82	10.6	9



第1図 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺消長（米子市夜見町）

第6表 巡回調査ほ場における発病調査（さび病、黒斑病、萎縮病、べと病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	さび病					黒斑病					萎縮病					べと病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.17	5	0	1	0	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	5.29	5	0	1	1	1	3	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	6.22	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	-	-	-	-	-
	7.24	5	-	-	-	-	-	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.21	5	-	-	-	-	-	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.17	5	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	5.29	5	0	1	1	1	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4
	6.22	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	7.24	5	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.21	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.17	10	0	1	1	5	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	5.29	10	0	2	2	2	6	0	0	0	4	4	0	0	0	2	2	0	0	2	2	4
	6.22	10	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	1	1	-	-	-	-	-
	7.24	10	-	-	-	-	-	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.21	10	-	-	-	-	-	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第7表 巡回調査ほ場における発病調査（軟腐病、萎凋病、白絹病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	軟腐病					萎凋病					白絹病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3
	8.21	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
境港	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	8.21	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	6.22	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	5
	8.21	10	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

第8表 巡回調査ほ場における発生調査（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、アブラムシ、ネギコガ）

地区	調査 月日	調査 ほ場 数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					アブラムシ					ネギコガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.17	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.29	5	0	0	0	1	1	0	0	3	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	5	0	0	1	3	4	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	7.24	5	0	0	0	3	3	0	3	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.21	5	0	0	1	3	4	0	0	1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.29	5	0	0	2	3	5	0	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.17	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.29	5	0	0	0	1	1	0	0	3	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	5	0	0	0	1	1	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	2	2	0	0	1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.21	5	0	0	1	2	3	0	1	2	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.29	5	0	1	0	4	5	0	0	2	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.17	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.29	10	0	0	0	2	2	0	0	6	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	10	0	0	1	4	5	0	1	1	5	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	7.24	10	0	0	0	5	5	0	3	1	5	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.21	10	0	0	2	5	7	0	1	3	5	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.29	10	0	1	2	7	8	0	5	2	3	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 巡回調査ほ場における発生調査（シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場 数	シロイチモジヨトウ					ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	5.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.21	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	5.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.21	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	9.29	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
合計	5.29	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.21	10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	9.29	10	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0

オ. イチゴ

第1表 巡回調査ほ場の概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
とよのか	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	2
章 姫	〃 〃 浅津	3

第2表 病害虫発生状況調査ほの概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
章 姫	倉吉市 沢谷	1
	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	2

第3表 病害虫発生状況調査ほにおける調査結果

地区	調査 月日	病害虫名						
		灰色かび病	うどんこ病		炭疽病	アブラムシ類	ハダニ類	ハスモンヨトウ
		発病果率 (%)	発病葉率 (%)	発病果率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	幼虫寄生株率 (%)
倉吉	6.20	-	0	-	0	0	0	-
	11.20	0	-	0	0	0	4.0	0
	1.10	0	-	0	0	0	8.0	0
湯梨浜 1	6.20	-	0.1	-	0	0	0	-
	11.20	0	-	0	0	0	0	0
	1.10	0	-	0.0	0	0	0	0
湯梨浜 2	6.20	-	0	-	0	0	4.0	-
	11.20	0	-	0	0	0	8.0	-
	1.10	0	-	0	0	0	12.0	0

第4表 巡回ほ場における調査結果（うどんこ病、炭疽病）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	うどんこ病					炭疽病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.27	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	6.24	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0

第5表 巡回ほ場における調査結果（アブラムシ類、ハダニ類）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	アブラムシ類					ハダニ類				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.27	5	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2
	6.24	5	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3

カ. ナガイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるナガイモコガ雄成虫の誘殺数（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

ネギコガ誘引剤						コナガ誘引剤					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	5	9.1	12	5.1	2	7.1	375	9.1	1555
5.2	2	7.2	7	9.2	9	5.2	4	7.2	774	9.2	1502
5.3	1	7.3	7	9.3	9	5.3	5	7.3	1021	9.3	1317
5.4	2	7.4	4	9.4	9	5.4	5	7.4	551	9.4	979
5.5	2	7.5	8	9.5	6	5.5	6	7.5	627	9.5	1152
5.6	2	7.6	13	9.6	3	5.6	8	7.6	1368	9.6	639
6.1	2	8.1	13	10.1	2	6.1	11	8.1	1218	10.1	490
6.2	1	8.2	12	10.2	0	6.2	19	8.2	1189	10.2	225
6.3	1	8.3	8	10.3	0	6.3	19	8.3	1114	10.3	47
6.4	1	8.4	9	10.4	0	6.4	23	8.4	940	10.4	21
6.5	1	8.5	12	10.5	0	6.5	26	8.5	1169	10.5	5
6.6	2	8.6	17	10.6	0	6.6	84	8.6	1759	10.6	3

キ. ラッキョウ

第1表 巡回調査ほ場の概要

地区	品種	調査場所	調査ほ場数
福部	ラクダ	鳥取市 福部町 細川	2
		〃 〃 海士	1
		〃 〃 浜湯山	2
東伯郡 北栄町 東新田場		1	
北栄		〃 〃 国坂	1
		〃 〃 西園	3

第2表 巡回調査ほ場における調査結果（白色疫病、灰色かび病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	白色疫病					灰色かび病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	27. 3.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	27.11.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28. 1.27	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
北栄	27. 3.26	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0
	27.11.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28. 1.27	5	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0
合計	27. 3.26	10	0	0	0	3	3	0	0	0	2	2
	27.11.25	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28. 1.27	10	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0

第3表 巡回調査ほ場における調査結果（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					シロイチモジヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	27. 3.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27.11.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28. 1.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	27. 3.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27.11.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28. 1.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	27. 3.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27.11.25	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28. 1.27	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ク. サトイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	26	9.1	282
5.2	0	7.2	37	9.2	102
5.3	0	7.3	48	9.3	106
5.4	2	7.4	82	9.4	125
5.5	2	7.5	82	9.5	118
5.6	2	7.6	83	9.6	118
6.1	3	8.1	52	10.1	125
6.2	8	8.2	55	10.2	89
6.3	11	8.3	69	10.3	111
6.4	24	8.4	134	10.4	119
6.5	23	8.5	204	10.5	94
6.6	17	8.6	272	10.6	91

ケ. トマト（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

タバコガ						オオタバコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	5	9.1	19	5.1	0	7.1	4	9.1	8
5.2	0	7.2	7	9.2	19	5.2	0	7.2	3	9.2	6
5.3	0	7.3	9	9.3	23	5.3	1	7.3	3	9.3	6
5.4	0	7.4	11	9.4	14	5.4	2	7.4	3	9.4	6
5.5	0	7.5	11	9.5	10	5.5	1	7.5	3	9.5	4
5.6	1	7.6	18	9.6	7	5.6	1	7.6	5	9.6	5
6.1	3	8.1	19	10.1	3	6.1	1	8.1	2	10.1	9
6.2	3	8.2	21	10.2	2	6.2	0	8.2	3	10.2	7
6.3	3	8.3	22	10.3	2	6.3	0	8.3	3	10.3	10
6.4	4	8.4	22	10.4	1	6.4	0	8.4	4	10.4	16
6.5	4	8.5	23	10.5	1	6.5	0	8.5	4	10.5	19
6.6	3	8.6	27	10.6	1	6.6	3	8.6	5	10.6	24

### Ⅲ ミバエ類等侵入警戒調査事業

#### 1 事業の目的

新たに国内に侵入し、又は既に国内の一部に存在している有害動物又は有害植物がまん延して有用な植物に重大な損害を与える恐れが生じる。その前に本県への侵入状況を把握し、これらの駆除又はそのまん延防止に資するため、ミバエ類等侵入警戒調査実施要領の定めるところにより、植物防疫所に協力する。本県では、チチュウカイミバエ、コドリンガ、火傷病、スイカ果実汚斑細菌病を対象として侵入警戒調査を実施する。

#### 2 平成27年度調査結果

すべての調査地点において、当該病害虫は発見されなかった。

#### 3 対象害虫

	チチュウカイミバエ	コドリンガ
寄主植物	果樹、果菜類、豆類	ナシ、リンゴ、モモ等
使用トラップ	スタイナー型	SEトラップ(白)
使用誘引剤	トリメドラルア剤	コドレルア剤
調査方法	フェロモントラップによる誘殺数の確認	
トラップの設置場所	風通しの良い木陰等の地上1.5メートル程度の位置(樹園地等)	
調査地点	鳥取市(1)、八頭町(1)、北栄町(1)、日吉津村(1) 計4か所	
調査期間	平成27年4月～11月	
調査時期	毎月2回、15日間隔	

#### 4 対象病害

	スイカ果実汚斑細菌病	火傷病
寄主植物	スイカ	ナシ、サクランボ等のバラ科植物
調査方法	スイカの育苗期及び果実肥大期から結実期までについて、病徴の有無を確認調査する。	主な寄主植物(ナシ等)の開花期及び新梢伸長期から果実の肥大期までについて、病徴の有無を確認調査する。
調査地点	倉吉市(2)、北栄町(10) 計12か所	鳥取市、八頭町、倉吉市、湯梨浜町、北栄町、琴浦町、大山町、米子市、南部町 計25か所
調査期間	平成27年2月～6月	平成27年4月～11月

付表 平成 27 年 半旬別気象表

1 鳥取市（鳥取地方気象台）

月	半旬	気 温 (°C)					降水量 (mm)		日照時間 (h)		
		平 均		最 高		最 低		本年	平年	本年	(平年)
		本年	平年	本年	平年	本年	平年				
1 月	1	3.1	4.8	7.0	8.6	0.5	1.5	56.0	32.0	17.0	11.3
	2	4.7	4.4	7.0	8.2	2.6	1.2	51.5	33.9	1.5	11.0
	3	4.9	4.2	8.8	7.9	1.8	1.0	28.5	34.8	5.8	11.0
	4	5.2	3.8	8.5	7.6	2.8	0.6	31.5	33.0	8.4	11.1
	5	6.7	3.5	10.7	7.3	3.2	0.4	51.5	31.6	10.2	11.5
	6	4.9	3.3	7.7	7.1	2.1	0.2	66.0	38.3	1.9	14.2
	平均 (合計)	4.9	4.0	8.3	7.8	2.2	0.8	285.0	203.6	44.8	70.1
2 月	1	4.7	3.5	7.6	7.4	2.1	0.2	12.5	29.9	6.3	12.3
	2	3.1	4.0	6.5	8.1	-0.8	0.5	36.0	27.7	12.6	13.2
	3	3.9	4.4	8.8	8.7	0.7	0.8	27.0	28.1	14.0	13.7
	4	5.2	4.6	9.3	8.9	1.6	0.9	22.5	28.9	15.9	14.9
	5	8.4	4.9	13.4	9.2	3.5	1.0	1.5	28.4	20.9	16.1
	6	6.3	5.3	9.9	9.7	3.8	1.3	6.0	21.5	2.1	13.5
	平均 (合計)	5.3	4.4	9.2	8.7	1.8	0.8	105.5	164.5	71.8	83.7
3 月	1	5.7	5.6	8.9	10.2	2.5	1.5	46.5	25.0	9.7	17.6
	2	5.0	6.4	9.7	11.2	1.2	2.0	56.5	22.9	9.2	18.9
	3	5.7	7.2	11.2	12.2	0.1	2.5	4.0	22.1	25.8	20.1
	4	12.2	7.9	18.7	13.0	7.0	3.1	39.0	22.3	19.0	21.2
	5	8.6	8.5	14.2	13.6	4.1	3.5	1.0	22.5	31.6	21.7
	6	11.8	9.2	19.9	14.4	4.5	4.1	0.0	25.6	55.2	27.5
	平均 (合計)	8.2	7.5	13.7	12.4	3.2	2.8	147.0	140.4	150.5	127.0
4 月	1	14.9	10.4	20.2	15.8	10.5	5.1	71.0	19.4	15.6	25.4
	2	9.3	11.6	12.4	17.1	6.1	6.2	33.0	18.6	14.2	27.0
	3	11.6	12.6	16.2	18.1	6.5	7.2	21.0	19.3	15.2	27.9
	4	15.3	13.5	21.5	19.1	8.5	8.0	23.5	19.3	29.6	29.3
	5	13.5	14.5	20.4	20.2	6.9	8.9	0.0	17.5	49.5	31.2
	6	19.3	15.4	28.0	21.3	12.0	9.8	0.0	16.2	51.1	32.7
	平均 (合計)	14.0	13.0	19.8	18.6	8.4	7.5	148.5	110.3	175.2	173.5
5 月	1	19.0	16.4	25.2	22.3	13.0	10.8	3.0	18.1	39.8	32.6
	2	17.5	16.9	23.6	22.7	11.9	11.5	0.0	22.1	35.7	31.8
	3	20.3	17.2	26.7	22.8	12.9	11.9	44.5	24.4	35.2	31.2
	4	18.0	17.7	24.4	23.2	13.0	12.5	31.5	22.5	29.3	31.6
	5	19.7	18.4	27.5	23.9	13.2	13.3	0.0	19.5	48.3	32.6
	6	21.3	19.2	29.1	24.7	15.2	14.2	5.5	21.1	58.6	40.0
	平均 (合計)	19.3	17.6	26.1	23.3	13.2	12.4	84.5	127.7	246.9	199.8
6 月	1	20.2	20.0	25.7	25.4	14.5	15.2	22.5	16.5	33.7	32.7
	2	19.8	20.8	24.8	26.0	14.8	16.1	23.5	15.8	26.2	31.0
	3	23.6	21.4	29.7	26.5	18.5	17.1	12.5	17.6	33.7	28.8
	4	22.1	22.1	26.0	26.8	19.9	18.1	13.5	24.6	9.4	25.3
	5	23.1	22.6	28.4	27.1	18.4	19.1	40.5	34.7	35.9	20.9
	6	21.7	23.2	25.8	27.5	18.3	19.8	52.5	40.6	12.7	19.3
	平均 (合計)	21.8	21.7	26.7	26.6	17.4	17.6	165.0	149.8	151.6	158.0

月 半旬	気 温 (°C)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低		本年	平年	本年	平年	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年					
7 月	1	21.9	24.0	26.2	28.3	18.3	20.6	30.0	39.6	21.4	20.5
	2	23.1	24.7	26.6	29.1	21.0	21.3	35.0	40.1	9.1	21.4
	3	28.3	25.3	33.3	29.8	24.2	21.9	8.0	43.0	31.5	22.1
	4	25.7	26.0	29.5	30.7	22.2	22.3	19.5	37.2	17.2	26.2
	5	28.6	26.7	33.0	31.6	25.5	22.8	17.0	24.9	30.3	31.4
	6	28.2	27.2	33.6	32.3	24.4	23.2	4.5	19.6	43.7	41.7
平均 (合計)	26.0	25.6	30.4	30.3	22.6	22.0	114.0	204.4	153.2	163.3	
8 月	1	28.5	27.5	34.4	32.6	24.4	23.3	0.0	13.8	57.8	36.4
	2	28.6	27.5	34.6	32.7	24.6	23.4	0.0	15.3	51.9	35.6
	3	25.8	27.3	30.8	32.6	22.4	23.3	23.0	18.6	22.2	33.7
	4	25.8	27.0	31.5	32.2	21.8	23.0	40.5	21.5	23.8	31.9
	5	25.7	26.6	29.9	31.8	22.3	22.5	20.0	22.3	21.1	31.1
	6	23.7	26.1	27.7	31.3	20.6	22.0	48.0	26.1	21.1	36.7
平均 (合計)	26.3	27.0	31.5	32.2	22.7	22.9	131.5	117.6	197.9	205.4	
9 月	1	23.7	25.2	28.2	30.2	20.7	21.2	16.0	25.8	19.7	28.3
	2	21.4	24.1	22.9	29.0	19.7	20.2	121.5	31.9	0.5	25.1
	3	20.3	23.1	25.9	27.9	15.4	19.2	10.5	35.9	33.4	23.1
	4	20.1	22.2	23.9	27.0	17.4	18.3	20.0	37.0	14.2	22.4
	5	21.1	21.1	26.5	25.9	16.9	17.1	13.0	35.5	24.3	21.7
	6	20.1	20.1	25.9	24.9	16.0	16.0	0.0	32.2	38.4	21.2
平均 (合計)	21.1	22.6	25.5	27.5	17.7	18.7	181.0	198.3	130.5	141.8	
10 月	1	18.4	19.1	24.1	24.1	13.0	14.9	31.0	28.2	28.6	21.7
	2	17.2	18.3	23.4	23.4	12.0	13.9	1.0	25.2	25.4	22.9
	3	16.3	17.4	22.2	22.7	10.6	12.9	0.0	24.5	28.2	24.4
	4	16.5	16.3	23.9	21.6	10.6	11.7	0.0	24.3	46.1	25.2
	5	16.4	15.2	22.3	20.6	11.1	10.7	7.0	23.7	40.6	24.6
	6	14.6	14.4	19.6	19.8	9.9	9.9	0.0	28.0	32.2	27.8
平均 (合計)	16.6	16.8	22.6	22.0	11.2	12.3	39.0	153.9	201.1	146.6	
11 月	1	13.3	13.8	19.6	19.1	8.7	9.2	15.0	23.5	22.5	22.1
	2	17.8	13.1	21.1	18.2	14.4	8.7	43.5	24.2	9.0	20.5
	3	14.0	12.1	18.5	16.9	9.9	7.9	35.0	25.8	15.3	18.4
	4	15.2	10.9	18.0	15.7	12.1	6.8	40.5	26.0	10.6	17.1
	5	12.3	10.1	16.3	14.8	9.2	5.9	7.0	26.3	12.4	16.4
	6	8.6	9.3	12.7	13.9	4.9	5.2	11.5	28.5	11.0	15.7
平均 (合計)	13.5	11.6	17.7	16.4	9.9	7.3	152.5	154.3	80.8	110.2	
12 月	1	9.3	8.5	13.7	13.1	4.2	4.5	22.0	31.3	15.3	15.5
	2	9.0	7.8	14.4	12.2	4.6	3.9	3.5	32.7	21.7	15.4
	3	11.5	7.0	15.5	11.3	8.7	3.3	68.0	32.1	11.4	14.5
	4	5.8	6.4	9.8	10.4	1.6	2.7	28.5	30.3	12.8	13.7
	5	8.9	5.9	13.2	9.9	5.3	2.4	47.0	29.5	9.6	13.3
	6	5.2	5.4	9.7	9.3	1.8	2.0	27.5	36.8	14.1	15.0
平均 (合計)	8.3	6.9	12.7	11.0	4.4	3.2	196.5	192.7	84.9	87.4	

## 2 北栄町（園芸試験場）

平年値：昭和52年～平成26年の平均値  
降水量・日照時間：倉吉アメダス観測データ

月 半旬	気 温 (°C)						参 考 値				
	平 均		最 高		最 低		降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)		
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	(平 年)	本 年	(平 年)	
1 月	1	2.8	4.9	7.1	8.4	-0.4	1.5	28.5	29.2	16.3	12.3
	2	4.4	4.8	8.6	9.0	2.1	1.1	38.5	26.4	1.3	15.5
	3	4.5	4.2	8.5	8.1	0.8	0.9	29.0	29.5	4.3	13.7
	4	4.9	4.2	8.6	8.1	1.9	0.7	11.0	23.9	3.6	14.3
	5	6.2	3.6	11.0	7.6	2.1	0.2	52.5	25.6	11.2	14.2
	6	4.3	3.7	7.8	8.0	1.9	0.3	54.0	25.3	2.9	19.6
平均 (合計)	4.5	4.2	8.6	8.2	1.4	0.8	213.5	159.9	39.6	89.7	
2 月	1	4.0	3.3	7.9	7.3	1.2	-0.1	7.0	22.0	7.6	14.5
	2	2.7	4.1	7.0	8.6	-1.6	0.0	8.5	22.9	16.2	17.4
	3	3.8	4.8	8.9	9.5	0.0	0.8	18.0	19.7	16.6	16.2
	4	4.6	4.2	8.9	8.7	1.2	0.2	15.0	24.0	12.5	17.6
	5	7.5	5.0	12.9	9.2	1.2	1.1	1.0	19.9	23.0	18.4
	6	5.7	5.3	9.1	10.2	3.1	0.9	3.5	12.8	4.2	13.7
平均 (合計)	4.7	4.4	9.1	8.9	0.9	0.5	53.0	121.4	80.1	97.9	
3 月	1	4.8	5.6	8.4	10.2	1.5	1.4	40.0	23.5	11.3	19.6
	2	4.2	6.5	8.6	11.7	0.1	1.5	47.0	15.2	11.0	22.3
	3	5.4	7.0	11.4	12.4	-0.4	1.8	8.5	18.5	33.2	23.1
	4	10.6	7.8	15.8	13.2	5.5	2.5	34.5	16.9	18.0	24.9
	5	7.3	7.9	13.1	13.2	2.8	2.8	0.5	23.3	32.6	24.1
	6	10.8	8.8	17.9	14.1	3.1	3.5	0.0	22.4	60.1	31.0
平均 (合計)	7.2	7.3	12.5	12.5	2.1	2.3	130.5	119.8	166.2	144.9	
4 月	1	13.4	9.7	17.2	15.5	9.7	3.9	76.5	16.3	11.7	31.5
	2	8.3	11.5	10.9	17.1	5.7	5.8	37.5	16.8	15.3	29.1
	3	10.1	11.8	14.7	16.8	4.7	6.1	25.0	18.9	13.4	30.3
	4	14.4	12.8	20.4	18.6	7.7	7.2	23.0	19.9	28.6	33.7
	5	11.8	13.6	19.0	19.1	4.5	8.3	0.0	13.8	49.9	34.2
	6	17.3	14.7	25.6	20.7	10.1	8.5	0.0	12.2	51.6	37.4
平均 (合計)	12.6	12.3	18.0	18.0	7.1	6.6	162.0	97.9	170.5	196.2	
5 月	1	17.4	15.6	23.5	21.1	11.6	9.8	1.5	14.8	38.8	33.8
	2	15.9	16.6	22.0	22.2	9.8	10.7	0.0	16.8	36.0	36.8
	3	19.4	16.3	25.6	21.6	11.6	10.8	25.0	30.1	28.6	32.7
	4	16.6	16.9	22.3	22.6	10.8	11.2	35.5	20.1	33.4	36.4
	5	18.2	17.8	25.1	23.4	11.3	12.2	0.0	14.6	48.9	36.9
	6	19.3	18.5	26.4	23.7	12.7	13.4	7.5	21.0	55.4	41.7
平均 (合計)	17.8	17.0	24.2	22.4	11.3	11.3	69.5	117.4	241.1	218.3	
6 月	1	18.6	19.3	25.4	24.8	12.9	14.1	21.0	16.3	33.5	37.2
	2	18.9	20.2	23.5	25.1	14.7	15.3	17.5	16.7	25.9	33.9
	3	22.1	20.7	28.1	25.4	16.8	16.3	3.5	15.6	30.5	31.8
	4	21.1	21.7	25.0	26.1	18.7	17.6	10.0	25.1	6.9	30.0
	5	21.2	21.8	25.4	25.8	16.7	18.2	40.5	48.0	32.2	24.3
	6	20.4	22.8	24.3	26.7	17.4	19.5	52.5	44.6	15.3	24.4
平均 (合計)	20.4	21.1	25.3	25.7	16.2	16.8	145.0	165.1	144.3	181.6	

月 半旬	気 温 (°C)						参考値				
	平 均		最 高		最 低		降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
7 月	1	20.9	23.6	25.6	27.6	14.0	20.3	23.5	43.5	22.1	24.7
	2	21.6	24.2	24.4	28.6	15.6	20.6	44.0	29.1	2.8	29.2
	3	26.2	25.1	30.6	29.3	22.5	21.7	6.5	45.5	20.8	24.4
	4	23.8	25.2	27.1	29.6	21.1	21.5	15.5	37.6	12.8	30.9
	5	27.0	26.3	32.8	31.0	23.6	22.4	16.0	19.0	33.6	37.3
	6	27.0	26.7	32.6	31.4	22.9	22.6	3.5	14.4	44.4	46.5
平均 (合計)	24.4	25.2	28.9	29.6	20.0	21.5	109.0	189.1	136.5	193.0	
8 月	1	26.5	27.8	31.5	31.8	22.9	22.9	0.0	18.7	54.9	39.0
	2	26.9	26.9	31.6	31.6	23.2	22.6	0.0	21.8	45.3	36.5
	3	24.5	26.7	29.0	31.5	21.3	22.7	24.5	22.6	21.5	35.0
	4	24.4	26.3	28.7	31.2	20.7	22.6	47.0	17.3	25.0	35.6
	5	24.4	25.8	28.3	30.5	21.0	21.9	14.5	27.9	22.1	30.7
	6	22.3	25.7	26.8	30.6	18.8	21.7	28.5	27.4	22.1	39.3
平均 (合計)	24.8	26.5	29.3	31.2	21.3	22.4	114.5	135.7	190.9	216.1	
9 月	1	22.3	24.7	26.6	29.5	19.2	20.7	40.5	39.3	18.8	32.5
	2	20.6	23.5	23.0	28.2	18.8	19.5	135.0	36.2	0.8	27.3
	3	19.0	23.0	24.3	27.7	14.0	19.1	11.5	31.4	37.3	26.6
	4	18.8	22.1	23.3	26.8	15.3	17.8	14.0	38.3	17.5	27.5
	5	19.9	20.8	24.7	25.4	16.1	16.7	17.0	39.5	20.8	23.4
	6	19.2	19.9	24.4	24.6	15.1	15.5	0.0	37.0	38.6	25.0
平均 (合計)	20.0	22.3	24.4	27.0	16.4	18.2	218.0	221.7	133.8	162.3	
10 月	1	17.8	18.9	23.4	23.9	12.0	14.3	36.0	27.2	30.4	25.6
	2	17.0	18.1	23.1	23.2	11.3	13.5	0.0	23.1	30.5	26.7
	3	14.9	17.7	21.2	22.9	9.4	12.8	0.0	29.7	28.2	25.8
	4	15.6	16.1	22.3	21.5	9.7	11.0	1.0	39.1	46.4	28.3
	5	15.4	15.3	21.1	20.9	8.0	10.3	0.0	23.3	39.6	27.4
	6	13.4	14.6	18.6	19.9	9.0	9.5	1.5	22.3	30.5	29.5
平均 (合計)	15.7	16.8	21.6	22.1	9.9	11.9	38.5	164.7	205.6	163.3	
11 月	1	12.2	13.7	18.9	19.2	6.7	8.7	13.0	30.8	21.9	23.7
	2	16.6	13.6	19.5	18.8	14.1	8.8	82.0	20.7	6.7	23.5
	3	13.2	12.2	17.9	17.0	9.5	7.8	18.0	34.6	16.3	18.2
	4	14.4	10.7	17.4	15.9	11.3	6.2	57.0	21.3	9.9	18.9
	5	11.3	10.1	15.8	15.5	7.9	5.4	9.0	20.2	13.8	20.0
	6	7.6	9.3	12.9	14.0	3.9	5.3	4.0	31.5	12.5	17.0
平均 (合計)	12.6	11.6	17.1	16.7	8.9	7.0	183.0	159.1	81.1	121.3	
12 月	1	8.4	8.5	12.7	13.6	3.9	4.1	20.0	23.5	9.5	18.6
	2	8.7	7.9	13.6	12.4	4.6	3.8	9.5	27.4	19.0	16.8
	3	10.4	7.2	14.6	11.4	7.0	3.3	62.5	26.4	6.2	15.4
	4	5.2	6.5	9.1	10.5	1.1	2.7	17.0	23.6	8.9	15.2
	5	7.9	6.3	12.5	10.3	4.3	2.4	25.0	21.8	10.4	15.2
	6	4.5	5.4	9.8	9.5	0.4	1.8	42.5	26.3	17.5	18.3
平均 (合計)	7.5	6.9	12.1	11.3	3.6	3.0	176.5	149.0	71.5	99.5	

---

## 鳥取県病虫害防除所

〒680-1142 鳥取市橋本260  
TEL : (0857) 53-1345  
FAX : (0857) 53-0723  
E-mail : byougaichu@pref.tottori.jp

<ホームページアドレス>  
<http://www.jppn.ne.jp/tottori/>

---